京城日報

朝刊　朝夕刊合せて十頁

本紙定價　一ヶ月金一圓三十錢　三ヶ月三圓八十錢　六ヶ月七圓六十錢（郵税共）
廣告料　五號十六字詰一行一圓三十錢　二號十八字詰同六十錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長字四番　振替京城三〇〇番
編輯兼發行人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

時間表

[illegible]

三千年前の世界と今の世界（上）

文學博士　木村泰賢

大戰爭が出來されて『天上天下唯我獨尊』の宣言を擧げたのは正しく三千年前の四月であつた。佛陀の大理想から云へば時間の束縛もなければ空間の限りもなく、どんな人でも救はるべきであり、いかなる時代にも興廢興亡の法施の明かなるものがあるのであるが、併し他面から見て佛陀其人を產み出したのは矢張り時代の力であり、佛陀其人の悟りは亦大なる力を時代に與へて居ると云ふことを否む譯には行かない。

歷史は繰返すと云ふ。事實三千年前に釋尊が出世された時代の印度の狀態はあらゆる方面から見て、今日の我々の狀態に甚だよく似て居るのである。當時印度人の考ふる所では全印度は全世界即ち閻浮提であるとせられて居た。マハヴアスト物語りによれば釋尊出世の前代は印度全國は全く戰亂の巷であつた各大國各小國何れも兵を採つて相戰ひ自ら二個の勢力に分かれ覇を爭つて久しく相爭ふたのであつた。勿論マハヴアストに描かれたるところがどの程度まで眞の歷史であり、いかなる點が將であるかは分らぬが、兎も角も堤の垣を突き破つた如くに諸國が各方面に起つて全印度は久しく兵亂の禍に沒頭したことだけは事實である而して此の長い爭亂の結果は從來の國と國との關係を全く一變してしまつた。今まで强大なりし國が哀れにも慘敗の憂き目を見たのもあれば弱少なりし國が一躍して强大なる力を得るに至つたのである。富裕なりし國が貧しくなり貧しかりし國が俄にして富むやうなのもあつた。

國と國との關係がかくの如く一變して來た結果として、各國を通じて國家の狀態と國民の思想とが、著しく變化して來た事であつた。殊に其の最も著しきは國民の間に漲つた階級制度の破壞である。嘗ては因襲の前に盲目的に服從して來た人々が國と國とのこれまでの平衡が失はれ、そして新しい力が出來たのを機會として、いはゆる國民の自覺を促したのである。彼等は最早從來の階級制度の前に屈服しなくなつたのである云ふ迄もなく印度は殊に釋迦以前に在つては階級制度の甚だ八釜しい國であつた。婆羅門族を第一とした四つの階級が嚴存し、第一のものは他の何なるものよりも優れりとして三階級を支配して來たのである。然るに大戰亂の結果として第二の階級たる武士はこゝに著しく其勢力を加へて來たのみならず、戰爭は經濟に關係する經濟の力のある國は亦よく戰爭に於ても勝者となり得るのであるから從つて商人の階級たる第三の階級も亦自ら勢ひを得て來た。即ち佛典などにも見えるいはゆる『長者』と云ふのが是で、彼等は當時の大資本家であつたのである。かくの如く述べて來ると、それは三千年前の話ではない誰も今日の世界の事實を語つて居ると思ふであらう。

當時印度の狀態はかくの如くであつて、符節を合はしたやうに現在の世界の有樣に似通つて居るが、更に之れを思想方面に見ても亦非常に一致した點があるのである。釋迦以前に印度に於いて勢力のあつた教說は云ふまでもなく婆羅門教である。所が之れが次第々々に力を失ふに及んで續いて起つて來たものはウパニシヤットの哲學である。然るに婆羅門にしても、ウパニシヤットにしても何れも甚だ幽玄な理想を持つた、いはゆる形而上學的のものであつて、著しく現實からかけ離れて居たものである。然るに人間は足を地上につけて生活して居る限り唯天の星をのみ眺めて地上の事實を見ぬ譯には行かない。今迄天上をのみ望むことを專らとして居た宗教や哲學では次第に形而下の科學に目覺めて來た人々を滿足せしめることは到底出來なくなつて來た。人間が生きて居ると云ふ事實のある以上單に人間を宗教的に哲學的にのみ考へて居ることは出來ない。

茲に於いてか、婆羅門教時代ウパニシャット哲學時代の後を受けて反動的に力强く起つて來たものは唯物論的の思想である。高い理想の尊敬や幽玄な論理の探究には人は最早顧みる遑がなくなつて、直に事實の上の科學的な研究が甚だ盛んになつて來たのである。

別天地

東京より　目黒行人

◇東京市の本所區林町中和小學校同窓生及同區石原町々會役員等の發起者が發起人となつて森と云ふ少年の爲に頌德碑を立て別に頌德誌を印刷して各小學校同盟館へ配布する計畫をたて、目下その準備中である。森少年とは溺れつゝある二少年を救はんとして自ら溺死した勇敢にして可憐な少年である。

◇この美はしい善行を永遠に傳へんとする彼の母校關係の人々の心掛けを吾人は衷心感謝するものである。三十年四十年の間國家から俸給を貰ひ、從位勳等年金恩給を貰ひ、其上に種々の特典や殊遇を受けながら格別之れと云つた功勞もなく、假に其人なかりしとするも國家社會に何等の損失なかりしならんと思はるゝ人間の爲めに銅像など建つるとは到底同一日の談でない。

◇銅像の建立が多少でも蓋棺後に於ける歷史的批判を意味するものならば然すべきであるが現在のそれは却て之に反するものが尠くない。公正な歷史的批判を藉り銅像の主の非を蔽ひかくさんが爲のものが往々にして見られる。又それの建設を見も知りもせぬ若い官吏などに對して否應なしに醵金を出させるなどのこともある。今後斯ることを企てる人々は時勢が餘程變つて居ることを考慮せねばならぬ。

◇吾人は獨逸國民の利益に於て協同の戰線を張らねばならぬが、其爲には吾人の背後に協同の國民が無ければならぬ。吾等勞働者が餓死に瀕するとき富者は其富裕金を犧牲にして吾等により安き食料を支給ひ職人階級は其の利益を割いて安價に物を賣るべきである。此等は目下の吾人にとつて絕對に必要である………。

◇『他の都市が赤色のゲルゼンキルヘンへ食料の輸送を拒むに於ては吾々は佛蘭西の後援によつて其方法を發見するの容易なるを知る。即ち石炭を攫つて之を佛國に送り佛の食料と交換するのみだ』と、ルール地方に於ける獨逸の共產黨員は語つて居る我國には果して我國の利益の爲にする協同の戰線の背後に協同の國民があるであらうか。

選擧權擴張時期

內務當局談

選擧權擴張は常に野黨一部の政治家に依りて高唱せられ來れる處なるも政府は時代の趨勢に鑑み人心の歸嚮を察し遂に選擧權擴張調査會を設置して決案の骨子となるべき基本調査をなしつゝあつた。第四十六議會に於て野黨提出の普選案上程に際しても、政府は根本より普選を非とするものにあらずして、要は其時期と內容とにつき自ら見る處に從ひて之が實施を爲さんとするものである旨を聲明して居るが、該基本調査も已に終了したるを以て近く成案となしたる上、陪審法の如く之を法制審議會に諮詢するか或は夫れとも選擧法の性質上、特殊機關を新設するかを決定し、該案の解決に向つて歩を進むる豫定である。

而して政友會側の意嚮に於ても必ずしも普選の精神に反對せるものにあらずして、その時期と內容とに於て政府と所見を同一にするので、その實施期に於ては何年度よりするものなるか未だ確定議ではない。地租委讓の結果は選擧權の擴張を必要とする故に此地租委讓の行はれたる曉に選擧權の擴張を行ふべきものであるとか全然別個の問題として研究すべきであるとか唱ふるも、政府としては未だその實施期實施の方法までは成案を得て居らぬので、當然議會に於て之等に就ても充分なる成案を得る豫定で努力して居る。

滿洲旅行記（四）

京城府勸業課長　小木曾生

奉天瞥見

奉天新市街は實に堂々たるもので家屋は總て煉瓦造、道路は奉天驛を起點として五つの幹線を放射し其の間は碁盤目割になつて居る、路面の鋪裝も行屆いたもので、幹線には人道車道の區別が整然として居る。市區は大體商業地域、住宅地域、官公署學校地域、娛樂地域等に區別され土地は營業に使用されて實に理想的である。

城內即ち支那人の奉天市街は驛から一里餘、安東縣などに比すれば之も整然たるもので周圍に城壁があり八つの門がある、御多分に洩れず道は惡いが安東縣ほどではない、取引は殷賑を極めて居るが小賣が多くて大取引は矢張り新市街の方にある樣だ、三井物產の支店もあるが之れは東洋綿花の製品を輸入する位で最も活躍して居るのは何と言つても『アンダーソン、メーヤー』と支那名假昌洋行だ一種の政商で米系のものだらう　日本も三井、鈴木に一肌脫いで貰ひたいものだと思つた、

奉天は四方面から輸入口がある、朝鮮方面と大連方面、天津、長春と見てよからう、朝鮮からは至極微々たるもので京城から來る煙草が相當にある外は釜山からの水產物のみである、其他は內地品が朝鮮を通過して來るに過ぎない、先づ今の所朝鮮と奉天市場とは沒交涉と云つて差支へない、

人力車のタイヤーならば幾らでも需要があるが京城の手には一寸無理だらう、足袋は可なり需要がある、巾は一寸乃至二寸迄で色合は淺黃、黑、紺等を好んで居るやうだ。鮮紙は滿洲の支那家屋の窓を研究して十分一定する必要がありさうだ其の調査方を奉天會議所に依賴して置いた少しく支那人の嗜好を聞いて見ると商標では松樹を嫌つて居る、それは墓に植ゑる樹だから聯想が惡いと云ふのだ相だ、又龜は夫婦關係を亂すと云ふ、鬼と天狗は妖魔だと云つて居る、是等を商標に利用したものはよろしくない、双美人、龍、麒麟牡丹花などを好んで居る樣である、喫食の方では⑪、グリンピース松茸、貝柱などの罐詰類が喜ばれる。

文藝消息

◇花田比露思氏『歌に就ての考察』を京橋紅玉堂より近刊
◇牛田良平氏『短歌新考』を同上より近刊
◇松本苦味氏　譯入フランス童話『人魚の唄』を紅玉堂より發行
◇福士幸次郎氏　一ヶ月餘に亘り京阪地方旅行中のところ月末歸京

種の話

◇完全な海底地圖作成

歐洲大戰亂中獨逸小潛航艇が大西洋中北海等に於て暴威を逞うし多くの人命財產を葬つた事は枚擧に遑ない有樣であつたが當時列國の軍事批評家はあの戰鬪の少い小潛航艇が大海の眞中に於て如何にして長時間停船し敵國の艦船を竊かに待ち伏せてゐたか又限りある燃料を有する小潛航艇が限りなき潛航中燃料、彈藥其供給を受けたかに就き非常な疑問を起し或る者は海底到る處に軍用倉庫を戰前に於て建てゝゐたと云ふてゐたが何人も見た者が無く半信半疑の儘で今日迄來た次第であるが戰後米國の學者は此點に非常な興味を感じ種々研究の結果最近では戰亂の起る數年前音響の反射を利用し大音響を發する物體を海底に投じ其音響の反射に依つて海底の深度を知り大西洋地中海北海等の完全なる海底地圖を作製し海底の凹凸狀態を知る恰も地上の山や野原を見るのと同樣に明瞭となつたので獨逸參謀本部では海底の適當の場所に無數の潛航艇用倉庫を建て其處に戰爭上必用なる物資を貯藏し置き戰爭中此れを活用した事を發見し今更ながら驚いた次第であるが此れが動機となり今回米國で音響の反射を利用した海底測量器械を考案したので此器械に依り明年の末迄に先づ大西洋の海底地圖を完成せしめ次に太平洋の完全なる海底地圖を作製すとの事である

小林靴

特價ある小林の白靴は輕しく洗濯が出來ます

白靴　六圓、七圓、八圓の三種にて御注文に應ず
茶色黑色皮短靴は　拾圓、拾參圓、拾五圓の三種にて注文に應ず
御注文の際は御身足の寸法と前金壹圓以上御送り下さい

京城明治町　小林靴店　電話本局二五七一番　振替京城五九六番

哈爾賓　北滿ホテル

氷が解けて春が來ました松花江も之からです
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ります

第七期決算公告

貸借對照表（自大正十一年十月一日 至同十二年三月三十一日）

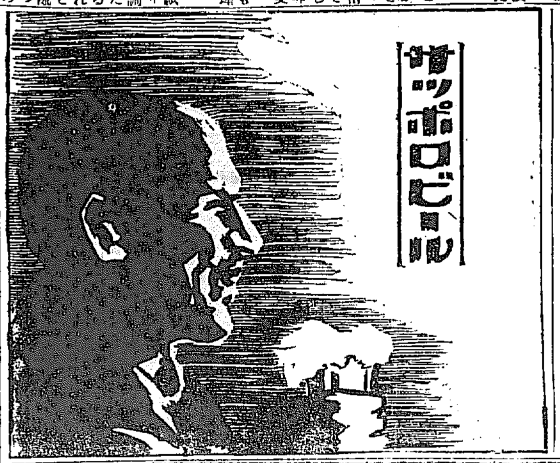
貸方（負債之部）	金額
株金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
借入金	一、七〇〇、〇〇〇・〇〇
未拂諸金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
政府補給金	[illegible]
合計	一、九七〇、六七六・八七

借方（資產之部）	金額
未拂込株金	七、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
貯藏品	[illegible]
建設費	[illegible]
未收入金	[illegible]
收入佛利子	[illegible]
借入金	[illegible]
預金	[illegible]
現金銀	[illegible]
合計	一、九七〇、六七六・八七

右之通候也

大正十二年五月

南朝鮮鐵道株式會社

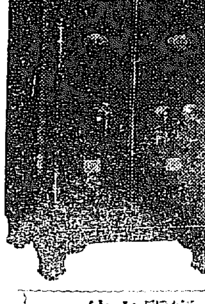


代理店

ソーウル自轉車發賣元
ユーニツク及各國自轉車並ニ附屬品一式
猶修繕ハ親切ト神速廉價
大高自轉車商會
京城明治町壹丁目　電話本局三〇〇九番

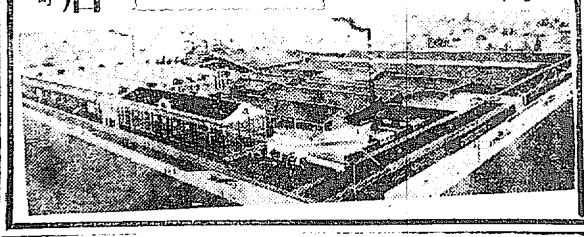
東京竹內製金庫

完備せる工場の大規模と製造量の多大なる東洋第一なり



朝鮮特約店　熊平商店　京城本町

實質本位　金庫之元祖

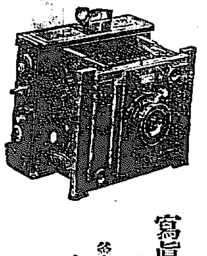


時代ニ適應

特許インキ

仁川　合資會社　川崎商店

電話二六六番



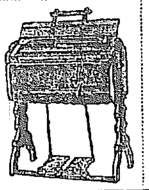
寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町二丁目
岩瀨寫眞機店
電話七五五番　振替七八八番

朝鮮樂器の元祖

對抗野球試合
天勝軍　滿鐵軍　徽文軍
×五月廿八日　五月三十日　六月二日

此券切取リ御持參ノ御方ヘ二百ヲ限リ無料入場券進呈

山葉ピアノ　山葉オルガン　鈴木バイオリン　各種蓄音器　野球用具　テニス用具



京城鐘路大通り
セヤマ樂器店
セヤマ運動具部
鐘路中央青年會館前

京日主催三軍對抗試合入場券ハ當店ニ於テ一圓以上御買上ノ方ニ入場券ヲ進呈ス　京城市內（山上及永登浦）附近迄ハ御申越次第十二馬力二ノ一オートバイヲ以テ十分間以內ニ御屆致シマス

外科・內科　皮膚花柳病科
エッキス光線及電氣科（完備普通及隔離室）
京城府旭町二丁目四
島崎病院
院長　島崎龍一
電話　病院本局二七九三　院長本局三六三六

勿驚！

タツタ五分間にて忽頭痛を治し只一回の頓服にて夢の醒たるが如し

本劑適應症
▲流行性感冒頭痛　▲腦病性頭痛　▲船の暈頭痛　▲神經性頭痛　▲ヒステリー性頭痛　▲貧血性頭痛　▲酩酊後の頭痛　▲子宮病性頭痛

チエヤー

必携の場合
▲腦病者　▲神經衰弱者　▲子宮病者　▲常習便祕者　▲汽車汽船旅行　▲人込の場所　▲酒宴の席

到る所の藥房にあり類似品に御注意ありたし

大連本舖　合資會社　松內楠陽堂
特約販賣店　京城　木村藥房　京城日報社代理部

寫字員

男女自宅筆耕收入確實地方勸誘
好適副業規則書申込次第進呈
大阪市港區市岡町
大阪郵便局私書函九番
松影社
電話西二〇四五番　振替大阪五〇九〇七番

商業登記公告

一東洋拓殖會社（支店）
一第貳拾五回ノ社債
一社債ノ總額金壹千九百九拾萬弗（邦貨金參千九百九拾壹萬九千四百圓）
一各社債ノ金額金千弗金五百弗
一社債ノ利率年六分
一社債償還ノ方法及期限發行ノ日ヨリ參拾箇年ニ毎年買入ノ方法ニ依リ隨時償還シ最終ニ於テ額面ニテ全部ヲ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額全額
右大正拾貳年五月拾九日登記
全州地方法院裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮商業銀行平澤支店支配人藤原六久ハ大正十二年五月二十八日解任ニ因リ代理權消滅セリ
支配人選任
京畿道振威郡丙南面平澤里百八十五番地
豆生田健一郎
主人ノ氏名住所
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社朝鮮商業銀行
支配人ヲ置キタル場所
京畿道振威郡丙南面平澤里百八十五番地
右大正十二年五月二十八日登記
京城地方法院平澤出張所

法人登記公告

一、新介金融組合變更ノ目的中第七號ヲ左ノ如ク改ム
●七、組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコト
右大正拾貳年五月貳拾八日登記
平壤地方法院順川出張所

商業登記公告

株式會社漢城銀行取締役張弘植ハ大正拾貳年五月拾七日其ノ住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
東京府荏原郡大井町字倉田參千百九拾四番地
右大正拾貳年五月貳拾貳日登記
京城地方法院開城支廳

決定

大正十二年非第一〇三號

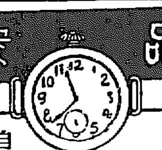
楊州郡州內面維楊里百四十五番地
高達龍
明治三十五年生
右ハ原被鐵原郡鐵原面月下里二十八番地高達龍ニ對スル浪費者禁治產申立ニ依リ當院ハ前記高達龍ヲ浪費者ト認メ準禁治產者ト宣告ス
大正十二年五月廿九日
京城地方法院

最新刊

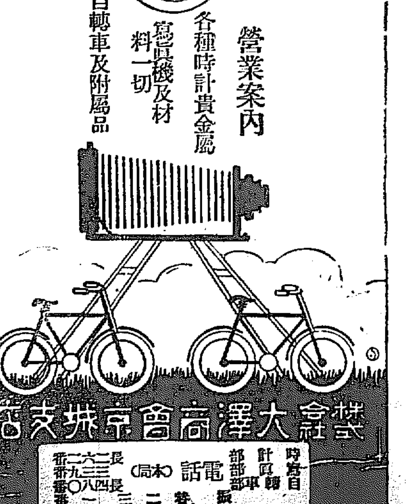
書名	著者	定價
物語日本史	瑠璃園	二、四〇
人體生理解剖實驗室	宮崎三郎	三、五〇
宗[illegible]諸	宮崎安右衛門	三、一〇
カントの哲學序論	[illegible]川利助	三、〇〇
支那信仰論	內田勝司	三、三〇
紙のゆりかご	矢島知郎雄	一、八〇
婦鄰二十講	大熊喜邦	三、三〇
創作的手工教授の實際	山形寬	三、七〇
實踐商業簿記	太田哲三　橋本良平　共	一、八〇
女怪	宇野浩二	二、五〇
近刊豫告　創作天の群子	豬狩史山	

振替京城二五七三　電話本局六八四、二六八〇
大阪屋號書店

商品案內



營業案內
各種時計貴金屬
寫眞機及材料一切
自轉車及附屬品



株式會社大澤商會京城支店
電話（本局）時計部長二六二番　寫眞部長三九三番　自轉車部長四八〇番　振替二三一番

驚クベキ特效藥

酸素丸

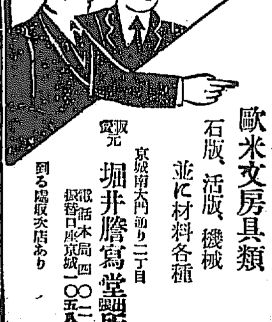
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發育不充分乃至ハ血質線ガ有スル化學作用ノ變化ヨリ來ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質線トハ生殖線、腎臟、肝臟、甲狀線、膵臟、松果線等ニシテ此等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス

腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病

[illegible]

代金七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓　送金次第郵送、送料藥舖持

酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連二五三



堀井謄寫版

歐米文房具類
石版、活版、機械並に材料各種
京城南大門通り二丁目
發賣元　堀井謄寫堂出張所
電話本局四〇二番　振替口座京城一〇五八番
到る處取次店あり

京城日報社編纂

最新朝鮮書式大全

◇定價金五圓　菊版クロース金文字入　九百頁

本書ハ最新ノ朝鮮書式大全ニシテ第一版五千部ハ數ケ月ナラズシテ忽チ賣切レ尚各方面ヨリノ要求旺盛ニシテ更ニ第二版大正十一年度現行ノモノ數千部發行セシニ餘ス所又僅少トナレリ其內容ハ各種關係法規ニ依リ民事、商業、刑事、交通遞信、財政、產業、特許、意匠、商標、實用新案、恩給年金、警察、學事ノ十部ニ分類シ各部一々關係法規ヲ網羅シ殊ニ商業及不動產登記ニハ細心ノ注意ヲ拂ヒ一切ノ書式ヲ網羅シテ餘サズ各階級ヲ通ジテ必携缺ク可カラズ本書一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何モノモ要セザル良書也

京城太平通
發行所　合資會社京城日報代理部　振替京城三〇〇番　電話本局長一七〇九番
販賣所　京城本町一　大阪屋號　振替京城二五七三　京城本町二　巖松堂　振替京城二四五四

ルール形勢依然險惡

【伯林三十日發電】ルールに於ける形勢は依然として危險である同盟罷業者の數は五十萬に上り、共產黨員の暴動は依然として已まない、併し共產黨の勢力は日に日に增加しつゝあり形勢は益々危急を告げてゐる

歐洲經濟現狀對策
英新首相ボ氏の演說

【倫敦三十日發電】英新首相ボルドウイン氏は下院に於ける演說中現在に於ける歐洲經濟狀態の解決の緊要なるを言明し藏相マツケナー氏は賠償問題に關し聯合側の案を一致せしむる準備をせねばならぬと云つた

愛蘭の形勢改まる

【倫敦三十日發電】愛蘭に於ける形勢は改善されつゝあり叛徒は內外の敵に對し武裝的反抗を中止した、併し叛徒首領デヴアレラは自由國政府の條件を承認する事を拒絕してゐる

倫敦タイムスの報道
日露交涉開始につき

【東京電報】二十九日の倫敦タイムス紙は伯林よりの報として『ヨツフエ氏は露國外務省より日本政府が或條件の下に露國政府と交涉を開始する意志を表明した旨報告した』と報じた

東支沿線宣傳費支出增加

【東京電報】莫斯科=從來莫斯科からの東支沿線に對する宣傳費として三萬五千金貨留を支出して來たが日露交涉が物になりさうになつたので更に此の際に於て露支會議の氣勢を助け可く最近莫斯科政府から新に八萬四千金貨留を宣傳費以外に支出する事となつた

財政を明かに公表せよ
支那議員衆議院に要求案提出

【北京三十日發電】衆議院議員駱繼漢等百六十三名は民國六年六月十二日以後の全部の內外債借款及び其他一切の財政の使途の明細を國會に提出して審査を受くべく政府に請求するの案を北京衆議院に提出した

奉直會議正式開催
撤兵問題協議くらゐが關の山

【奉天卅一日發電】山海關に會合せる奉直兩代表等は五月卅一日より正式會議開催の筈である此會議は單に撤兵を協定し進んで國交の恢復位が關の山にて奉天省の自治取消や張氏の官位回復等の根本には觸れぬらしい

山海關會議終了

【奉天卅一日發電】山海關に於ける奉直和平會議は一日にて終了し奉天代表は直ちに同地を引揚げ三十一日錦州に赴き或協議をなしつゝありと

日米軍艦汕頭急航
廣東九龍間鐵道開通

【廣東三十日發電】在留邦人保護の目的にて松、楓、樫、栂の四隻の驅逐艦は汕頭に急航した、米艦も又二隻同港に急派された、廣東九龍間鐵道は官軍の勝利によつて沿路の危險を除かれ三十日より開通するに至つた

伍氏廣東外交總長就任か

【廣東三十日發電】孫文氏の招聘に應じて廣東に來りし伍朝樞氏は語る『昨日孫文氏に會つたが自分が外交總長を引受けるか否かは判りません自分は決して廣東政府に外交總長が必要であるかどうかを先づ以て孫文君に質した次第です若し其必要あり又孫文氏の云ふ如く愛國(日本を指す)からの援助が具體的であるならば自分は喜んで此の要職に就く考へです問題は金と外國からの援助次第です』但し北京政府に見切りを付けた氏は或は孫大總統の任命を受けるであらうと觀測されてゐる

廣東政府對日本借款交涉中

【廣東三十日發電】廣東政府は目下日本某銀行を通じ六十萬元の借款交涉中なるが該借款は一般に注目されてゐる

李鼎新氏督辦となる

【北京三十日發電】大總統令を以て李鼎新氏を督辦海軍事宜に任命した

交通部の非常識
鐵道協會員に對して冷遇す

【奉天電報】今度來滿せし鐵道協會員一行が北京へ赴く際滿鐵より支那交通部に一行の斡旋方を依賴し交通部は京奉線の貨金半額割引を爲す可く鐵路局長に電命せしに張氏は山海關以北は自分の管理であるから交通部の指揮を受けぬとて山海關までを無賃とした、之れに對し交通部は憤慨し一行を北京にて歡迎せぬのみか鐵道協會の要請を拒絕し又山海關より奉天まで無賃なるに拘らず奉天までの通し切符でなければ切符を賣らずといふより一行は遂に通し切符を買ひ北京を出發した交通部が斯る非禮の態度を採りしは交通部が吳佩孚氏の勢力下にあるより排作の機徵に反對を抱き努く吳氏の鼻息取りの意味もあるべきが更に稍中央政府たる交通部の非常識には驚きしと一行に加はつた奉天取引所長彬山氏は憤慨して語つた

貯金詐欺
六名檢擧さる

本年四月中旬頃府內郵便局所で貯金[illegible]手に逮捕され三十一日檢事局へ送致された、右は府內西大門町二の二七番地鄭丙某(二〇)通洞一三〇番地朴某(二〇)[illegible]は昨年十二月貯金二百圓の調達方を東元に依賴出金して一時府內各郵便局所で預けて通帳を受け巧に[illegible]

在支勞農代表來朝
露支會議の準備成り之が結果を ヨ氏へ報告の爲と語る

【東京電報】北京にありし勞農政府代表ベイリー氏は莫斯科より來れるツウルバー及ブロドスカヤ女史と共に三十一日午前八時東京驛着入京ヨツフエ氏の秘書レーヴイン氏の出迎へを受け直に築地精養軒に入れりベイリー氏は之れまで北京に在りて露支交涉の成立に努めし辣腕家にしてツウルバー氏は莫斯科人民委員會の委員長としてレーニンに次いで勢力ありと稱せらるべ氏は三十五歲ツ氏は三十二歲位にて兩氏共極めて謙遜の態度を持し居れり尚ブロドスカヤ女史は黑の服裝をなし居りヨツフエ氏のタイピスト且つ暗號電報書記として來京せるものなり一行は精養軒に入るや直にヨツフエ氏と會見し殊にベイリー氏は數刻密談に耽れりベ氏は曰く『日露第三次會議の開かるゝや否やは斷言し得ざるも私達は露支會議の準備成れるよりヨツフエ氏に其意嚮を傳へるため來れるものにて日露交涉の經緯は露那ヨツフエ氏の肚裡にあり我等の關係する範圍にあらず』と又ツウールバー氏は『我々は日露交涉の圓滿解決を希望す我等の滯在は長期間にあらざるべし』と語れり

政府回答遷延理由
―後藤子に對する―

【東京電報】日露交涉諾否に關し後藤子に對する回答を遷延してある理由は露國案を解剖的に研究しつゝあるに依るものにて此間政府は輿論の趨勢を探りつゝあるが與黨派の意嚮は交涉開始を可とする樣あり又內相も政友會側と諒解を得つゝあるより來る二日の閣議迄に政府は交涉開始の態度を決するもの如く後藤子は六月一日岡山方面に旅行六日歸京の筈なるを以て首相より後藤子に回答するは七日頃となるべきも或は三四日中に後藤子に回答するやも知れずと

地方長官會議
―(最終日)―

【東京電報】地方長官會議最終日たる三十一日は午前十時より引續き內務省會議室內に開會後藤保局長以下各局長出席に秘書官として後藤警保局長より警保局所管事項及び警察行政上の狀況等につき詳細なる說明を爲したる後水野內相は出席地方長官の挨拶を兼ね地方長官より陳述の意見にして採用し得べきものは成るべく其實現に努むべしと述ぶる所あり正午休憩東京會館に於ける遞相招待午餐會に出席し午後二時より再び內務省內に打合會議を催した

佛醫に對し敍勳
御沙汰あらん

【東京電報】故北白川宮成久王殿下御附武官太田大佐は三十日御遺骸に從つて歸朝三十一日午後三時宮內省に出頭し三殿下御遭難當時の御模樣及び佛國醫の寄せたる厚意等に就き約一時間牧野宮相に報告したるが仄く處によると御遭難に對する佛國官憲の厚意に對し敍勳の御沙汰あらせらる可く右に付き宮相は首相を訪問し打合せを爲したりと

健康保險法施行勅令發布

【東京電報】健康保險法施行に關する事務處理の爲め社會局に健康保險部を置く事となり三十一日勅令を以て官制發布され同時に之れに伴ひ社會局分科規定中にも二、三の改正を加へ何れも三十一日より實施せり同部長には內務監察官次田大三郎氏任命せらるべしと

支那公使
芳澤氏の赴任期

【東京電報】芳澤謙吉氏は既報の通く三十一日新に支那公使に任命されたが氏は目下北京に於て土匪事件其他重大問題が起り代理公使のみでは問題を處理する上に於て不都合であるから成るべく六月下旬迄に出發赴任する筈である

阪神下旬貿易

【大阪電報】五月下旬に於ける大阪神戶二港の貿易額左の如し

▲大阪(單位圓)

輸出	七、二五四、五〇五
輸入	七、〇三〇、四九四
合計	一四、二八五、〇〇二
差引出超	二二四、〇〇八
一月以降累計	
輸出	一二九、三二一、七三七
輸入	七二、五五五、九三六
合計	二〇一、八七七、六七三
出超	五六、七六五、八〇一

▲神戶(單位圓)

輸出	一一、四四一、〇〇〇
輸入	三八、六一三、〇〇〇
合計	五〇、〇五四、〇〇〇
差引入超	二七、一七二、〇〇〇
一月以降累計	
輸出	一二三、〇八五、〇〇〇
輸入	四一三、〇九六、〇〇〇
合計	五三六、一八一、〇〇〇
輸入超過	二九〇、〇一一、〇〇〇

內地視察餘錄
朴重陽

(二)藤公曾遊の松田屋

山口縣に於ける普通の旅館は料理屋を兼業することを許さず湯田(山口町を距る約一里の溫泉場)の松田屋のみは歷史的關係と地方繁榮策との上より依然兼業を許せり同地方視察の途次に伊藤公曾遊の當時を偲ばんと欲し松田屋に休憩し當て公の宴席に侍したりと稱する一老妓を招き公の當時代の事を知らざる爲め公の逸事を聞くを得ざりしは遺憾なりき

寺內伯の誕生地

寺內伯の誕生地は山口町を距る凡そ一里半の地にある平川村と呼べる農村部落にして周圍は水田の間に介在し約三百坪內外の屋敷あり今は全く一の建物をも存せず最近記念碑を建立し周圍の樹蔭と灌木の植栽等に着手せり吾々の該地を訪ひたる時は恰も雨後にして附近には人影なし時に辭せんとするや一老爺の馳せ來るあり伯の幼時に於ける竹馬の友にして當來の訪問を喜ぶこと限り無し

井上侯遭難の地

山口縣吉敷郡湯田町所謂井上侯遭難の地に記念碑あり其の顚末を聞くに當時(元治元年)藩府は毛利藩士の京師に於ける行動を以て犯闕の罪となし其の罪を問はんが爲め三十餘藩の兵を徵し將に防長の四境に迫らんとす此時に當り藩主毛利敬親公群臣を集めて對應の策を議す藩中俗論正義の二派あり俗論黨は一藩恭順の意を表すべしとし正義派は飽く迄幕府を倒し王政復古の大業を成さんと主張す井上侯は正義黨の幹部にして當日の會議に參與し議事の後退出して湯田町字高田村の自宅を指して歸途に就き僕をして燈を提げ先導せしめ(現今遺碑の地)に至るや之を追跡し來れる俗論黨員兒玉七十郎(從三位兒玉愛次郎氏にして現に存命す)斬つて掛る暗夜且つ不意の襲擊なるを以て之を防ぐに暇なく侯は數ケ所に重傷を負ひ辛うじて生命を全うするを得たり實に元治元年九月二十五日の事なり爾後の鄕黨の人々其の勤王の功を記念せん爲め大正六年七月一日遭難の地を卜し碑を建設せしものなりと云ふ志士苦心の當時を追懷して感慨無量

萩町管見

萩は東西南の三方に山を負ひ北は日本海に面し阿武川と松本川に挾擁せられたる小都邑にして地勢平坦戶數三千三百八十二戶を有す山口より十一里小郡より十二里何れの方面よりするも山又山を越えざるべからず辛うじて自動車を通ず舊毛利氏の居城を構へたる地なり毛利氏は關ケ原の役の後德川家の措置に慊焉たらざるものあり明治維新の際に於て勤王に努めたりと云ふ往昔は容易に外敵の侵入を許さず金城鐵壁の觀ありしも今は却つて交通の不便を訴ふ社會の變遷に依る利害の消長も亦奇也と謂ふべし

萩は巨星の出生地

伊藤公、山縣公、桂公、木戶孝允、高杉晉作、杉子、品川子、曾根子、三浦子、鳥尾子、其他明治年代に於ける勳功高き偉人にして萩の出身に係るもの甚だ多し是元より毛利公の遠大なる計畫に基くものあるべしと雖も頗る吉田松陰先生の感化偉大に與りて力あるを知らざるべからず現に萩町立明倫高等小學校構內に聖廟あり孔子の木像並に孔孟顏子曾子等の位牌を祀れる又古き歷史を彫りたる石碑等に徵するも毛利藩に於て如何に儒教の盛んなりしかを察すべし松陰先生の徹底と人格とに依り國士を輩出するに至りたるは以て後世の鑑となすに足るものにして眞に崇敬の念に堪へざらしむ今日の如き平凡なる教育に依り凡庸的人物を無數に作るは容易なるべしと雖も果して松陰先生の如き偉大なる人格者たるが如き識見の國士を出し得るや疑ひなき能はざるなり

橫濱下旬貿易

【東京電報】橫濱五月下旬輸出入貿易左の如し

輸出二千三百三十萬六千二百四十五圓▲輸入二千六百三十七萬三千七百四十五圓▲差引入超三百六萬七千五百圓

滿鐵の借換は
結局內債で充當

滿鐵會社は來る八月期限と爲るべき社債三千五百萬圓あるを以て、之が償還方法として一、借入金に據るか二、內債を以てするか三、相當に借換へるかの外債を起して右償還に充當する外一般市中資金と爲すべきかに付種々の研究中なるが若借替へに據らんとすれば其期限は何れも短期で前例であるから成るべく之を避け次ぎに外債を輸入せんとする時は政府は右資金が昨今頗る不況に陷り居れる社會の地に投ぜらるゝ物であるから必ずしも許可しないと言ふ事もなからうが地に流入せしめ以て年々四五千萬圓出來べくんば內地の資金をして支那に吸收せらるゝ外流資金の緩和を圖らんとするの意向を有し居る關係であるから結局右は內債を以てせんとするものゝやうである

日露交涉を中止するとして
政府の善後策は如何
撤兵と利權の好機を失ふ 中止の理由は『正式承認』

日露交涉の開否は數日後に確定する筈であるが大勢は悲觀的と推測されるが然るに、茲に他の重大なる問題が交涉打切りと共に發生し來たることが看過することが出來ず是が尚最後の決定を遲延して居る事情の一は、政府も交涉の中止は交涉の實行よりも一層重大なる影響を內閣に及ぼすやも知れぬ何となれば日露交涉に關して日本政府こそ誠意なしとの宣傳に適した材料を供給することとなり、その結果が自然內閣に迫り來るからである

反動の大變

第一に此三ケ月間に成長した日露國民の諒解は交涉の斷絕に依つて冷水を浴び、日本の國交復活論者並に反政府の一派の人々は政府の無能と過失とを默過せぬばかりでなく露國及政府は最近漁業問題其他に就て日本に示したる良感情より反動的に急轉し、斷然日本に對する憎惡の再燃を現ずることも考へねばならぬ此三ケ月の間ヨツフエ後藤の非公式會議が兎も角も圓滑に進捗するにつれモスコー政府は滿足と希望とを繼續の點に就て明示し極東の平和的復交を待つて居たのに一朝政府の手に移るや忽然冷淡なる態度を示すに於ては一轉日本を猜疑憎惡するの情を禁ぜざるを得まい

利權お流れ

尼港の賠償と西伯利の責任を相殺すると云ひながら、サガレンで利權の提供をして居るのは、暗に尼港の賠償を露國のみが引受けることを示して居るものである、利權は是のみに止まらぬ。交涉の進むに從ひ西伯利の各方面で採鑛、採伐、水田其他の利權を約する意圖あること從來よりの態度に依つて明白に想像されるのであるが、撤兵等は今度の交涉の結果、將來に於て或は一部分は失はれるものと覺悟せねばならぬ。現にシンクレーア油田利權の如きは顯著なる實例を我々の眼前に提示して居る

漁業破綻

大騷ぎをしてヤツト落着した漁業利權(交涉開始の一導火線と見られたもの)の如きも今日の段階に條約とせぬ限り、恐らく來年の漁期には今度以上の困難が伴ふことであらう日露交涉は後日のことゝして、漁業條約だけ締び度いとの希望を或政府側の人は云ふが、こんな虫のいゝ話は素より話にはなるまい。次ぎに撤兵の遲延は日本のみの關係に於て大なる利益を放擲するもの、例令その額は破產的に大ならずとも國帑と國民とを無益の生產に捨るもので非常な損失たることは說を俟たぬ次第である。

理由の發見

交涉を此儘打切つて了ふ損失の大なることは明白であるが、假りに此斷が今後の交涉に於て大いに緩和され、今日衝突するのと大差のない結果が得られるとしても、更に問題となるのは『如何なる理由でヨツフエ氏に斷り得るか。外交上果して適當の理由ありや否や』の一點である政府はヨツフエ氏が何よりも先に正式承認を要求し其他の諸懸案は此諒解の下に解決すべしと主張して居ると認め、斯くては交涉を行ふも到底諒解の纏まる筈がないから寧ろ始めから交涉に入らぬ方が賢明であるとの理由に據るのである。果してヨツフエ氏は此一點を何までも固執して動かざるや否や事實上承認案を解決し、通商を開始し暫く形式は第二として更に第一歩とするの意思なきや否や此點に就ては一層諒解に努むるの必要があるが茲が未だ閣議の決定を見ない點で、今度のヨツフエ案では斷ることに傾いても尙時間の餘裕を以て居りいづれ最後の決定までには數日を要するであらうと觀ぜられる(某消息通談)

國庫債券賣出

國內各郵便局所では六月一日より十五日迄額面四圓五分利國庫債券の賣出を開始する由賣出條件次の通りである

一、賣出期間 大正十二年六月一日より六月十五日迄

一、額面種類及賣渡價格

二十五圓券	二十二圓九十錢
五十圓券	四十五圓八十錢
百圓券	九十一圓六十錢
五百圓券	四百五十八圓

參考 右五分利國庫債券償還期限利率等左の如し

償還期限	大正十九年六月一日
利率	年五分
利子支拂期	三月一日、六月一日、九月一日及十二月一日
初期利子(大正十二年九月一日渡)	額面百圓に付一圓二十錢
利廻步合	六分七厘餘

鮮銀正貨出入

鮮銀に於ける三月中の正貨受入高は一千六百五十九萬餘圓、拂出高は二千四十九萬餘圓、月末現在は二千八百四十五萬餘圓にして前年同期に比し七百六十餘萬圓の減少であるが此內金貨受入四十四萬圓拂出し百六十萬圓の小額に過ぎないと

普通銀行貸高

鮮內普通銀行二十行の四月末現在貸出金總額は六千七百三十二萬五千七百四十八圓にして前年同期に比し約一千萬圓の減少であるが一行平均貸出額は三百三十六萬餘圓であると

避難露人端川行

【清津特電】避難露人六十五名は三十一日汽船天洋丸にて端川に送られ同地にて鐵道工事に從事すると

砂糖は何故に騰るか(承前)
參考すべきネーション誌の論調

(十一)キューバ砂糖會社の株式を所有する有力なる組合銀行が糖價釣上げの爲め買方に對して多額の貸出を行つたこと

(十二)三月四日上院議員ブルツトハート氏は商務大臣に對し砂糖の騰貴關係を調ぶべき決議案を提出したがスムートとカーチス兩氏の反對によつて實現されなかつた

(十三)此處に於て民衆行政調査會は此間の價格を摘錄した書簡を三月廿五日大統領ハーディング氏に送つた其結果糖價は稍下り始めた

(十四)然し之は四月五日紐育ペーパー紙上で共和黨のヘイワード氏が糖價騰貴の裏面には何等犯罪的行爲がないと發表して以來再び騰貴に向ひ遂に本年迄の最高レコードを作るに至つた

以上列記した事實から吾人は斷言が出來る。即ち砂糖の供給不足のステートメントが恰も砂糖の供給不足と誤解される事にかくれて居た事、そして糖商や手持品のある糖商會社は之れを濫用して買煽つた事、而已ならず糖商會社と關係ある有力なる銀行がそれを援助した事である。予が會長として働きつゝある民衆行政調査會では大統領ハーディング氏に對し本問題を徹底的に研究し砂糖の一般消費者をして甚しく數個月の過重にして不要なる負擔を免れしむる爲めに司法省をして此狀態を精細に調査させんことを依賴した。然るに司法省は之れに關しては既に二月廿七日以來相當な努力を以て調査中であると答へた。然し三月廿二日に司法省を代表して予を訪問した官吏は最も有名なる砂糖會社の名前すら知らなかつた。

事態は正に斯くの如くである。買方の宣傳の如く砂糖が大不足であると云ふ事はない。昨年より本年の需要は多少增加するかも知れぬが同時に本年の生產高も少しは增加してる。それに繰越しになつた砂糖を加へると米國政府の豫算さるゝものは正四十七萬噸ある勘定である。米國商務大臣フーバー氏はネーション誌の代表者に對し左の如く答へた。(予が發表せんとしたステートメントには砂糖不足と云ふ語は一度も用ひてゐない。それが誤り傳へられたのは全く一通信社の責任である。然し一旦誤り傳へられた事を商人が利用する事は無論よくないには決まつてるが余として之を如何とも致し難いのである(完)

通信設備の完成
阪倉遞信局工務課長談

遞信局工務課長阪倉文雨氏は此程遞信省に於て開催した地方遞信工務課長會議に出席し一兩日前歸任したが氏は語る

遞信省に於ける歐洲及各都市間の無線電信設計は十二年度から五箇年の繼續事業として總費九百萬圓の豫算が成立したので國際通信の連絡完成も今後餘り多くの年月を要しないであらうと思ふ朝鮮としても之れに對應すべき設備を講じなくてはならない日本の自動電話交換機は最近大連に開設されたのが嚆矢であるが內地に於ても今年度からこれを實施する計畫で先づ加入者の餘り多くない所から著手することになつて居る朝鮮でも早晚これを設備する樣になるであらう其他機械の如きも極めて能率の高い新式の外國品を使用して通信の敏活を圖り又長距離の電信電話線をケーブル線とする時は特殊の裝置を施行して居る從つてトランスミツションの關係といふことが重大な問題になつて居る云々

上海航路問題

朝鮮上海航路に付いては目下朝鮮郵船と總督府との間に折衝研究中なるが右は朝鮮產業開發上最も重要なる意義を有するものなれば結局實現に至るべく唯幾何の補助金を要するや及之が支出方法につき講究を要すと某當局者は語れり

松蛄蝲驅除策
知事被害地視察

既報の如く京城東小門外の國有林一帶は松蛄蝲の爲め慘害を蒙りつゝあるが總督府知事は二十九日午後掛場林務課長及京畿道林務課長を隨へて被害地に出張し其實況を視察した何れ近い內に大々的驅除の方法が講ぜられるであらうが何しろ一萬何千圓といふ多額の費用が掛るので豫算がなくて困つて居るといふ

繭資貸出開始

繭出廻り季節に入り南鮮地方は漸く繭資金の需要を見つゝあるが鮮銀及び各普通銀行では取引先に對する調査も終了したので近く各支店より同資金の貸出を開始する筈

電信課長會議
朝鮮からは四名出席

遞信省では六月五日から四日間內地の各主要郵便局電信課長を集めて會議を開くとのことであるが朝鮮からは京城郵便局電信分局長足立文吾、京城郵便局電信課長伊藤金藏、釜山郵便局電信課長永井十太郎、元山郵便局電信課長大屋厚の四氏を出席せしむることに決定した

山口縣鮮滿視察團

山口縣都濃郡の小學校長及教員等を以て組織せる鮮滿視察團(團長弘中楊正)の一行二十餘名は鮮滿及西鮮地方の視察を終りて三十日入城南大門前天宿館に投宿し三十一日總督府、專賣局製作所、本社其他諸學校を訪問したるが一日も市中を見物し二日午前十時半發列車にて仁川に至り午後七時十一分永登浦發列車にて歸途に就く筈

新任京城府主事

元京城府屬越川島吉氏は先般平安北道安州郡守に榮轉したが依願退職し去る二十五日附を以て京城府主事に任ぜられ內務課衞生係長を命ぜられた

人事消息

▲原土木部長 三十一日午後歸任の途に就く(清津特電)

▲大森理學博士 三十日夜入城せし同博士は三十一日仁川を視察一日朝七時五分發大田へ

▲西崎鶴太郎氏(鎮南浦實業家) 三十一日夕退城內地へ

▲鮎川元泰氏(大邱商議士) 三十一日夕入城不知火旅館へ

妾を欺いて
現金衣類を騙取

大同郡西川面川南里の朴述華(三〇)は[illegible]刑務所に收監されたの[illegible]事務所で貴方の夫と一所に居た者で今回逃亡して出獄したのであるが御主人は今病氣をして居る運動すれば出獄出來ぬ事もあるまいと欺き[illegible](價五十錢)を騙取し其行衛を晦ましたので不審を抱き平壤署に屆出たが搜査の結果犯人は平北寧邊郡古邑[illegible]に居る諸を廠會場で聞き込んだのを機に一仕事やつて見たと自白した(平壤)

公設市場小賣値

昆布	同	三二〇
切昆布	同	一〇〇
[illegible]昆布	同	一二〇
トロロ昆布	同	三六〇
フノリ	同	七〇
[illegible]	同	四〇〇

京城本町二丁目郵便局前 中村眼鏡店
電話二七七番 振替京城三四六番

生徒募集
別科生徒二十名 入學期限 六月二十日限 詳細 五月二十四日本府官報 仁川府松坂町 遞信局 海員養成所

鯨 赤肉 尾羽 專業問屋
尾羽毛(美術細工原料)(短冊雜切物帶) 下關市唐戶町 ㊥平井成一商店

京日案內
五號活字十六字詰五行一回金壹圓五十錢 以上一行增每に金二十錢 前納ノ事

株券 金融 自九時 至五時 日步安 商品擔保貸 御照會次第御返信 明治町一ノ五九 電話本局二四〇番 竹下

女中入用 常方夫婦子供なし希望者は本社內へ御來談被下度候

賣地 坪數二百三十坪 三坂通南向き高燥住宅地 希望の方は左記へ御照會を乞ふ 元町四丁目 電話四〇七番 天原

貸家 拾疊間 日本間 溫突 玄關附 希望の方は左記へ 株式會社溫陽溫泉事務所 京城永樂町一 紫太郎

貸家 新築二階建 階上八間 階下五間 溫陽溫泉旅館向 炊事場完備 玄關附 希望の方は左記へ 株式會社溫陽溫泉京城事務所 京城永樂町一 紫太郎

讓店 飲食店 目拔の場所 櫻井町 居拔の儘附屬品に付き至急讓渡す 姓名在社

洋服工 技術優秀の方試驗の上採用す 仁川新町 玉利洋服店

讓店あり 本町二丁目一等場所御用の方は電話本局一七〇四番へ

電話 京龍共極く格安に賣りたし希望の向は左へ 電話本局二八三一番 加藤

社員採用 志操堅實にして履歷書携帶來社あれ 京城吉野町一ノ一二七 大陽通信支社

乳牛 ホルスタイン種にして姙娠及び乳汁分泌中のもの賣物あり御入用の方は至急照會あれ 京元線三防洗浦驛前 三澤牧場

古本 誠實買入 御一報次第參上仕候 京城本町二丁目 電話本局參參七〇八 振替京城參參四〇八 文光堂書店

尋犬 狆一才セツタ種 毛色白茶赤毛 五月三十日朝黃金町三丁目に於て盜難に罹る所在御知の者に呈謝禮 鮮銀 古賀

特別欄

バイオリン尺八 通信教授 何人もスグ上達する新發明譜型 わしき規則書送呈(郵券拾錢) 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

下宿 新築六月一日より開業 完全待遇懇切に致します 西大門外冷泉洞一六七三番 電話本局一一六〇 野村

あれを止め

さゝくれ、ひゞ、凍傷、あかぎれ 肌膚のあれ等、忽ちに奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にし色艷を麗しくする芳香健膚藥

ミツワ雪の雫

定價 金五拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

主效

皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、濕疹、鱗屑疹、粃糠疹、苔癬、白癬に奏効す。

肌膚を柔軟滑澤にす

本劑を日常用ひますと、肌膚を柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艷を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、黴菌や埃物の入込むのを防ぎ、肌膚の榮養を旺盛にし肌膚を強健く且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す

冷たい風に當りますと、肌膚が荒れて表皮が細かく剝けてひびこなり、肌膚の色艷が不良くなりますが、湯上りにはもとよりのこと、顏や手足を洗つたとき本劑を塗けますと、肌膚の荒れることは決してありません、此點では本劑は「あれ知らず」と謂ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり

凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を擦込んで居ますと、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たときや火傷したとき直に塗りますと、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く

はたけは幾分痒くて皮膚が糠のやうに落ち、醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますと、いつの間にか消失せます、又蚯蚓腫のやうな擦過傷の出來たとき直に本劑を塗りますと、こがめることなく、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ

肌膚の脂が出過ぎますと、顏が膩ぎつて汚くなり、にきび其の他の吹出物が出來ますが、平生本劑を用ひますと、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますと、本劑の「にきびとり」の効力が現はれます。

色艷を麗しくす

洗面、入浴、化粧の都度ミツワ石鹼を使つて、肌膚の汚垢を落としてから、本劑を手掌に滴らし、之を擦込むやうに塗り、暫時經てから、湯水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますと、白粉ののりものびもよく、生々とした化粧の出來る麗しい色艷の肌膚になります。

發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京橋町 丸見屋商店

賣捌 化粧品店・藥店・

最寄に販賣店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

……る者が現れたことは當時既報の通り……の大谷で首飾た……を分配の……は相當に……あるが其後警察の結果通報事點の……る事實は一味の逮捕を擧くや逃亡出して居たものである
……の男が尋ねて來て自分は……十五圓並に女物……

故成久王殿下の御遺骸神戸御着

永久王、久邇宮殿下御一家族の香取丸へ御出迎へ

通行人泣かせの天氣師

嫌疑者八名＝鍾路署に檢擧さる

惡辣手段で數千圓詐取

過般來府内各所で街路通行中詐欺に罹る者が頻出するので府内各署では之れが犯人を物色中の處三十一日午後三時頃東大門方面より嫌疑者八名を拉致し鍾路署で嚴重に取り調べを行つて居る、彼等は常に氣脈を通じて田舍者の通行するに目星を附け言葉巧に接近して同伴する内合棒が札束が假中して居るやうに見せた財嚢を路上に遺棄して之れを田舍者に拾はせて落し主に還し謝禮するが小金の持ち合せがないから釣り錢を出せと所持金全部を騙取逃走するを常套手段として居たもので被害額は既に二三千圓に達して居る

初夏一日の清遊

本社主催洗浦蕨狩大會

參加者二百五十名を限る

三日の第一日曜に擧行する本社主催の洗浦蕨狩大會は外遊散策に持つて來いの好時期で加之會場たる洗浦附近は全鮮の最高地帶で漸く春を迎へた樣な氣温で野にも山にも若草が萌え花が咲いてゐる有樣なので京城でもう夏氣を感じてゐる人々には誠に仙境へ來たやうな感じを抱かするであらう、當日は晝食の際洗浦牧羊場で羊汁の饗應に預かることは既報の如くであるが、夕食は粗末ながら本社で提供することにした、然し田舍のことであるから充分の饗應は出來ないことは豫め御諒知を願ひたい、尚家族が團體的に參加される向きは晝食の御馳走を攜帶されるのは隨意で、朝が早いので晝食の支度の出來ない方の爲めに臨時列車に食堂車を連結するから車中に於て晝食を濟まされても好い、午前十一時三十分に洗浦に着いた一行は直に驛から數丁の洗浦牧羊場に至り廣い高原に飼養されてある羊の群を見、同所を視察して牧羊場前の若草の上で小憩の後驛に引き返し再び臨時列車の人となり午後一時十分洗浦驛發同十五分假停車場に着き、こゝから平坦な野徑を五六丁行くと餘興場や休憩所の天幕を張へてある、此處から左の方は稍枯れ澤が幾らに生へて居り小川を隔て右手の小丘は昨年燒拂つた後で枯れ薄のない極めて樂に蕨の採れる處である此處で約三時間蕨を漁り鍾路の手踊や有志の飛入りなどの餘興を見て初夏の一と日を清遊するのである。尚列車編成の都合上會員は定員二百五十名限りより出來ないから參加希望の方は一日も早く本社受附けにて御照會を求められたい。

露國避難民

夜半に逃走

中尉以下十五名が水利工事場から

赤化の悲鳴より元山に逃れた露西亞避難民は漸く當局のお情で目下鐵原郡東松面泉浦里の水利組合工事に從事し糊口を凌いで居るがどうしたものか最近逃走者が續出し去る二十九日の如きはワシリ中尉以下十五名が夜陰に乘じて着のみ着のまゝで逃走行方を晦ましたので目下百方捜索中であると

京元線洗浦蕨狩大會

—(來る三日擧行)—

會費＝大人　三圓五十錢　子供　二圓
（當日晝食は御持參の事、夕食は進呈します）

申込＝二日正午迄に本社受附へ

主催　京城日報社

往復＝臨時列車を運轉致します

臨時列車＝ゆき　京城驛發　前六、五〇　洗浦驛着　一一、三〇
かへり　洗浦驛發　後四、三〇　京城驛着　八、三〇

公設市場の商品は分析試驗して

不良の物を嚴重取締

京城府公設市場は從來價格の低廉を主として用品等に就ては人體に對し有害質に渉る者はないか如何か瓦斯の發生及腐敗等に關し府の衞生技師と醫藥係と立會の上商品を試驗用として購入取去し分析試驗をなし其の結果に依つて夫々相當の處分を爲す事になつた、び物價調節と云ふことに立脚して居たが今後は百尺竿頭一歩を進めて衞生と云ふことにまで意を注ぐ事になつた、市場商品に對しては從來も時に警察的に取締を行つて居たが今後は分析的試驗に依り取締ることにした、即ち食料品で著色品防腐劑使用等……

朝鮮觀光團を最後に

宮城拜觀を七月中旬まで中止

聖上陛下は毎日午前と午後の二回吹上御苑を御散策あらせられるが最近宮城拜觀者が増加し少い時は數百名多い時は數千名に及ぶので此點宮内省は毎日陛下の御目にとまつたり又は陛下の御遊びがあつてはならぬと云ふので其の拜觀者は六月一日から陛下が御避暑の爲め行啓の七月中旬迄一時中止することになつたが三十一日は朝鮮觀光團以下五百名が最後の拜觀を許された（東京電報）

本署に連行嚴重取調中である

電車に跳らる

三十一日午後四時二十分光熙門行電車一三二號が光熙門外新堂里附近を進行中抱川郡加山面芳春里生れ林鍾吉（?）が前方を横切らんとして跳ね飛ばされ前頭部に擦過傷を負うた

寫眞師告發さる

巡査に妨害して

府内本町四丁目六二寫眞館の寫眞師藤田久吉（?）は昨日前附近の藤田クニが店頭に煙草雜貨類を交通の妨害になる程路傍に並べて居るのを本町署巡査が説諭して居る際横合から突然現れ同巡査に暴言を浴びせかけたので職務執行妨害として告發され再三再四の呼出に應ぜない爲め三十一日巡査が呼出に赴いた處藤田は出頭する旨を答へながら後小僧を交番に遣り三日間旅行して居る旨を告げしため本町署では藤田が居りながら出頭せぬは不都合であると早速同人を召喚し説諭を加へ先づ歸宅を許した

危險千萬な路上遊戲

幼兒重傷を負ふ

三十一日午後七時四十分頃府内明治町二の五〇番地松本藤作三男正（?）が自宅附近でスケートに乘り廻つて居た處本町方面より人力車が來たので之れを避けんとした刹那突然横合より一臺の自轉車の千鳥足で荷馬車を挽いた府内龍山町二の六七番地村瀨文（?）の車輪に觸れて其下敷となり頭部顏面部右足部に裂傷を負ひ苦悶して居るのを發見し直に最寄り醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが治療一箇月を要する重傷であるも生命には別條ない本町署では加害者村瀨文を

朝火事

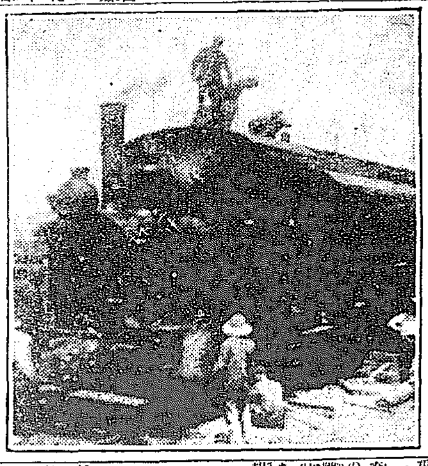
府内通義洞五五番地李準泰（?）方より三十一日午前十時二十五分失火したが間もなく鎭火した原因は温突の焚口よりと判明

梨花學堂メーデイ

京仁間を走る汽動車

來る五日頃には試運轉の豫定

京城と仁川の間を運轉する京管局の汽動車は大體の設計を機械課で作り設計車の詳細に亘る設計及び製作を大阪汽車會社に依頼してあつた所四輛の中二輛は此の程龍山工場へ到着直ちに組立にかゝつたが何しろ風變りの汽車の事とて設計に粗漏な點あり例外試運轉は危險なので目下同工場で車輪關係を改造中である客車の方は最初から滿鐵工場で製作したもので多分五日頃には本試運轉が出來るであらうと云ふ處よ運轉するやうになれば機關車の後に普通の客車を連結するので乘客定員は六十四人である尚客車の前方には手荷物室がくつ付いて居る（定員は汽動車に客車を連結したところ、過般機關車がまだ到着せぬと記したのは誤聞）



洛東江の增水で

川止めを喰つて馬山へ引返す

本社自動車講演隊

講演隊は三十一日自動車にて大邱に向ひしも洛東江增水の爲め渡るを得ず途中非常の困難を排し馬山に引返し午後七時五十分汽車にて三浪津に向つた一日朝自動車にて大邱に向ふ豫定であるが一行の困難疲勞の極に達す（馬山特電）

五台の自動車で

大邱から出迎へ

講演隊が午後一時に來るとの電報を受けたので大邱よりは五臺の自動車で花院まで出迎へたが四時になるも姿を見せず種々調査すべくあつた時講演隊より洛東江を渡れぬ爲め馬山に引返す旨の電報あり一同落膽したが講演隊が如何なる道を選ぶかは不明である（大邱電）

五錢で押問答

警察で鳧がつく

三十一日午後九時頃府内南米倉町二の九四番地楊昌善小使鄭德仁（?）は府内の用事で龍山に赴き歸途電車に乘り五錢を渡しながら乘車に十錢渡つたから釣錢を呉れと請求したが車掌は五錢であるから釣り錢は出さぬ……

常設土俵

角道奬勵の爲

築造して公開

財團京城の角道熱心家によつて組織された府方協會は最近内務の一大補強を企て府内各商店社の代表者を網羅し官民有力者多數の發起を得て徹底的に角道の隆昌を期する事となつたが今回愈々其發展の手始めとして盛大なる會合を催した……常設土俵は四時常設のもので少年部、青年部、壯年部、老年部（紳士部）……

學議選擧過古帳（一）

どんな人物が出陣したか

京城學校組合會議員も既に代を重ぬること三代、今年は正に第四回目の改選期に相當して居るのである、三代と云へばザッと十年だ過去を顧みれば議員の顏觸れも著しく變つて居るがそれと同樣に教育の外面的方面にも内面的方面にも多大なる進歩の跡を見せて居る、殊に其外面的進歩は實に隔世の感があるかも知れぬ、此の時に於て過去三代に如何な人物が出たか、そして如何な理想と抱負とを有して居たか、所謂過去帳の一端を繙げて今日のそれと比較して見ることも時に取つての一興と云ふものだ

第一回

の選擧は大正三年……先づ其道程から始めて見ようか六月九日午前七時から午後五時まで執行、午後九時二十分から開票を始め午前零時二十五分を以て終了した、投票總數五千二百票であつたが此の内無効が七十八票、差引五千百二十二票で最高四百八票最低百五十二票を以て左の十八名が當選したのである

積山耕、石川良三、青木潤一、牧山耕藏、安住時太郎、大村百藏、吉田英三郎、岡正矣、小川勝太郎、山口太兵衞、山岡元一、田中半四郎、須々木幸次郎、曾我勉、池田長兵衞、大和與次郎、中村時章

第二回

改選は大正六年六月九日であつたが其の開票の結果は投票總數四千四百五十一票中有効四千四百三十五票無効十六票で最高三百六十票最低百四十一票で左の面々であつた

宇吉、安藤靜、増田三穗、西島彥之助、中村再造、井上直伸、鍋島……小杉謹八、青木政三、池田長兵衞（再）、河村手治郎、禮田源一、高山孝行、石川良三（再）、上野彌一、淺野達、田中半四郎（再）、清水智、高木誠、服部豐吉、深川次郎（再）、大垣丈夫、肥塚正太、大和與次郎（再）、大村百藏（再）、永田仁吉、安藤靜、山口太兵衞等の諸氏であつた

而して此の時次點者として落選の憂目を見たのは古城梅溪、高橋……

第三回

は大正九年六月九日午後五時投票を締切つたが總數六千二百六十四票の内無効二十九票で最高三百五十八票最低二百二十七票と云ふ成績で當選したのは大内暢三、田中半四郎（三）、高山孝行（再）、大垣丈夫（再）、小杉謹八（再）、土井一義、橋本逐治、黒若健一、若林經宮五、望月勉、染吉茂郎、戸部辰、今村武志、河津三郎、遠藤、曾我勉（再）、藤村忠助、片桐要治、犬島新作以上次點者は三上興、肥塚正太、松本雅太郎、川島喜英、中島早太郎、安藤靜、岩谷武市の諸氏

而して此の三回を通して毎回選擧されたのは田中半四郎氏が一名で二回出たのは池田長兵衞、石川良三、大村百藏、高山孝行、大垣丈夫、曾我勉の七氏である、三回とも當選して落選した氣の毒なのは安藤靜氏である、

滿鐵軍の雪辱戰

あす午後四時から擧行

天勝軍も油斷がならぬ

天勝對滿鐵の第一回戰は接戰又接戰で頗るファンを熱狂せしめたが結局四對三で天勝軍の勝に歸した、第二回戰は二日午後四時から舉行される筈であるが此の試合こそは實に滿鐵軍の雪辱戰とでもいふべきである一敗地に塗れた滿鐵軍が飽迄一番奮闘よく前回の恥を雪ぎ得るか或は又天勝軍をして再び名を成さしむるかは頗る興味のある所、第一回戰を見逃したファンは何は措いても此の第二回戰を見逃してはなるまい、尚天勝軍の顏觸れについては多少でも野球に趣味を有する人々は御承知の通り何れも明大學選手若くは現中學選手で立派なスポート揃ひである、一口に天勝軍と云へば如何にも天勝一座の廣告が……ないのである、所が世間には此の事實を認知せず天勝軍が「天勝」の名を冠して居る爲めに彼を誤解して居る人もあるさうだが天勝の選手は何れも立派なスポーツマンである

百萬圓の幽靈會社

株主召喚さる

大阪府刑事課では三十一日西區靭北通りに本社を有する日本クレップ株式會社の株主二十餘名を召喚取調べてゐるが、同社は曩に檢擧された三重紡績株式會社と同一系統の東區北濱一丁目株式仲買店柴野藤太郎外數名が名義で百萬圓で創立し、株は店員等の名義で一圓の拂込みもなさず全部幽靈株を發行し、之れを擔保として約十萬圓を詐取したもので……或は擔保として借入れ……ある龍館當選太郎は當地同業者間に相當知られた者である（大阪電報）

寄附金で豪遊

慈善團の美名に隠れて

慶北達城郡瑞南面神光里生れ鄭光國（?）は氏名を詐稱して府内和泉町南山旅館に泊り込み新町遊廓で淫れ遊つて居る擧動が怪しいので西大門署員が取調べて見ると此奴は商務會慈善會と云ふ名前を振り翳して寄附金三百圓を強要し酒食に耽溺したことが判り三十一日檢事局へ送られた

孤兒の盗み

當時住所不定の金榮德（?）は數年前父に死に別れ母に伴はれて去る三月初旬京城に來たが母親も遂に病魔に斃れ寄辺なき客となつたので其後金は各所を徘徊して子守に雇はれ府内北米倉町一三五番地神野卯一郎方に奉公になつてゐたが去る二十八日現金十餘圓を盗んだこと本町署に發覺し目下取調べを受けて居る

明治大學校友會

明治大學校友會京城支部では六月六日午後六時から本町一丁目のはつねで校友會を開き終つて親睦會を催す由

福田參事視送別會

本町署警部より警視に昇進し平北警察部に榮轉せる福田政雄氏の爲同署員及び出入新聞記者合同となり一日午後六時より金谷園で送別會を開催する

鐘拔女郎取押

府内新町遊廓……樓妓若千代事佐藤タキ（二〇）は二十六日午後七時頃自廢し……大たる片山司郎（?）と諜し合せ前借を踏み倒して驅落し三十日午前九時西大門驛前附近で西大門署員に取押へられ樓主に引渡された

銘仙新柄陳列會

本町ちぶやでは一日から五日まで銘仙新柄陳列會を催す事になつた陳列品は最近内地から仕入れたもののばかりで流石に專門店でなければ見られぬ目新しい柄珍しい柄が豐富に揃へてある尚會場には絹の羽織地、袴地、上布片側帶なども陳列してあるが各品とも非常な勉強振りである

三中井の大賣出

本町三中井呉服店では一日から五日まで新柄を揃へ衣地、單衣地、絹布類、御召、銘仙など季節向の品を多數陳列して破格の特價で大賣出しを行ふ由

◇本城屋主人初老宴　府内本城屋主人本吉清一氏は今一日午前十一時より近親知友約百名を旭町京喜久に招待し初老賀の盛宴を張る由

金時計を盗まる

府内……町……番地木田直雄は三十一日午後……時頃より……時迄の間自宅でウオルサムの金側鎖付懷中時計一個價格四百五十圓を竊取され其筋に屆出た

文なし大盡

府内……洞七八番地旅館崔敬洙（三二）は二十九日夜公平洞大東館に登樓し藝妓を揚げて大盡遊びをした擧句二百六十圓の勘定が拂へず鍾路署に詐欺の訴をされたが……係官の取調に對し消くなつて居た

演藝案内

大正館　活動寫眞毎日晝夜　五月廿九日より特別提供……今週より順次公開す
鷲山大膳　全四卷
猛獸の國　全三十一卷の内……
聾啞兄弟　全四卷

中央館　松竹キネマ特約　電本三〇一四　常る五月三十一日より封切
鐵拳飛ぶ　全六卷　米國バイオテーア映畫……
呪の假面　第三回　六卷目
宮城野孝女　全五卷

喜樂館　日活直營　電話五九〇番
里見八犬傳　全五卷
ハリケンハッチ　最終編
湖　全七卷

黃金館　松竹キネマ直營
ファントマ　四卷
巨人の谷　五卷
山の線路番　六卷

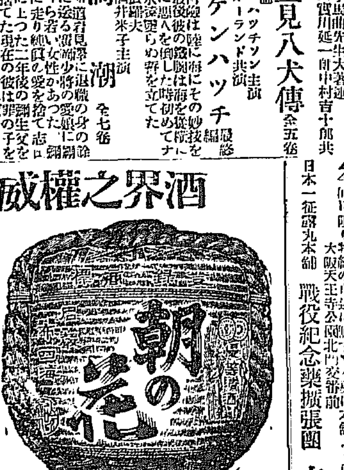
京龍座　電話龍山三一一番
實錄忠臣藏　全十五卷　全通し
赤穗義士初跡保存會改訂大映畫　當る五月二十六日二十七日二十八日　三日間日のべなし　三等席限り木戸無料

浪花館　東京大阪落語舌戰會

てんかん　ヒキツケ他療法無効の人も迷はず切に御申込あれ　和歌山市片岡町　富吉榮作

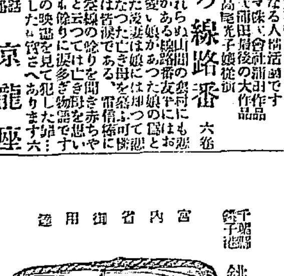
御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
金牌受領　本舖　東京大阪　三宅堂

胃腸、肺病必ず全治『征露丸』
日本一征露丸本舖　戰役紀念藥擴張團　木本正胤



酒界之權威
醸造元　朝鮮酒造株式會社　京城出張所　京城黄金町二丁目　電話本局二一九七番

內科　小兒科　村上病院
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）電話自宅三五六・病院六一三番
院長　醫學士　村上龍藏



宮内省御用達　千葉縣銚子町　銚子醬油株式會社釀造
ヒゲタ醬油
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店

懸賞當選小說　半島の自然と人間 (119)

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

散々に迷つたあげく、やつとの思で志願書を忠枝の手許までさしだしたが、誰の心も直迷つてゐるのだつた。

『志願者はまだ分隊長の手許にある今日中はある。今ならまだ志願者ができる今なら………』

さう思ふと、彼等の心は又新に迷しく迷ひだすのであつた。

志願者を集めた夕方であつた。忠枝が部屋に入つて、ぐつたりした心持になつてゐると、

『分隊長〳〵』

とあわたゞしく呼ぶ聲がするので

『なんだ、誰だい』

忠枝が多少うんざりしたやうな聲で返事をすると、

『私であります………こんな時から失禮でありますが………』

と班長の聲で

『志願書を少しかきかえたいのでありますが………』

『あゝそれぢやあ書き直したまへ、僕の机の抽出しの中にあるから』

『ハアそれぢや………』

と班長は恐縮したやうな聲で云つていそぎ足でいつた。

翌日、忠枝がいよ〳〵封をしようとしてゐると、

『分隊長一寸お待ち下さい、誠に度々でありますが、志願書を少し變へたいと思ひますから………』

昨日書かへた班長が又云つて來るのであつた。

『さうか、ぢやなほし給え………』

忠枝が厭な顔もせずに、封筒ごと班長の前につきだすと、

『いや、やつぱりそのまゝにしておきませう………』

といかにも思ひの混亂した様で、二三度頭をかたむけて見て、

『だが……いや、いやゝつぱり、このまゝにしておきます。この方がいゝでありますから……』

封筒を二三度も机の上に、つけたり、持つたりして逡巡してみたが、

やつとの事で忠枝に返したのは二三分もすぎてからであつた。

だが、まだ志願者の手元にあるうちに證書へはなんでもなかつたが、本部へ送附してしまつたが後から云ひだされるのには、忠枝も手こずつた。しかし忠枝は、其度毎に懇切な説明で依頼してやるのだつた。

俳句　本社俳句局選

題『春雨』……十……

○ 龍山 雨美
春の雨音なく物の濡れにけり

○ 京城 鶯翠樓
春雨の窓に浮びて立つ樹かな

○ 龍山 樵舟
春の雨ほの明りして日も降る

○ 京城 柳生
春雨に巣の鳩くゝと啼くさみし
人形と添寐の吾子や春の雨

○ 長春 秀郎
春雨や赤き灯滲む湯の暖簾

○ 京城 李雨史
春の雨口繪あかるき櫻かな

○ 大邱 蝶榮
春雨の窓に閑揃く官妓かな

○ 仁川 鶴白
蛤も口あくる雨や春厨

○ 京城 春曙
春雨やお馬となつて子のあそぶ

○ 仁川 蘆鄉
春雨を樋子首出し瞬けり

人（賞五十錢）　京城若草町一三八　原田卜閑
春雨や朦朧として山から

地（賞一圓）　開城　かもめ
春雨や舳にぽつと立つ灯

天（賞一圓五十錢）　京城寶飯町一〇〇　小澤水鶴
起きぬ戸に朝刊濡れて春の雨

お斷り　地位開城かもめ氏の句は前に京城抱二氏の句として掲載せしは誤植尚ほかもめ氏に告ぐ、住所氏名お知らせ下さい（係）

げしげし＝京城、未刀居＝

街路樹が昼宵になる、アカシヤの花が咲く、罪の如き月影の下に水は打たれる。斯くして夏の情景は次第に深くなつて行く五月二十八日の夜倭城臺下で四人の者が句に耽ける。五題二十五句を吐き盡す。盛んなるかな夏の情景。……盤溜子報

宵東風や山下り鶯きし砂畑　未刀
冷酒のよき色澤に舌觸れし　同
蚰蜒を紙に抑へ氣味わろし　同
宵闇の月に顫へる夏蚕かな　同
螢草に出し夕風や止みに發　同
宵凪や岩に張りある大鎰　宵荼
板張の鐙に冷酒こぼれけり　同
蚰蜒や畳まれ在招んで床の間　同
宵凪や畑の中の朽ち碑閣　同
螢草に雫こまく光りけり　同
宵凪に吹き消れぬ夏の火　紫光
冷酒や淺き眉持ちて紺浴衣　同
さみしさや蚰蜒這へる古疊　同
宵凪を殺へる如し松の幹　同
舟へまで道の挟や土用東風　同
宵凪の中の節や赤瓦　筱蒲子
冷酒の一滴拠ひ落しけり　同
擲ちに抑し蚰蜒切れにけり　同
宵凪や客にともせし閘の灯　同
螢草の雫ある鉢はこびけり　同

川柳　岸本水府選

題『女』（大會宿題吟補遺）

佳句

辻占を本氣に女ふざけこみ　龍山 端穂坊
飲めるロ矢張り女らしく飲み　仁川 正樂子
うつとりとさせておやすみ夜帶　釜山 慶天子
神殿へ女房銀貨で賽むなり　鳥致院 詩腕坊
慾ひ風呂女中遊慮なく磨き　全州 泰久坊
自覺した或夜女の手記を見る　京城 源三位
女將には大事な客のいやらさ　龍山 赤鳥
言譯をしてから女止事ける　京城 大納言
こと〳〵く女の案へる夏になり　京城 館朗
被告席涕石女の身だしなみ　京城 館朗
三越へ來ると女房獨り語
また女かいとは亭主聶がいゝ
緑遠い女英語をよく嘲舌り

文鶴吟社（仁川）

席題『掃除』『蠅』

二點

腰湍に犬の來たぞ蠅は散り　晴宮坊
新調の帽子氣になる蠅の群　正樂子
可愛らし三毛に床散に跡を入れ　龍男
掃除して氣になる文を見付出し　晴宮坊
要帶をして行届く拭掃除　精柳子
掃寄せて文振り行く枯落著　晴琴子

三點

お掃除に指げた寫眞に手を休め　正樂子
蠅の爲の蠅に甲斐のこぼし譯　龍男
一疋の蠅が氣になる蚊帳の中　正樂子
子澤山亭主掃除の役を持ち　精柳子

青鳥社俚謠例會（京城）

席題『水』

二點

水と空とがぴつたり合ふて、何時か隠れた樓の船　即興詩人
水と山とや都に負けぬ、來やれ草鞋で俺が里　水酩
閨の奥から囁く水は、草にせかれて淀むやら　翁の人
郎の浮名をたすきにかけて、なれぬ世帶の水仕事　久廼家
立つた浮名を流すも惜しと、春の行く水堰んで見る　蝦蟇
打てばひろがる投網の冴えに、月もくだけて水に浮く　笛郎
岩にせかれて別れた水も、海で世帶の夫婦波　萬泉
宵蛙布團を脊山に敷いて、月を抱えた潮の水　流東

三點

どこで寐るやら水すれ〳〵に、可愛胡蝶の舞ひ疲れ　翁の人
蝶の移つた影其まゝを、止めて澱きたや春の水　流東
春を浮名の立つよな戀も、なくて山家の水車　久廼家
庭に夕顔ぽんやり咲いて、捨てる場もない化粧水　浚舟

四點

鯉も金魚も寐かせておいて、月はいゝ氣の水鏡　水酩
紅の唇吹きやる水に、燃える新芽の釣しのぶ　宵灯

新刊紹介

參考日本通史（木宮泰彦氏著）著者は多年史學教授として斯界に其名を知られた人であるが就中日本史の教授方法には苦心したもので本書の如き在來の著書と全然其趣を異にし常に國史の概要を説くばかりでなく一面の人名辭典歴史辭典とも云ふべき體裁に出來て居るから小學校中學校の先生達が教授上の參考とするには至極便宜である其編章の如きも大體中學教授要目に依つて分けられて居る（三圓六十錢東京神田富山房發行）

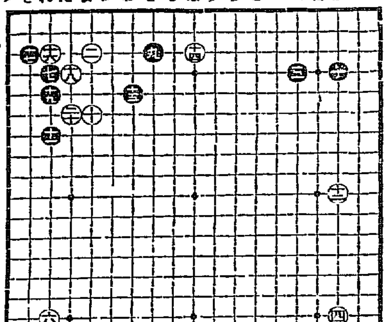
ナポレオン時代（箕作元八氏著）本書は故文學博士箕作元八氏が帝大で講義をした筆記を訂正増補して出した者である。佛國大革命後に筆を起し其段落に至る迄一千頁の大冊である。ナイルの海戰、マレンゴの師、トラファルガーの海戰より豪奢なる宮廷生活と變轉極りなき事件の内に此若いコルシカの青年は何時か『我が辭書には不能と云ふ字は不必要である』と叫ばしたる至つた、而もモスコー陣の敗北より急轉下遂にエルバの孤島に永き恨みを止むるに到つた。一讀して何人も人間の努力の果ない事を感ぜずには居られぬ紙質は上等で製本も亦感じがよい（五圓五十錢神田富山房發行）

讀者らん

ポインター君（文生）はセッター）雄犬を一匹下さる方なきや（愛犬生）▲内地仕事は御座いませんか職で誰にも出來る（仰預人）▲私の母は長らくの間慢性的の神經痛で頭部顔部が非常に痛み困つて居ます良き療法なきや（母を思ふ子）▲藤宮、秋葉、貝佐等のブローカーが無許可營業の嫌により本町署に拘留されたと新聞に報じてゐるが無許可で仲介して手數料錢を貰つて居ると賣主や買主は黙つて居ても其筋に知れると紹介業取締規則違反で罰を受けねばならぬので無營業者も此際早く其筋に願出で許可を受くるが身の爲だ（へ忠告生）

圍碁新局（一）

先互先　小岡 秀（三段）
先　杉田 丁子（三段）



●一 は四　○二 よ三　●三 ほ四　○四 は十六　●五 よ十七
○六 れ十六　●七 れ四　○八 へ十七　●九 を三　○一〇 よ六
●一一 れ七　○一二 は十　●一三 る十七　○一四 ぬ三　●一五 わ五
○一六 れ三　●一七 そ三　○一八 た四　●一九 れ五　○二〇 た六

鞄トランク 袋物旅行具（京日）
移轉御披露として
五月二十三日より三十一日まで
正札より一割引
此の廣告切取り御持參の方に限り御買上と否とに拘らず景品を差上げます
京城本町二丁目 西村兄弟商會 元本町四丁目

資本金 千五百萬圓
積立金繰越金 貳百五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇一・一四番 振替口座京城八〇一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九・五九二番

仁川 上城酒造場

李王家 總督府 御用
天然サイダー 天然炭酸水
忠北清州 樹井の靈泉
製造元 京城南山町三 中原商會
發賣元 京城太平通 京日代理部

一番よくきく
日ヤケ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム
此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして[illegible]たるの光榮を辱うしつゝあり……
皇后宮職御用品
優良な技師に依て作られた優良な品

健胃 强肺
胃腸病
ヤマダセイロガン
山田正露丸
大連 東昌洋行
效能 胸痛み・下痢、消化不良、食慾不進、嘔吐、中水、中毒、吐瀉、腹痛、頭痛、齒痛み、脚氣
日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特効藥ナリ消化力殺菌力强大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行病傳染病ヲ豫防ス
移入元 京城本村大藥房 釜山大里南清 菊名千壽堂 仁川北島藥房
山田資誠堂鑑製

醫化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
(K) 北島藥店 仁川本町 電話一三四・振替京城六七番
北島藥店京城支店 京城本町 永樂町角 電話七六一番

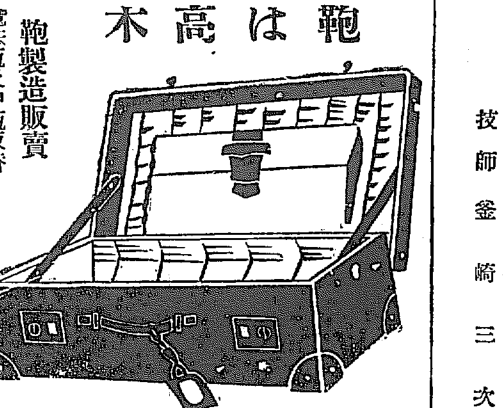
鰻ノ蒲燒 並ニ柳川鍋
愈々季節ト相成候間弊園獨特ノ調理ヲ以テ例年ノ通リ本日ヨリ開始仕リ候尚一般料理ノ儀モ精々大勉强仕リ候
南山町 松園 電話本局千百八十五番

往診 自午前八時至午後十時
宅診（午後二時以後）
花柳特病ニは夜間診察
仁川仲町二丁目（仁川俱樂部前） 壬生醫院 電話六一六番
入院隨意 喀痰、血液、尿其他の檢査ハ常に細菌檢査診斷

營業科目
灌漑、水利諸機械
喞筒各種
鐵道用品及車輛
起重機、鐵橋、鐵骨
混凝土混合機
船渠造船
汽機汽罐
各種機械設計監督

仁川府濱町四番地
仁川造船鐵工所 電話長二三八番 振替京城九七九番 電略（ジンテツ）
出張所 京城府黄金町 日本生命ビリヂング二二一號 電話三五八七番
所長 工學士 緒方久
技師長 田川富太郎
技師 釜崎三次

鞄は高木



鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目 高木鞄店 電話二三四 二五四番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本店 電話二一三一・二一三三番
○釜山支店 佐藤町 電話四三二番
●元山支店 海岸通 電話一〇四番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 日本通運 電話二七〇

●元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 六月六日 大阪行
會寧丸 六月十日 下關行
鏡城丸 六月三日 江原道行
立神丸 六月八日 敦賀行
平壤丸 六月三日 元清直通行
咸興丸 六月五日 清津行
會寧丸 六月二日 雄基行
釜山丸 六月十一日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 六月四日 横濱行
雄基丸 六月三日 大阪行
京畿丸 六月三日 下關行
新義州丸 六月五日 新義州行
會寧丸 六月八日 北鮮行
釜山丸 六月九日 浦鹽行
金海丸 六月三日 鬱陵島行
德城丸 六月四日 江原道行
昌平丸 六月三日 濟州島行
昌原丸 六月二日 木浦行

○木浦代理店 南鮮合名會社
昌福丸 六月三日 横濱行
雄基丸 六月六日 大阪行
宗信丸 五月三日 釜山行
咸興丸 六月五日 濟州島行
公州丸 六月十一日 多島海行
全州丸 六月六日 仁川行
新義州丸 六月六日 新義州行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 六月十三日 横濱行
延山丸 六月四日 大阪行
新義州丸 六月九日 新義州行
全州丸 六月十三日 木浦行
巨濟丸 六月八日 海州行
盈德丸 毎偶數日 鎭南浦行
忠清丸 六月八日（青島芝罘大連行）
新南丸 六月五日（安東大連青島行）

大阪商船出帆

仁川出帆
大阪行（群山木浦經過）
甲南丸 月 日午後三時出
福州丸 月 日午後三時出
大信丸 月 日午後三時出
第三世界丸 月 日午後三時出
南浦門司神戸大阪行
先島丸 月 日午後 時出

元山出帆
清津行
新高丸 月 日午後四時出帆
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 月 日午後五時出帆

大連出帆
上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）
湖北丸 月 日午前六時出
盛京丸 月 日午後 時出

三菱商事 仁川出入

○往航 長崎大阪行
三瓶山丸 本航六月十九日 次航六月十九日
長浦丸 六月十四日 六月十六日入港
新南浦行
長浦丸 六月十二日入港 六月十三日出港
三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕部 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

佐須奈 比田勝 厳原 博多行
汽船 蛟龍丸
五月十六日午前六時釜山出帆
次回十九日、廿二日、廿五日、廿八日
貨客一級船重量一千七噸
速力一時間平均十一哩
釜山驛前 玄洋汽船組合代理店 玄洋社 電話六六一番

[illegible]日露交渉は[illegible]のものを[illegible]するに[illegible]しても[illegible]日露交渉の問題に諒解を求めて居るが政友會[illegible]派は非日露[illegible]に[illegible]の代表者の交換を試みたが大體賛成と決したらしく[illegible]又[illegible]いらしい勞々日露交渉開始は各方面とも賛成と解せらるゝが我國有識者の[illegible]

うな事はあるまい▲列國の軍事顧問は主權を侵害するものではないから反對はしない筈である

京城日報 夕刊 本日夕刊八頁 十頁

本紙定價 一ヶ月金壹圓 三ヶ月金三圓 六ヶ月金六圓 郵税 一ヶ月金[illegible]
廣告料 五號十六字詰一行 金一圓三十錢 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長光[illegible]番 振替京城三〇〇番

米土條約締結説

米政府は絶對に否認す

【華府二十九日發電】米國政府はスイス駐劄米國公使グリウ氏が土耳其政府に對して米、土通商條約を締結したとの報道を絶對に否認し發表して曰く通商條約締結案は却て土耳其側から提議されたものである併し此問題より更にロザンヌ會議の諸問題が解決せぬ內は通商條約に關する決定的交渉をなす事は出來まいと、

奉直講和會議開催

【北京三十日發電】山海關にありて奉直講和會議開催中の李際春氏は相方の代表が出席したから六月一日から開催すると政府に通電した

二十億磅要求

—白耳義の賠償解決案—

【巴里二十九日發電】白耳義政府の賠償問題解決案は最近佛國政府に提出されたがルマタン紙の報ずるところに依れば總額二十億磅の賠償支拂は獨逸政府より要求するものであつてその外に聯合國が獨逸の產業經營に參與し利益の一割五分を得やうとするものである而して右支拂は獨逸全國に亘つて大規模の商社を設立し之に聯合國が參加し各種の物品の生產及び販賣を管理する方法に依るものである尚獨逸の官營事業例へば鐵道の如きものを管理すれば年々一億二千萬磅の收入を生ずるに依り賠償額二十億磅の利子即ち年六分に相當するのである

西伯利政府の抗議

鮮銀々行券と正金と引換よと

【東京電報】西伯利政府は來る七月十六日迄に同地方に流通して居る鮮銀々行券を正金に引換へよと提議して來たが我國としては斯の如き事は應じ難いのであるから目下鮮銀より同政府に向つて交渉中である而して斯の如き提議を爲し來りし理由は那邊にあるかと云ふに同政府は將來外國通貨の流通を廢して中央銀行とも見るべき露亞銀行を基礎とし千九百二十二年發行の中央政府紙幣を以て兌換制度を開始せんとするもの如くである依つて前記の如き要求を鮮銀にしたのであらう

獨內閣の危機

與黨にさへも見離さる

【倫敦二十九日發電】クノー內閣の地位は危殆に瀕して居るそれは前首相ヴイルト氏を首領とする有力な黨派などは猛烈に政府を攻擊し從來政府の最も有力な擁護者であつた民主黨さへも今では政府に對し不滿を持つに至つた而して共產黨の勢力は益々擴大しつゝあつてルールの擾亂が獨逸に蔓延する虞れがある

交渉場所に苦心

—政府の對內政略上—

【東京電報】第三次日露會商を開くや否やは確定せざるも大勢は豫備交渉を開くに決して居るが其場所は政府の對內政略上なるべく東京を希望して居るも後藤子及び其周圍の後援者は之れを[illegible]政府に色々苦策を廻らすやも測らないから政府は之に備ふるの陣容を整へ付若し交渉を開始するとせば其場所は哈爾賓若くは長春にするやも知れないが一方ヨッフェ氏側は病氣を[illegible]くと共に政治的に若くば利權的に惡用されない方略を講ずる筈である

波蘭內閣組織

【ワルソー二十九日發電】農民黨總裁ヴインセントワイスト氏は新內閣を組織したが新外相はマリアン、セーダ氏である

上院側は交渉贊成

下院の煮え切らぬ態度に不滿

波蘭當局暗殺陰謀發見さる

【ワルソー三十日發電】波蘭政府當局者暗殺の陰謀は發見されたと報ぜらる波蘭警察は爆彈及び文書若干を發見した右に依るとワルソーに於ける無政府黨の陰謀中に連絡あるもの如しと。

諾威首相任命

【クリスチヤニヤ二十九日發電】ノウルエイ蔵相ベッゲ氏は死去せる首相ハルボルセン氏の後任として首相に任命された

赤化宣傳は止める

—露國の對日提案內容—

【東京電報】當面の問題たる露國赤化宣傳は總督より[illegible]に就ては貴族院は最も之を重要視し早くも之が會議一致の問題として第三次日露交渉に着手すべしと云ふにある貴族院は當初研究會の有志は三十日私に會合し意見を交換し其他的の問題として研究會の幹部に現れ來るは恐らく旬日を出ないであらう而して研究會の幹部は此問題に就て後藤子以上に目的に進みし意嚮ありて近く全院一致自國を得るべく大多數の研究會を中心とするもので貴族院が今春議會にて爲せる外交決議の趣旨を徹底せしむべく國民經濟的生存を撤廢せしむべく交渉開始に贊成すべく一方之に對し衆議院が此期に及び今尚態色を鮮明せざるに不滿を懷くものさへあると

佛の大航空隊計畫

【倫敦三十日發電】佛國海軍大臣は遠大航空隊設立案を提出したが同案は五十個の航空隊を設け之を五個に別ち一を艦隊に配屬させ四個を各根據地に分屬させ平時編成は十四の航空隊及び作業部二個大隊であると

ルール地方職工復業

【伯林三十日發電】共產黨員は一時ルール地方を掌握せる感があつたが今や之れを挫折せるものゝ如く諸工場の職工は賃金增加の約束を得て復業しつゝあると

佛首相ブラッセルに赴かん

【倫敦三十日發電】佛國首相ポアンカレー氏は白耳義政府の要求を容れ六月五日ブラッセルに赴くことに決定し賠償問題以外ルール地方赤化に對する方針に付兩國の協議を見るであらう

藤子とヨ氏の會談內容

【倫敦二十八日發電】莫斯科よりの報道に依るとヨッフェ氏は日本政府に對し左の條件で勞農政府と交渉を開始する意思を有する旨通告したと莫斯科政府に報告せりと云ふ

一、勞農政府は尼港事件の責任を負ふ事に同意する事

二、外交關係の復活は勞農政府が日本に於いて過激主義宣傳を止める事を條件とする事

三、漁業條約は日本が前交渉に依り獲得した權利を害せぬ事を條件として改定を行ふ事

四、日本政府は北樺太問題に就き確定的讓渡交渉の權利を保留する事

右北樺太撤兵時期に就て日本政府は來るべき交渉に於て通商條約が締結された後に之れを行ふ旨保證を與へたと

【東京電報】從來莫斯科よりの報道のみである、北九日首相秘書官が來て北海派遣の矢重醫が露領侵入の抗議に付き後藤子の所へやつて來た依つて今日我輩がヨッフェ氏に此の事を傳へると、ヨッフェ氏は日本政府が總領を以て回答して來たのは今回を以て始めと言つて感謝して居た高橋氏と廿八日夜會見したのは事實である而し其れは單に報告に過ぎぬ

張總理の答辯

臨城事件の質問に對して

【北京三十一日發電】張總理は三十一日會見した米國新聞記者の臨城事件に關する質問に對し大要左の如く答へた▲今回の事件に付政府が全然無責任なりしにあらず▲今回の事件が支那の國際的地位に影響を及ぼすが如き事はないと思ふ▲此の問題の國際外交問題化が無期延期となるや否やは我國から政府への聲明の返事が來ない

漁業契約調印

【浦鹽三十日發電】漁業本契約は三十日調印を了したが未納の借區々料は八月十五日支拂ふことに決定した

漁民保護

更に軍艦增派

【東京電報】露領沿岸に於ける漁民保護の爲めに既に海軍では軍艦を派遣して居ることは既報の如くであるが露西亞側から抗議があつたにも拘らず海軍では更に驅逐艦の一艦を增派することになつた

支那公使更迭

【東京電報】三十一日に左の通り發令された

亞細亞局長　芳澤謙吉
任支那全權公使

大使館參事官　出淵勝次
任外務省亞細亞局長

常夏の國より（一）

守屋榮夫

私は香取丸のソーシャルホールの扇風機の激しく廻る下で、ワイシャツ一つになつて萬年筆を驅つて居ます。それでさへ肌からしみ出て來る汗を時々拭はずには居られないのです。ブリーズの吹き入る窓から頭をもたげて見渡しますと黃褐色なマストの彼方に印度洋が深き藍色の縮緬を張りつめて日も遠の地平線につらなり、其の上に綿をちぎつて重ねた樣な雲の峯がいかめしく聳えて居ります。甲板に直射する白日の反映が強いので折角海の上を吹き渡つて來る涼風も生ぬるく思はるゝ位です。

—思ひ起す故國の二月—

一月ばかり前に捨てた故國のさまと、現在とを比べてみますれば、何といふ激しいコントラストでせうか！私には京城が思ひ出されます。大正十一年十一月二十三日午前十時に南大門驛を立つた時の光景が——まだ冬の初であつたにも不拘、灰色の雲が低く空から垂れて周圍の峯には積つた雪が消えもやらず、見送に見えられた人々の多くは厚い外套を著て居られました。毛皮で身を包んだ人も稀ではありませんでした。私は冬の厚い外套を著て、毛の靴下をはいて居つてさへ耳が痛く、足の指先がチクく寒さに痛み出すのを感じたのでした。二月は京城の寒の峠です。三年有餘身を置いた懷しい南山一帶の松林は、每朝の霜花で[illegible]の先まで、白く凍えて居るでせう。家といふ家の窓硝子は張りつめた氷柱の縞にくもつて、吹き出す人の息が窓にあたるとすぐ玉の滴に變つて居るでせう。零下十何度、今朝も水道が凍りました。熱湯をかけて栓の周圍を溫めてますが、未だ水が出ませぬといふ報告をわびしく聞いて居られるでせう。朝役所へ出かけて見る家々の窓から昇る黑龍の勇ましい姿、夕町を歩くと鼻などがしみて、思ひ出されます。東京あたりとは到底比較になりません。が、今頃は私の家などのある山の手の町は毎朝十餘の霜柱が立つて、サクく音がして踏む下駄の歯を飛ばし、梅の花さへまだ堅く結んだ儘の唇を開かうとしないでせう。

—上海から香港へ—

私共を乘せた船が上海に著いたのが一月の廿五日でした。上海は思つたよりも寒く、江岸の楊柳が淅瀝たる風に髮をふり亂して居り、日西に殘つた雪から冬が拔け出して來るやうに思はれました。併しそれから船は西へ南へとまはりました。海の水もいつしか黃から靑になり、故國から二千浬といふ香港に來ますと、もう南國の氣分が見え出しました。多くの港に夏の著にかへて香港の町をめぐり、一千三百呎のピークに登る間に、私共は故國に見ない物を見ました。椰子の高い幹の並んで居るのや、真赤な木の花の々として居るのが、私共の目を驚かしました。西洋風のベランダにダリヤとか其の他種々の草花が美はしく咲いて居るのや、綠の樹の枝から枝へ美しい鳥が飛翔るのが珍らしくありました。津田三井物產支店長の宅にまゐりました時に、マントルピースの前の花活には桃の花が活けてありました。『桃ですか』と私は不思議相に聞きますと、美しい奧樣が『もう桃の末になつたのです』との答に私は驚きました。東京では梅も咲かないのに香港では桃期を過ぎたばかりで、それも夜に入ると、窓から吹き入る風が肌寒く感ずる位でした。

—西を枕に横はる南十字の星—
—箭を射るやうな飛魚—

香港から船は南へ南へと走りました。住吉の神の御使かと思つて船の舳の帆檣のあたりに飛んで來るのを懷かしくながめた海鷗はいつの間にやら姿をかくして漸次濃くなる靑海原には飛魚が矢を射るやうにかけるのが見え出されました。新嘉坡に近くなるとサアザアンクロス—南十字の星が夕暗の幕をへだてゝ、西を枕にして横になつて居るのが見え出されました。往時に於ては南洋を航海する人々の唯一の目標であつたといふ此の星—そして私等の故國では到底見る事の出來ない此の星も私には珍しいものでした。そしていつでも南に見るクラウンプレットは私共のすぐ頭の上に燦然として輝いて居るではありませんか。私は實に南へ來たといふ氣分を感ぜない譯には行かなかつたのであります。

鮮銀理事後任

【東京電報】鮮銀理事[illegible]は來る六月の任期滿了と共に辭任し後任として鈴木理事の後任には現東京支店長[illegible]氏が就任するに至るであらう

總督首相訪問

【東京電報】三十日上京せる齋藤總督は三十一日午前十時五分首相を官邸に訪問し三十分間會談した

農村運動始まる

警務當局は之を如何に看るか

新井高等警察課長は語る

的傳承[illegible]を背景とする朝鮮小作人相助會は去る二十八日其の第一回總會を京城に開催して小作料の引下げ其の他の事項を決議し夫々の方面に熱心なる運動を開始したが右に就き高等警察課長新井氏は語る

「一般から云へば朝鮮の小作料は過ぎるとの定評がある內地の夫れに比すると更に苛酷である點は認めねばならぬ所であり從つて小作人の生存權を擁護する運動の起つて來ることも亦當然と云はねばならない。只だ我々としては相當の同情や理解をも持ち得る所以だが總會の翌日訪れて來た同會の代表者十數名に對しても之を理解し運動そのものゝ精神に就いては心から同情の念を持つて見て居たが、いざ實際の問題となつて地主と小作人とが相對立するのは當局は之が取締につき法規上の力を以て臨むと云ふ場合になれば夫れと同時に公平な第三者の立場に據らねばならぬ小作人としても各自の當事者及び一般の方とも對的に公平な第三者の立場に據らねばならぬ[illegible]それと今一つ注意して置いたことは會の趣旨には賛同するとしても其の運動に[illegible]はどんな理由があつてもの小作人の利益とは全く別に[illegible]して見るが如くに運動の幹部となるものゝ中に職業的運動家を交へ又は小作人の利害とは風馬牛相關せぬ輩が運動ブローカーの如きを加へることになれば當局の之に對する取締方針もまた一變せねばならぬと云ふことであつた之角の風評も聞いては居るがそれは恐らく事實無根の風評に過ぎぬだらうし尚その際として將來の發展又は背景を爲す人の肚を推察を付度して兎角の言議を加へることは寧ろ慎むべきだと思ふ」

在滿鮮人教育施設

先づ安東に普通校を設けたい

金安東副領事語る

三十日入城せる安東金副領事は談話の際在滿鮮人の學校問題に就き語る

『滿洲に於ける鐵道沿線學校は全部滿鐵で經營して居る。然し之に對して在滿鮮人の子弟の入學して居るものは極めて僅少であるのは在滿鮮人の教育の不充分なる所以である、其處で今日入城したのは先づ安東に普通學校を設置したいと思ふためであるが、その學校は之れまでの如く滿鐵で經營して貰ふ筈で一應鮮人に關するのであるから總督府との協定が着けば差支へあるまいとの意嚮を漏らしたので、幸に總督府との話しが纏まれば[illegible]實現させたいと思つて居る。最も安東に小學校はあるのであるが今回は鮮人の教育問題に就いて在滿鮮人の居住して居る滿洲は現在の我國にとつて非常に大切な所であるから此の鮮人に對して教育を普及すると云ふ事は現在の我國にとつては非常に大切な事柄ではあるまいかと思ふからである』

總監稅關長招待

總監は稅關長會議出席者一同を來る一日午後七時官邸に招待して晩餐の饗應を爲す

司法警察官の權限を

驛長や車掌に附與する

昨年五月法律第七十五號を以て公布された改正刑事訴訟法及び之を內容とする朝鮮刑事令は何れも大正十三年一月一日から施行の筈であるが此の改正刑事訴訟法の第二百五十一條には『森林及び鐵道に就ては司法警察官の職務を行ふ者を勅令を以て定める』と云ふ意味のよりあり內地では既に驛長や車掌等に司法警察官の職務を行はしむる筈となつて居るが朝鮮に於ても同樣森林及び鐵道の職員に之を附與し其職權內に限り其の職務を執行せしむるに至るであらう

中學校長會議

十四日より開催

來る十四日より二日間總督府第二會議室に於いて開催の筈なるが總督府諮問事項は大要左の如くである

一、學校に於ける情操方面の教育の內容を豐富ならしむる方策如何

二、教授法に於て研究實施する事項及び其の效果如何

三、生徒の思想傾向に付き特に注意すべき事例及び之に應ずる施設

尚右會議に付京城府內各私立中學校長は傍聽を許すことゝなる筈

殖銀と割增付債券

速かに發行せんことを希望する

朝鮮の開發、滿洲の救濟等の爲に東拓の救濟資金融通とか外資を朝鮮に利事業に廻せとか或は政府の低利資金を利用すべしとか種々の希望が銀行業者の口から見れば其れはすから一般の射倖心を唆ると云ふ事は全く心配に及ばない鮮銀が割增付債券を發行するのは何故であるか、と云ふに第一に朝鮮の産業資金の融通を圖るのが目的である。朝鮮開發には如何しても資金が不足であるが[illegible]いづれも一時的の對應策に過ぎぬ

朝鮮開發には どうしても此の資金を入れなければならぬ、今日は內地も朝鮮も共に不景氣と云ふ點に變りはない、然し內地では投資資金にこそ困つて居るが、朝鮮では投資資金には少しも困つて居ない、現に最近殖銀の投資先を見るに一億五千萬圓以上の金を要したが其の調達には少しも差支へなかつた。然し朝鮮では投資資金は勿論事業資金にすら事缺いて居る始末だ、之は何故であるか、と云ふに第一に殖銀が割增付債券を發行するやうに自由に發行が出來ぬからである

現に勸銀では三億九千萬圓以上の未發行債券を持つて居る而も自由に之を發行し得るが、其の發行高の報告が出來、その發行き先が少しくない時は大藏省の預金部の金で買つてやり銀行の都合のよい時に返して貰ふのであるから內地では事業資金には困らぬ。故に殖銀の債券の如きは內地よりは利も一分乃至二分は高く、內地では五千圓の勸業を付ければ朝鮮では一萬圓位の勸業をつけるやうにする、さすれば朝鮮が今日の射倖心をそゝると云ふ事は全く杞憂に過ぎない。斯くして絶えず內地の資金を入れるならば朝鮮にも多額の資金が流通するやうになる。されば少しの金を有利に投資させると云ふ效果がある。斯くして一般の射倖心を唆ると云ふことは心配に及ばない、鮮銀が進んで勸業債券を發行するやう努めん事を切に希ふのである。（某銀行家談）

四月貿易

總額四千六百萬圓

本月中の朝鮮貿易額は輸移出二千百五萬圓輸移入二千五百五萬圓合計四千六百十萬圓にて前年同月に比し輸移出三十二萬圓の減少輸移入五百七十萬圓の增加を告げた、而して一月以降累計貿易額は輸移出八千八百十八萬圓輸移入七千八百四十三萬圓合計一億六千六百六十一萬圓で前年同期に比し輸移出一千三百三十二萬圓の增加輸移入三百九十二萬圓の減少を示し貿易の總額は出超百三十九萬圓となり即ち前年同期の入超四百四十七十五萬圓に比し貿易の轉換は出超九百七十五萬圓の增進を示した

本月中主要品の輸移出では米百五十九萬圓を計上せしに對し余然反對の現象を呈して居る次に本月貿易の內容を觀るに輸移出では米百五十餘萬圓の減少を首めとし大豆、紅蔘、鐵、『パルプ』等不況に了つたけれども柞蠶絲、海苔、金鑛、木材等增加せしもの多く次に輸移入では前月より引續き粟の入荷好況を呈し、其の他石油、綿織物絲、紙類、肥料等相當增加したもの少くなかつたけれども生金巾類を初め綿布類概ね不振に了り、支那麻布の輸入も著しく減少を告げた

總監東上期

有吉政務總監は來る五、六日頃出發東上することゝなるべく主要なる用向は私鐵合同後に於ける資金問題其他に就てであると

朝鮮官制改正

【東京電報】三十一日附左の通り裁可公布された

一、朝鮮總督府遞信官署官制中改正の件

一、同稅關官制中改正の件

一、高等官俸給令中改正の件

一、朝鮮總督府稅關職員服制中改正の件

辭令

陸軍二等軍醫正　石原　貫一
任總督府道醫專醫院醫官敍高等官四等
慶尚北道在勤を命ず
本府道理事官　澤田驛治郎
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず（廿九日附）
朝鮮公立實業學校教諭　赤羽　保門
補仁川南公立商業補習學校教諭
朝鮮公立師範學校長兼同教諭　中家壽六郎
補全羅北道公立師範學校長
補全羅北道公立師範學校教諭
（三十日附）

警察部長會議出席者

來る五日より東京に開催の警察部長會議に出席すべき石川總督府保安課長、武內京畿、安藤平北、村山慶南、野田忠南各道警察部長一行は一日午前十時京城驛發列車にて東上の筈

人事消息

玄視學官光州へ

全羅南道光州普通學校は愈々竣工せるを以て二日午前十時落成式舉行總督府よりは總督代理として玄視學官臨席し總督の告辭代讀の筈

▲金雨英氏（安東駐副領事）普通學校に關する用件にて卅日入城卅一日政務總監訪問

▲平井三男氏（商工課長）平壤へ旅行中の處三十日夜歸任

▲大西一郎氏（總督府調查課長）三十一日午前十時發二週間の豫定にて東上

▲テーラー氏（聯合通信記者）三十日夕釜山に向ふ

▲三山中央試驗所長　三十日夕歸城

茶話

西伯利政府は同地方に流通してゐる鮮銀券を正金に引換へよと提議して來た▲それで鮮銀から目下政府に向つて交渉中であると▲この提議を爲すに至つた原因は不明だが要するにいろんなことを欲へられる▲殖產局の現任課長中で頗る原水産課長丈けであとは皆な出張留守中や缺員の儘だが▲農務課は近藤事務官が課長事務取扱に腕を見せてゐる▲總じて課長の課長は何れも眞面目に勉强するものだと思へるが▲處が事實は正反對のもの多くないらしい▲例へば少し込入つた難題と云ふやり方▲一應眞面目に研究は拂ふへねち込んでおいて地方出張してゐた岡崎山林課長はどうしたものか始終きめつけられてばかりゐたが▲なれない會計課長に轉じたと云つても途中迄ましであらうとの噂だ

第十五期決算公告

貸借對照表（自大正十一年四月一日至同十二年三月三十一日）

（資產之部）

科目	金額（圓）
未拂込資本金	[illegible]
定期貸付金	[illegible]
年賦償還貸付金	[illegible]
移住費貸付金	[illegible]
代理貸付金	[illegible]
株券及債券	[illegible]
特種事業投資金	[illegible]
別口當座預ケ金	[illegible]
當座預ケ金	[illegible]
通知預ケ金	[illegible]
別段預ケ金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
地所	[illegible]
山林	[illegible]
竹林	[illegible]
建物	[illegible]
農具	[illegible]
肥料	[illegible]
農產物	[illegible]
什器	[illegible]
機械器具	[illegible]
年賦讓渡地所	[illegible]
年賦讓渡建物	[illegible]
貸付物件	[illegible]
貸付肥料	[illegible]
開墾工事費	[illegible]
灌漑工事費	[illegible]
新築事業費	[illegible]
山林事業費	[illegible]
竹林事業費	[illegible]
地所取扱費	[illegible]
假拂金	[illegible]
特別勘定	[illegible]
受取手形	[illegible]
債券價格差金	[illegible]
金銀	[illegible]
計	[illegible]

（負債之部）

科目	金額（圓）
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
損失補塡準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
債券發行高	[illegible]
[illegible]	[illegible]
計	[illegible]

利益金分配處分

科目	金額
當期利益金	一金四百四十二万三千[illegible]圓也
前期繰越金	[illegible]
總計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
損失補塡準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
配當金（年[illegible]）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

理事、監事當選
理事[illegible]
右公告候也
大正十二年五月
東洋拓殖株式會社

時計職人入用

希望者は履歷書携帶來談
奉天浪速通
大草洋行

奉天
ミヤコホテル

公示催告

愛知縣碧海郡[illegible]
申立人 永田菊次郎
[illegible]
右證券ノ所持人ハ大正十二年十二月二十日迄ニ當院ニ届出テ且證券ヲ提出スヘシ若シ其ノ届出及提出ヲ爲サザルトキハ右證券ハ無效ト宣言スルコトアルヘシ
大正拾貳年五月二十六日
京城地方法院

池坊生花大會

立華、生花、投入、盛花等出瓶多數
會場　京城若草町曹洞宗別院
日時　六月二日三日兩日
縱覽歡迎

原賀七星堂社中

合併解散公告

當銀行は大正十二年五月二十八日開會の臨時株主總會に於て株式會社大連銀行、株式會社滿洲銀行及株式會社奉天銀行と合併して新設の株式會社に權利義務一切を引繼ぎ解散の事に決議致候に付右に對し異議有之候はゞ本年六月三十日迄に御申出相成度商法第二百二十五條に依り此段公告候也

大正十二年五月二十九日

安東縣市場通六丁目一番地
株式會社滿洲商業銀行

松本雅太郎君

京城學校組合會議員候補者に推薦す

岩崎德松　丹羽清次郎　大石安三郎　山縣常太郎　松杉大治　小山藤蔵　齋藤晉作　切山太郎　瀨戸謙

[illegible]

堀　竹內司馬　山野上長次郎　頭島治之助　佐野亦太八　佐々木　平山]

本會朝鮮本部長
酒井與三吉君

今回京城學校組合會議員候補に相立ち申候に付何卒御援助賜り度奉懇願候

帝國地方行政學會
本會　東京京橋區加賀町
朝鮮本部　京城長谷川町九十三番地
電話本局九[illegible]

現代の要求せる
子供服切地宣傳

犠牲的
特價デー
六月一日、二日、三日　三日間

本町三丁目
Ⓐ丸英呉服店
電本二二六六番

選擧期日が切迫したのに 何故、候補者が尠い？

府協議員になりたいのが一つ、組合の存廢問題が一つ今一つは費用の問題

今年の京城學校組合議員改選には之迄一向就任を云ふものが乘つて來ず一般世間では此の現象に對して尠からず憂慮して居る向がある何故に斯う候補者が少いのであるか、苟くも子女の教育に關する學校組合に對して甚だ冷淡な態度である、子女の教育を重視するならばもう少し候補者に熱があつて欲しい今少し興味があつて欲しいものだ、乃公起たずんば蒼生を如何せんと云ふやうな熱心さがあつて欲しいものだ「學校組合會議員なんか誰が出てもいゝさ、今に誰か出るだらう」と云つた樣な態度はないか、偶々候補に立つても斯う平凡で無競爭で恰も無人の曠野を行く樣な調子では聊か物足らない、全く張合がなく拍子拔けがする……とは某氏の談であるが、今其候補者の少い理由に就いて各方面の意見を綜合すれば斯うなる「學校組合會議員と府協議會員と云ふものを二つ並べて考へて見るが好い、學校の方は決議機關ではあるが權限が極めて狹い、夫れに比べると府協の方は權限が廣く且政治的色彩が濃厚で花々しいのは事實である、今年は府議の改選期にも相當して居るので此の方に着眼して居る手合が多いのが一つの原因で今一つは學校組合制度の存廢問題、即ち組合が如何になり行くかと云ふ問題も其原因の一つを爲して居るらしい六月に入れば俄に緊張して來るであらうが早くから騷げば金が多く掛ると云ふ

新候補者現る 酒井與三吉氏

肥塚氏其他數名の新候補者が噂へられたが彼の中には全く候補の意思なき者をも含んで居るとの事である、京城地方行政改善會朝鮮木部長酒井與三吉氏は公認候補を宣言し目下猛烈なる運動を開始しつゝある

所得額の調査

學議選擧が濟んだらすぐ諮問會にかける

大正十二年度京城府戸別稅の課稅標準たる所得額の調査は先般來着手し一般申告をも參酌し申告なき者は實地につき調査して府廳の内部に於て慎重に調査中で最早完了に近いて居るので近く諮問會議を開きたいのであるが時恰も學議選擧期日が切迫し府廳の内部も相當困難を感ずるし又一面内地人側の府協議會員も學議選擧には關係があるので會議中に選擧が挾まつては都合が惡い、夫れで右諮問會議は學議選擧終了後直に開會すべく目下準備中である、而して第一期の納期は六月末日なので成る可く早く運びに至つて居る

九機翼を連ねて 空中で分列式

高等飛行や祝賀會に賑つた飛行隊記念日

三十一日は流石の空も麗らかに晴れて絶好の飛行日和であつた、平壤飛行隊の記念式は十時三十分より施行同隊長は自動車にて飛行場に臨み先ず九機を檢閲し四十分順次離陸三百乃至五百の高度にて平壤の上空を一周し中隊三機宛は更に高等飛行の妙技を演じ觀衆を醉はせた後中林、小田、堀の三氏は學校を率へ歸隊した許りの新進飛行家である爲航空に關する趣味多い説明を試みた正午萬歲を三唱した後一般會衆に對して平易な説明を爲し一般會衆に對して府民並に學生が會衆無慮三萬餘列車は往復共滿員で附近小高き岡には一時人垣を造つた（平壤特電）

故北白川宮 柩前祭 廿一日御執行

故北白川宮成久王殿下の柩前祭は三十一日午前十時高輪御本邸に執行澄宮御使梨本宮殿下、久邇宮、山階宮殿下以下御參列各皇族方の御拜禮があつた（東京電報）

攝政宮御禮拜

故北白川宮成久王殿下の御遺骸は三十一日高輪御本邸に入らせられ正殿移柩の禮を行はせられたるが攝政...

不具の夫を毒殺しかける 十六歳の花嫁

安岳郡大遠面...（判読困難）

足の運行が自由でないのに嫌氣がさし朝鮮市來の習慣上勝手に離縁も出來ず遂に殺意を生じ五月二十六日午後七時夕飯の際夫の飯中に...（判読困難）

浦鹽官憲に 銃殺された 邦人は中島某

【長春三十日發電】浦鹽に監禁されて居た邦人中に一名銃殺されたとの報に接し當地方の露字新聞も報道して居るが二十九日朝浦鹽より大連に南下した元カムチヤツカ駐在日本領事館書記の談に依ると銃殺されしは中島某と稱し表面共産黨の嘱託を名とし其實日本憲兵隊の密偵をして居た事を露國高等警察局の探知するところとなり遂に銃殺されたものであると

四名に死刑 九名に無期懲役

新乾源事件の判決

京城のピストル强盗以上の兇暴を逞うし國境新乾源の駐在所を夜襲して松崎巡査部長を射殺した不逞團一味はかねて新義州支廳に於て審理中のところ廿五日左の通り判決を言渡されたのである（新義州）

死刑に處す

成北慶源生れ 崔時能（三〇） 同 崔長赫（三八） 同 李大命（三二） 同 高陽杏（二六） 咸鏡道生れ 蔡亞哲（二六） 本籍不詳 金漢永（二六） 同 申光浩（二六） 同 姜尙海（二六） 同 羅萬奎（二七）

無期懲役に

成北慶源生れ 金榮燦（三六） 同 文昌學（四二） 同慶源生れ 姜秉官（三三） 本籍不詳 姜錫勳（二五）

懲役十年に……

貯金奬勵映畫 各地とも好成績

遞信局では本年度第一回の試みとして此間貯金奬勵活動寫眞の巡回映寫を左の各地に行つたが何れも好成績を得て三十日に歸つて來た各地に於ける觀覽者の數は左の通りである

▲議政府一、〇〇〇人▲沙里院二五〇〇人▲黄州二、〇〇〇人▲寺洞一、五〇〇人▲勝湖二、〇〇〇人▲安州三、〇〇〇人▲新安州一五〇〇人▲定州二、五〇〇人▲宣川二、五〇〇人▲龍岩浦八、〇〇〇人

ポスターやビラで 溫突の改良宣傳

今が一番時期がよいので 京畿道で徹底的に行ふ

京畿道に於て考案せる改良溫突は普及する上に燃料費を四割以上節約し得らるゝのみならず火災防止、衛生上効果顯著なる丈にして其の普及すると否とは關係民衆上著大の影響があるので本年來各方面に於て極力奬勵に努めつゝあるが今回京城に於て徹底的に宣傳を行ふことゝし先づ温突改造に當る職人に實地講習を施して溫突の改良構造を精確にし又盛枚の製造を開始せしめたるを以て更に各所にポスター千餘枚ビラ五萬枚を配布して溫突改良の徹底的奬勵を開始した京畿道考案の改良溫突は單に一定の盛を爲すのみにて足り其方法簡易なるも效果頗る顯著なるを時提とし其手數も亦僅少である所以を周知せしめんとするもので來る煙筒を遮斷せば更に效果が多い斯業の職人に行はしめても良い職人の取次ぎ又は蓋板の供給は町内各警察官派出所に於て世話する出來れば希望者は最寄りの警察官派出所に申込まれたいと尚焚口蓋板は南大門通五丁目朝鮮農林商會（電話本局一四六〇番）に於て實費に近い價にて販賣すると

ペスト猖獗 アルゼリアと埃及

【ジブラルタル三十日發電】アルゼリア及び埃及にペスト猖獗を極めて居る

兒童の面前で 女教員を凌辱

言語道斷の郡視學

去る二十六日京都府三重小學校に於て兒童、全部の同盟休校が行はれてゐるが原因は同校長の被免であるが、之は郡視學堀江宮吉が妄に學校教員の更迭を行ひ任命せるものからは賄賂を取るを常習とし又在職教員に少しでも誠意ある時は之れを指摘して酒食を饗應せしめ、某女教員が明教員と戀中となれる噂を聞くや直ちに搦む可しとし放課後、學校に行き右女教員を捕へ酒肴を命じ醉を踏さしめたる揚句教室にて暴行を脅迫し尚他の女教員に外泊出張を命じ追跡して旅館にて暴行を敢てし甚だしきは修學旅行の時無垢の兒童の前にて女教員を脅迫凌辱する等の獸狀言語に絶する樣にて村當局有志は協議の結果前途同視學を排斥す可く申合せ目下教育界の大問題となつてゐる（京都電報）

呆れ返った花婿さん 名古屋市電氣局の秘書

萬引を働いて捕はる

名古屋市電氣局の秘書課員（二）は局長の媒介で二十九日結婚式を擧げる事となつてゐたが其日午後伊藤吳服店に至り香水、靴下等を萬引した爲め捕縛された彼は今迄屢々萬引を働き助役への贈物も萬引の品で濟まして居た一方花嫁たるべき女は失心した樣にウロウロして居る（名古屋電報）

死者四千 ペルシヤの地震

【孟買卅日發電】アラハバット來電に依ると東部ペルシヤ地震の爲め死者は約四千に上り六ケ村は破壞された

龍山署射撃會

龍山警察署では三十一日午前九時から孝昌院陸軍射擊場に於て署員の射擊會を執行

去る...（前文判読困難）大正十三年度陸軍の校正刷りで十月十五日以前には絶對に發表する事を許されぬもので今日之れを他に漏洩すると各方面に頭痛の種となる虞れがあると云はれる、ところが此の盜難後間もなく二人の男が來年度新暦と稱する活版刷りを携へて販賣行商を計画...出版業者を歴訪し夫れを賣込まうとしてゐる者があるので警視廳は俄に活動を開始した（東京電報）

天道教祖と名乘る 怪老人を袋叩き

遂に化の皮を引剝かれ 拘留十日に處せらる

既報＝數日前死刑に處せられた天道教主崔濟愚の再生と稱し府内慶禧洞一五の七番地に寄寓して居た怪老人は鍾路署高等係の活動に依つて三十日午前十時金鍾漢より馳せ參じた二百餘名の信者と對面式を行つたて遂に化の皮を剝がれた當日前天道教孝相龍（六〇）は元天道教庶務長の職にあつたが自稱する忠南太田郡九和面松亭里の某と共に正裝して面前に参拝の上供物を捧げ奉讃を取り信者に三拜九拜せしめた上相互に是で宗教統一の目的は山中で修養し果せた者で水雲先生と稱して居る所へ天道教青年會玉城外二十餘名が殺到して相龍に面會押問答を居る處へ鍾路署員數名が駈付け相龍を取調べを行つた結果は信者の相談も一時は慶北慶州生れの仲間であるが天道教徒に教唆され第一世と名乘つた遂に今更の如く悔悟の淚に詳細に陳述したが兩名は愚民を惑はした廉に依り拘留十日に處せられ一方兇行者は說諭の上放還された

であるところから遂に警察に出頭した...警察では洽謀りして大喜び取犯人は共奴に違いないと目星を付け米を取りに來る處を張り込んで何なく逮捕した

此奴は平壤府内櫻町百十三番地金利益（二八）とて黄海道鳳山郡西井面土成里生れのもので前記の方法を以て五月五日夜柳町林森錫方より白米四斗十二日柳町林可英方より同二斗五升十四日南町金勘洪同四斗十八日柳町金鳳玄同四斗廿日南山町朴光萬同四斗廿一日下水里石甚泰同四斗を何れも騙取して市中で賣捌いて居たことを自白したが猶餘罪ある見込にて目下嚴重取調べ中である

神出鬼沒 の白米泥棒

平壤市中を荒す

平壤府内の米屋が今月初旬から屢々白米を詐取されるので白米商は近來大恐慌を來して居るその犯行も極めて巧妙で大抵の店は一度宛は喰はされて仕舞ふ、そして神出鬼沒で今日は東の店をやつたかと思ふと明日は方面違ひの西の店と云ふ風で警察の方も大分犯人の檢擧には手を燒いて居る

犯人が白米を詐取せんとする時は必ず前から逃走すべき場所と米屋を待たせる場所とを選定してから自分は何々學校の寄宿舍に勤めて居るものだとか官吏の家に居ると夜間に限つて米屋へ注文に行き米を運搬せしめ米袋は必ず二個に荷造りをさせる、假令ば四斗を騙取しようとすれば四斗入一個と二斗入一袋を荷車に積み目的の場所近く來ると米屋の主人に三斗入の袋の見張りをさせて自分が四斗袋を運ぶやうに見せかけて首尾よく拔けるのである。主人が何時待つても歸つて來ぬから附近の家を尋ねるとそんな注文した事がないと知り始めて詐取された事に氣が付くと云ふ頗る巧妙な方法である

美人の家出

山口縣大津郡通村藤宮武治（山口市造の長女ハツ（一）は附近で評判の美人であるが去る四月三日無斷家出した儘行方不明になつたので所々捜査中の處最近何者にか誘拐され渡鮮の形跡があるので各警察署へ手當方を願出た

來年の暦の 校正刷り 盜難に罹る

去る十五日麻布郵便局の集配人が伊勢山田の神宮司廳から天文臺に宛て小包郵便物を配達中何者かの爲め奪はれたが此の小包の内容は...

鍾路校唱歌會 二日午後開催

鍾路小學校では來る二日（土曜日）午後一時から同校講堂で唱歌會を催す筈であるがプログラムは左の如くである

第一部 一、開會の辭二、舞踏高一三、靴が鳴る（尋一）四、三つの舟（尋三）五、雨（尋五）六、小馬の道草（尋二）七、庭の雀（尋一）八、紙人形（高一）九、螢（尋四）一〇、ピアノ獨唱（尋五）一一、菜種草（尋五）一二、日本國（尋六）一三、霞のかなた（補）

第二部 一、舞踏（高一）二、舌切雀（尋二）三、雀（尋一）四、昔ばなし（尋三）五若葉（尋五）六夢の小函（尋四）七星（尋六）八風（尋五）九、夏の窓（尋六）一〇南の風（尋三）一一、天女の舞（高二）一二少女のいのり（職員）

青山流生花會 二三兩日開催

生花青山流會頭鈴木蒼苔社中では二三の兩日若草町西本願寺に於て溢れる許状を下附せられた森田...

禁酒 山副昇

病氣全快ニ付 六月一日

未生流生花大會

未生流家元瑞軒草中山通晴齋同門（代）正風眼齋の兩先生靑城觀察の爲め六月二日入京に付龍山未生派社友會々員に於て兩先生歡迎生花大會を開催六月三四五の三日間一般の縱覽を歡迎すると

（城雲庵孝柳亭、三嶋照齋、安藤諸氏の披露を兼ね春季生花大會を開催一般の縱覽に供すると）

横山氏表彰祝賀會

府内小學校及普通學校長は同校長横山潮三氏の今回朝鮮總督より表彰されたる祝賀會を來る二日（土曜）午後六時より南山莊に於て開催する由であるが出席希望者は三坂小學校長朝野氏宛至急申込まれたしと尚會費は五圓當日御持參のこと

小作爭議 地主は尹德榮子

府内玉仁洞子爵尹德榮氏が所有する高陽郡管内の田地千二百斗落は昨秋管理して居たが最近に至り同人は水原夫赤面大皇里尹泰明が舍音となり田二百斗落の小作權を勝手に親族知己の親族に小作を許した爲め元の小作人約三十九子谷及崔論山石錫の小作人約三十餘名は本年の小作準備が整うて居る矢先小作を取上げられては糊口に窮すへるとて連名で嘆願書を提出したが子爵の指金であるを楯に聽き入れず目下紛擾中であると

平壤の晝火事 四戸二棟全燒

三十一日正午平壤府南町三十八番地から出火四戸二棟を燒失した原因損害等は目下取調べ中（平壤電話）

明治町の火事

府内明治町二の四八番地魚類商香月源太郎方附近より三十日午後九時四十分失火して居るのを通行人が發見したが大事に至らず鎭火したが原因は不明であるが香月方隣の路次にある窯に何者かゞ燐寸の吸殻を棄てたものらしい

盛んな慰安會

朝鮮婦人會では三十日午後八時から同會館で婦人會員慰安會を開催した先づ西氏開會を宣し次で議事に入り共助部の規約を廢し會員患難互助を決議し洪氏說教の後活動寫眞を映寫したが千餘の會衆あり非常な盛況を呈し午後十時半散會した

屍體漂着

三十日午後二時頃漢江人道橋附近に男の溺死體が漂流して居るのを發見し取調べの結果府内積善洞一四二崔炳德と判明したが死因は自殺か變死か解らないが他殺ではないと

熔鑛爐爆發して 重傷者三名を出す

三十一日午前十一時半京城龍山町の朝鮮工藝社鐵工場の熔鑛爐が突然爆發し一大音響と共に鐵片が飛散し附近に居合せた職工金昌根（二）崔仁洪（三）洗（三）の三名は瀕死の重傷を負ふたので直に慈惠病院に擔ぎ込み手當中であるが工場の建物は無事だつたが附近は一時大騷ぎであつた（平壤電話）

極東大會の總勘定

六日間の入場者十八萬人 總收入十六萬圓に達す

第六回極東オリンピック大會の總入場者は十八萬人で其總收入は十六萬圓に達した

次回はマニラ 時期は明後年五月

第七回極東選手權競技大會は明後大正十四年五月中旬マニラに於て開催する事に決定したと（大阪電報）

清水選手病む

【紐育三十日發電】日本庭球選手清水善造氏は百日咳に罹り多分一ケ月位静養を要せんと

死刑囚の控訴

天安邑内一六八樵夫嶺吉事李承（二）は五月廿四日午後一時頃其の妻崔某の姦夫を殺害したが二十四日大邱覆審法院に於て死刑の宣告を受けたが翌...（判読困難）

釜山の修養團 愈よ講習開始

... 田支部長を迎へた釜山修養團支部では開館の辭につぎ尾講師及宋講師の講話を爲し一同多大の感動を受けた...（判読困難）

泥醉して慘死

京畿道... 恩迦山驛を距る十四哩十八鎖の線路に臥きたので... 午後十時三十分京釜線...（判読困難）

六月一日より五日まで

夏衣大賣出し

純眞で而も新鮮味に富んだ新製浴衣地各種を階上に陳列し階下には涼風坐ろに至る快よい感じに滿ちたお單衣地の數々を豐富に取揃へ全店を擧げて益々奮勵し意義ある夏の吉例を一層充實して三中井は只管『品が善くて値が安い』と云ふ御好評に背かぬ樣懸命に努力致します殊に當日は紹古濱……御召……銘仙などを中心としてあらゆる品を精撰し破格特價で提供致します何卒御繰合せの上是非御來店御批評の程偏に奉願上ます

京城本町 株式會社 三中井吳服店

電話本局 三七番 一一六番 五二二九番

六月一日より五日間

銘仙新柄陳列會

◇弊店特製の新しい柄、專門店でなくては見られぬ珍しい柄、を豐富に取揃へました
尚ほ絽羽織地、絽袴、上布、高等着尺品、絽片側帶、金紗兵兒帶、など何れも本年流行の新柄を取揃へてございますから、御用の有無にかゝわらず、ぜひ御立寄御覧の程を願ひ上げまする。

（紋）

京城本町 ちうじや

三越商品券は弊店にも通用致しますからどうぞ御心置なく御使用の程願ひます

電話本局 五〇五番 五〇六番 長八九〇番
振替京城 三〇二番

今日蓋を開ける 元山學議の投票函
清き一票を誰に與へる？

元山學議逐鹿戰は愈々本日を以て最後の運命を決すべき日となつた清き一票を投じ神聖なる權利を行使する上に於いて有權者の最も考慮を要する最後の日も今日だ参考の一端にもなるべしと老婆心ながら候補者の一人々々を俎上に拉し來つてお紹介する（元山）

猪伏谷太郎君　德島縣の人で石油商及び驛人會の推選に依つて逸早く名乘りを揚げた極めて責任觀念の強い誠實な思想との持主で、從來在鮮三年間毎度の會議に殆ど缺席した事の無いと云ふ精勤振りを示し議員として極めて適任地盤又強固にして一般の同情も深い

杉山森次君　石川縣の出身で性極めて温厚篤實な君子人と極めて親しく、而も其反面又稀なる人と……して既に臨くヨク人の世話をし前回出馬して最高點當選の榮を擔ひ、今回又末の推薦に依り驛人會、旅館業組合等の各方面から推選され堂々陣頭に進めた一人だ無論當選は疑ひ無い處で只前回通り再び最高點を勝ち得るや否や。

星野和正君　京城元山病院在勤の醫學士といふ肩書を持つて居る、單に元山方面のみでなく、其の人格手腕識見共に押しも押されもせぬ元山第一流紳士の一人である。醫師會との推擧の下に、堂々名乘りを擧げた今後如何なる形勢の變化があつても安全なる當選圏內に立つ一人である。

竹井三郎君　と……共に全元山各方面を迎へして反榮者と敵との一人も無い人格の士なる人格を有し一言一行も無くもしない、前回も推されて學校組合會議員の椅子を占め公正な眼を持し、問題の紛糾した場合常に仲裁役を勤めて議事の圓滑な進行を計つて居る、地盤は旭町組合と臨町驛人會。

堀重一君　總幹の元山ッ兒である元山の若手實業家中錚々たる人である、既に選ばれて商工會議所議員を二期勤め本秋の改選にも勿論再び打つて出るであらう。公友倶樂部の公認候補者として且つ先に名乘りを擧げた一人だ

小田村喜一君　未だ三十代の新人で當年實業家中一方の雄である、資性極めて真面目で人格又高尚公共に對する觀念も深い、新時代の學校組合議員として申分ない公人としての君の手腕は未知數に屬するけれども、平素の人格手腕から見て必ずや十分の貢獻をなし得る者と見て

岩中半六君　公友倶樂部公認候補者で當年實業家中錚々たる一人である。元山水產株式會社を創立し漁業改良發達に貢獻する處少からず事業的手腕を擴く認められて居る。君は手腕の人であるのみならず又學識の士である、一般教育にも深い趣味と理解を持つて居る、公友倶樂部の公認候補漁業組合からも推され最も有望である。

山縣象二君　人格手腕共に優れた人である。議員ドノ方面から觀察しても一點の非難も無い絶好適任者である教育に關しては內地に於いて久しく學務委員を勤め豐富なる經驗を有し深き理解と趣味を有してゐる

岡崎通義君　元山在住者にして君を知らぬ者は恐らく一人もあるまい、臨分古い元山在住者である學校組合議員としても初期以來何時か一度辭退したのみで常に議席を占め公正の論をなし、商業會議所議員としても儕々の論を立て重きをなして居る、公共の爲に凡ゆる公共の事業に君の名を見ぬ事はない位である、過ぎる程明晰なる頭腦を有し事理の判斷は水の如く、如何なる難問題に打つ付かつても決して陷ひせず快刀亂麻を斷つが如く立ち處に處理して行くと云ふ様なテキパキとして居る處など實に痛快淋漓たるモノがある。學校組合には一番の古顔生字引として事情に精通して居る點に於ても是非必要な人である。

松成竹次郎君　十三年元山に在住し現に郵便局工務課勤務技手官吏としては珍しい一地に在職長い人であるが、郵便局に在勤しながら本局の際に精通し從つて多くの知己を有して居る、職に三丁目から推されて出馬したなど此間の消息を語るに十分である。溫厚篤實の好紳士で圓滿な人格の所有者である

野口耕一君　極めて質素な平民的な人である、理財に長けて居ると言ふ事の外從來餘り公共に盡したとか又は熱心であるとか言ふ事は不幸寡聞にして未だ耳にして居ないけれども、學識手腕識見共に組合議員としては無論申分ない

岩男百造君　府協議員、商議所議員、學校組合議員と凡ゆる公職を兼ねて居る。然し決して兇ぐ三つは三つ共面目に熱心に職責を盡して居る。二十九日に至り大分驛人會と元山里との推選の下に突如名乘りを揚げた師範學校の出身として自ら教壇に立つた經驗を有し從つて教育事業には造詣が深い理解あり趣味を有して居る聊か立ち後れの感はあるが萬々落選する様な事はあるまい

矢野榮作君　未だ公然名乘りを擧げては居ないが、野心滿々たるものゝ如く、現に商議所議員になつて居るが公的には餘り名が知れて居ない

買回問題經過に就て（上）
―採木公司發表

【安東縣】五月初旬以來より當地木材界の大問題となり爾來幾多の折衝を重ぬるも今尚ほ解決に至らざる當地國境江採木公司對支那料棧の買回料問題に對しては時節柄巷間兎角の風評を耳にするが同公司では一般に對する誤解を避ける意味に於て二十九日安東各新聞關係者に對し其起因と經過を發表した大略は左の通りである

買回の起因及經過

買回料は明治四十一年五月十四日付に係る日清合同材木會社に關する取極第五條に依り採木公司の採伐區域外及び鴨江の森林より伐材する木材は江岸鐵路公司所屬の鐵道枕木に用に供する外、其餘は全部當公司の買收に歸するものなりと雖も若し他に買手ありて貸主に於て貸戻しを希望するものあるときは先づ其價格を當公司に申出でしめ之を時價と對照し決定して相當と認め且特に買收するの必要なき場合は貸戻しに對する公司の販賣料金即ち之を買回料と稱するのである而して此の買回料の額は木材資價の一割一分と其雜額に相當する一分即ち八厘九毛乃至一割一分八厘九毛にして既に公司創設以來十有四年の久しき間何等の故障なく之れを實行して來たのである

料棧側の要求

然るに本年五月初めに至り料棧側は財界不況に依る料棧把頭の窮状を訴へ從來の買回料を低減され度き旨を道尹に陳情し道尹は之を公司に移牒し來りたるに料棧は木字三郎君を總て道尹と相談し一同申合せの上同盟的に木材の貸戻しの要求を停止して買回料の低減を強要するの態度に出でたのである

採木公司の態度

之れに對し當公司は直接又は安東領事を通じて十一回の交渉を開始し買回料の理由及沿革を説き買回料問題の爲めに現在安東に到着し居る後の販賣を留さず之を停滯せしむるは輸出金融の途を塞ぎ且つ當の停滯は徹々悪化せしむるため市價の低落を來し一朝問題が解決したる場合には一時に多數木材の停滯となり船運賃を昂騰せしめ料棧把頭の蒙る損害勘からざるを以て彼の買賃を從來の通りとして買回料は一應公司に拂込み徐ろに本問題を研究することの有利なるを説き交渉の結果若し之の買回料を低下することとなりたる場合は其低下額丈けを公司より料棧に拂戻す事とし之に道尹及領事の保證する事を提案したるも彼等は遂に之に應ぜないのである

新義州學議逐鹿戰
戰今や將に酣なり
立候補者續々顯る

【新義州】新義州學議逐鹿戰は既報の如く盛んに暗中飛躍を試み居る二三の候補者の外堂々たる立候補の上運動開始の者や遅れ馳せながらも中頭の匙を得んと戸別訪問に取掛る者等今の處立候補者と見るべきは十數名あり何れも雨後の筍の様に急に頭を擡げ出し茲二三日前からは戰既に酣となり何れかそれと見分けも無い其內一番色彩の賑んだ派手な運動振を示してゐるのは石原松次郎君で運動成績を擴し既に內諾者二百名を突破したと豪語し頻りに名を押してゐる、又磯谷勝藏、永井雅之、小川延吉、棚山晉六、井口文吉、秋保信吉君等の外新顏として現出した北方派、桑原京太郎、古山佐十郎の十名を加へると結局十名の選出者に對する十名の立候補なれば何れも血眼の運動が必要を認めない譯だが此の外に野心勃々の連中が四五名はあるので立候補たる者は須臾の油斷もなく爭戰を行つてゐる新顏候補者中桑原君は元民團長代理たりし事あり現に金融組合評議員京城日々新聞支局長と云ふ肩書を有し古山病院の事務員をやつてゐるから同じく新顏の古山君とは妙な事で鉢合せになりはしまいかと云ふ下馬評があるが古山君は頗る社交家で各方面に知己を有して居るから慌て出しはしない寧ろ愛なき一人であらう又小川信君は理想選擧を標榜して聽かず戸別訪問をせず其主幹せる鴨江日報に對する記事も漢城編輯長に一任してゐるといふ、磯谷、永井君等は並ち遲れの感あり運動方法を繼續してゐるといふ、何れにもせよ實際の選滑き一票を……浮山得ねば到底見込なく未々候補者の中から脱落なりと吹聽され居るだけに其の勢な若く戰に陷つてゐる、更に新顏中に三十日に至り森林組合の野原盤次郎君が加はり森林組合の有力者を一括して豫然と備へてゐる、これには多少苦しい候補者もあるであらう一面に此森林組合では是非共二人の當選者を得たいと云ふ意味から大能戸宇三郎君を擁し上げてゐる、大能君は以前臨時の上席書記たり又野に下つて印刷業をなし再び役人生活に入つた人で十數年の在住者として府內の信用厚く同君は一括したる野原君の得票分括せずとも十分の勝算があると云はれてゐる、此の外更に突如として運送業者を背景とした永井覺龍君が立候補を宣言したから結局中に原に聖を爭ふ者十二名であるが當年候補者として新義州靑年團副團長島本寅式君名物男の新義州驛長吉元久藏君等を初め数人の町の有力者として知られてゐる野上松平、熊谷松太郎君が突如頭を擡げ出し素晴らしい勢ひの如く喧へられてゐるが實の處果して立候補したか否やが疑問である。

戰機將に熟しつゝある
水原逐鹿界の陣容
接觸戰に入らんとす

【水原】水原學校組合議員改選期も今や間近に迫り毎日除し各候補者共に熟化し、立花候に宣傳文、運動員は入方に飛び、或は爭戰に汲々たるもの、同く本城を守らんとするもの千差萬別に市中は日一日と緊張の度を加へ、今や接觸戰に入らんとするの感がある、定員十名中で候補として逐鹿場裡中錚々たるは八田吉平、萬場榮喜、小崎利一、寺澤捨三郎、後藤敬三、酒井政之助、江守一太郎、青木爲一、影山弘治、森元俊之助の諸氏である、而して今各候補者の武者振りを觀るに

八田吉平君　萬場榮喜君と共に全く勸業模範場、農林學校を根城としての同候補であるから、當選確實である、前者は模範場技師で後者は農林學校教頭である

小崎利一君　慈惠醫院及び郡醫院より推薦し警察側亦之に援助するとせば當選疑ひなしの様であるが肝腎の本人が周圍の人程乘氣でないから結局如何に變化するや疑はしい

寺澤捨三郎君　現住所たる北里を地盤として出馬を意したが、同君は米穀商組合に異議兩通に其他水產一流の實業家であるから、先づ當選疑ひなしと見られて居る

後藤敬三君　城內本町一丁目即ち本一會の公認候補者で現に總代の位置にある、今回の出馬は同君の自發的でなく町內一致の勸告を受けて居る。

酒井政之助君　本一會々員で後藤候補を擁立した一人であり、而も同町內で轡を揃へて出馬したが後藤君の地盤に關係なく、自己の地盤……

江守一太郎君　慈惠醫院及城內や城外の方面に古き縁故と極め城內其外の萬面に有し一流筋の實業家で、且つ活動家だから餘り多くの努力を拂はずとも當選すべき素質を具備して居る様だ

影山弘治君　北門方面の縁故は入大能調達の名をもつて民の代表者であるから比較的堅い地盤を有して居る相である以上列記して見ると何れも當選疑ひなしの様であるが、此外鳴りを鎮めて開際に至り猛然と出馬せんず形勢ある杉木太一郎、岩佐伊平、上原忠雄、竹下平三郎等の諸氏があるを忘れてはならぬ

森元俊之助君　水原驛前を根據としたる公認候補者で同所の元老株である加ふるに同僚の坂手君等も盡援する由だから之亦榮冠を獲るものと見て居る、當選疑ひなき一人であらう

青木爲一君　新住所たる城……

開票を目前に控へて
未だ頭數が揃はぬ
釜山の學議選擧界

【釜山】最後の二日間に稍形勢の變化を來すと見られて居た逐鹿戰は、愈々後一日に迫つても依然として混沌を極め既報本田、吉岡、矢頭、田端、古賀、安河內、山田、松本、吉谷、三輪、中島、井上、小坂の十三氏の外更に一人の候補者すら出現せず頗る不人氣面目の觀を呈して居る選擧當日迄候補者の頭數も揃はぬと云ふが如き結果を惹起するに於ては釜山府民が如何に國民の基礎教育に無關心であるかを明かに證明するもので釜山の將來につきても一片憂慮の念を抱かざるを得ざる處である、同時に其最後の結果に一任期待を止むると同時に其結果の上に於て正しく府民が理想の實現に努めたる眞面目なる自覺の跡を認め得る事を期望して已まない次第である

立會人　坂田久吉氏　石原源三郎氏　榎木阿津美氏　篠田五郎氏　二十九日夫れ〳〵選任された

北下洞學議改選

【新義州】平北新義州郡北下洞學校組合議員選擧は二十七日同組合事務所で執行され有權者四十二名中投票者三十六名無効二票で結果は左の如し
▲廿一票澤兵藏（再）▲十九票吳田鐵太郎（同）▲十六票河野兵吉（新）▲十二票森惠治太郎（同）▲十二票石川貞二郎（同）▲十票村田鶴十（同）

三南銀行
臨時株主總會
役員改選の結果

【全州】三南銀行は廿七日午後二時から同行に臨時株主總會を開き定款一部變更株主決議權に關する件及び取締役七名監査役三名辭任に伴ふ選擧の件其他原案通り可決し役員選擧の結果左の諸氏當選した
取締役（頭取）朴基順▲取締役大木良作▲山本悅藏▲金永哲▲金和順▲朴俊益▲印昌植▲朴寅圭▲朴舜煥▲柳昌根▲監査役河本國三郎▲松本福市▲金顯斗▲李鍾爽
因に同行支配人としては理財課長の陳正謹作氏が就任すべく久しく銀行を兼ねた同行も役員全部改革されたので既に內鮮共立の銀行として出發しして百萬長者として內外の信用厚く朴基順氏は全北前參與官の父に當り各役員も財產家のみを擧げたので今後同行の發展は期して待つべきである

領事館に
買回解決方陳情
安東木材業者から

【安東縣】最近當地採木公司と支那料棧との買回料問題の紛擾に伴ひ新役の依頼はさらに原木高騰を生じてゐる今日上向き調子となつて相當の地歩を占め得た業者は何れも資材の入手に困つて居るが買回料問題の迅速なる解決を切望し目先き一樣の光明をへ見ら……

水產共進會大綱決定

【釜山】過般來着々準備を急いで居た水產共進會では既に大綱方針を決定するに至つたので廿八日午後四時から共進會事務所たる水產會樓上に於て小西專務理事長、飛舗總務部長、池內出品部長、奧野審査部長、松澤宣傳部長及び總督府より出張の牧山技師特に東京より呼迎へたる農林技師荒木榮一氏其他委員廿二名にて協議の結果設備其他につき協議を重ね大綱を定むるに至つたが會場は從來第一會場たる大正公園に充つる事となり大正公園は位置及び地形上最も重要の地位にあるを以て此の地に於ける設備に主力を注集するの方針に從つて各會場を左の如く夫々分配した

第一會場　大正公園　新築一棟　百八十坪　普通出品第一部
民國館　百四坪　普通出品第三部
第二會場　商業會議所　階下　四十坪　本道及各道勸業出品
階上（二階）四十坪　普通參考品
屬養館　二十坪　朝鮮水產會各道水產會出陳
第三會場　物產館　階上　百坪　普通出品第二部
階下　百坪　同　第四部
第四會場　牧の島水產試驗場　本館　高木參考品
漁撈作業室　一般參考品
水族館　水族館

空前の盛況を呈した
城津築港起工式
全く歡樂の巷と化す

【城津】城津築港空前の盛況を呈したる城津築港起工式は既報の如く二十五日原土木部長來城して中野本道知事以下官民多數參列の下に城津神社に於いて嚴かに執行されたが午前八時三十分（第一號竹）を合圖として式場に參集午前九時より起工式に移り第二號竹と共に第二式に移り基石の除幕を行ひ萬歲を齊唱して原土木部長の手にて基石を沈下し、北關汽船、尼崎汽船、朝鮮郵船ランチ等を始め港內一齊に汽笛を鳴らして祝ひ陸上には市民及び小學校普通學校生徒數千名君が代を唄ひ手にせる旗を振りて萬歲を唱へ斯くして式は終了して正午各自國旗を打揚げて萬歲を唱へた、午後は城津小學校に於いて官民の祝賀會あり原土木部長の挨拶あり同部長は……

實業協會役員
人格者を選べ

【沙里院】沙里院商工業者の代表機關たる實業協會の役員が前者議と相俟つて其責任の重大である事は勿論で自ら選擧に際しては總ての國家的見地から人格を本位として選べ、同時に沙里院の發展に貢獻すべき人物を選ぶ事が最も必要である事は言ふ迄もない、はざる程の人物として何處に出しても見劣らない人格者を擧げたきものだが今中上會より出馬の噂ある候補者は安田爾雄、鑄田正夫氏で此等は比較的容易であらうと云ふ……

海州煙草組合總會

【海州】海州、延白、甕津、長淵四郡に於ける煙草耕作者三十名より成る同組合は第四回總會を海州で開催した今期に於ける成績は豫期以上良好であつたので組合員に對する利益の配當や積立金も相當出來たそうだ

水田排水工事

慶北金泉郡北面泉州洞にて京釜線大新驛より約十町を隔つる甘川河畔の水田約四十町歩は毎年甘川の氾濫より浸る時は水沒し二三日浸水するに及ぶ事あり其の四尺に及ぶ事あるを以て降雨期に於ては其の被害を蒙る事甚だしきより道當局は技術者を出張せしめて實地踏査の結果排水管が不完全なりし爲め腐朽其の用をなさざる爲と判明したるを以て排水管約百間の中六十間を本年排水用コンクリート管に改造し殘りの四十間は當分使用に堪ふるを以て本年度工事に於て改修する事となり目下工事中なるが補缺期迄には竣工すべし（大邱）

二郡教育研究會

【大田】二十六、七の兩日大田、論山二郡の教育研究會を開催した、出席會員は四十六名忠南道廳よりは黑木道視學、來賓としては伊藤學務課長、高井道學務課長、關本大中校長佐々木大田高女校長、花田小學校長等の出席あり第一日は國天教授、講方法教授、李訓導の算術教授、西本訓導の唱歌教授の後入江訓導の講方法教授に就き協議を開き第二日は教授に終へて批評會を開き會則修正に就き協議の後教授方法及び二部教授の實施に關し意見の發表あり尚大田校長本訓導は自由教育の探擇に就き吉峰大田校長は宗教と教育の關係に就き意見を發表し盛會裡に終會した（大田）

鴨綠江畔から
袖汀生

▲安東の一大懸案として多年論議された行政統一問題も遂に荒川民政長官の意見交換に依つて愈々之れが實現の機運を促進せしむるに至つた、由來安東は南滿の東端に位し所謂滿鐵の大連中心策より殆んど外視されたが、國境なる市民の自治は克く今日の大安東を築き上げ以て在滿各都市に其範を垂るゝこと既に十數年を閲するのである

▲然るに財政の餘りに豐富ならざる結果は他地に比し其一般的施設に於て幾分の遜色あるを免れず市民の遺憾とずる所であつた時恰も滿鐵の大連中心策は今や地方開發策を執るに及び南滿の大玄關たる安東に向つて其行政の統一は焦眉の急務として提唱さるるに至つたのみならず滿鐵は市民の既得權に對しては絶對に之を保障せんと、市民は滿鐵の誠意に對して懸念を拂ひ以て協力して安東の將來に於ける繁榮を確固たらしむるの機會ある自治の美名を捨てゝ安東に實を取らしむるのである

▲之れ國に好機的態度を以て安東の將來を有望にしたりと評ふ可きである市民は今後滿鐵の施設に對し腕を試る可く其を固めた上に於て安東の將來に於ける施設に對して期待する所多々である、否市街奧に於て將來殷賑に至る文化的施設の完備するを確信して疑はないのである

▲冀はくば岩木新所長よ、君が任職初めの腕を振ふは此時である、君は安東市民の眞意を諒解する點に於ては恐らく滿鐵社中の第一人者であらねばならぬ、統一後に於ける君が一擧手一投足の如何は市民が何れにか赴くのである、而して安東將來の進運は一に君の双肩に在りと謂ふべきである、好漢以て安東の爲に全力を致し市民の期待に副はむことを。幸ひに君の健康を祈る

愈よ具體化して來た
平壤府廳舍の新築
最新式煉瓦三階建の設計

【平壤】平壤府では現在の府廳舍が狹隘を告げ執務上非常な不便を感じ居るため數年前から新築問題は懸案であつたが今回愈々本府の了諒を得たので府に於ても愈其新築敷地の選定を急いで居る、府廳舍の新築計畫の概要は總延坪千二百二十九坪であつて階下四百二十三坪、工費三十萬圓の豫算である、地下室には倉庫と自動車庫、階下に事務室、課長室、內務課、財務課、土木の各室を設け三階に府尹室、理事官室、秘書室、會議室、新聞記者室等を設くる筈であるが、敷地は未だ確定せぬが……

大孤山物と區別する
安東豆粕聲價維持

【安東縣】由來安東より輸出する豆粕に對しては所謂安東豆粕の聲價を向上せしむる意味に於て當地豆粕商組合では檢查規則を設け嚴正なる檢査を行ひ即ち安東豆粕の品質を認めしむるに至つたのであるが一面下流大孤山方面……殊に本船への出帆檢査は人員其他設上の關係より不可能なると又た委託檢査も檢查の精神上不合理なるに付き安東を經由せず積出すものは大孤山物として全く安東物と其取扱を異にする事

貨物引換證の
發行敏速を陳情

【安東縣】安東驛より滿鮮及內地方面に向け輸出さるゝ貨物に對する安東驛の貨物引換證發行方の遲延に關し當地輸出組合及一般商業者の間に問題となつて居るが近に至り貨物引換證の發行方が愈々緩慢を缺き當業者の不便百出するに至つたので當地商業會議所では安東驛に對し之が發行方の迅速ならんことを切望して居る

元山夏期衞生取締

【元山】傳染病發生期が追々と目睫に迫つて來たので、元山警察署に於いては之等に對する防疫、衞生等の萬全を期すべく一策として二十九日午前九時から臨上署長以下署員總出の下に塵芥箱の設置及び修理、蠅取器の設置勵行、下水及び便所の掃除實施、清涼飲料水の檢査等諸般の衞生設備に亘つて一大改善宣傳を試み尚將來は時々此の種の催しを實施する筈である

平壤府の宣傳

平壤府に於ては三十日午後二時から三時間自動車五十臺を以て交通、衞生、水道節水、火災豫防の大宣傳隊を編成して市中を練り廻つた先頭の自動車には樂隊を乘込ませ各課長係員も全部各車に分乘し宣傳ビラ二萬五千枚を撒布したが時節柄とて大に効果があつた（平壤）

水產特別評議員任命

【釜山】慶南に於て豫て詮衡中であつた官選によるべき慶南水產會特別評議員三名は、愈々香椎源太郎氏、中部幾次郎、李充祺の三氏に決定せる旨の如く六月一日夫々任命を見る

立教開宗記念法要

【新義州】本派本願寺新義州分院では今回京都本山から朝鮮開教總長藤原誠老師の巡錫を期として立教開宗七百年記念慶讃法要及び講演會を開催する事となつたが其日時は二日午後八時から旭町西本願寺で……

地方集會

▲城津歡迎慰勞宴（城津）城津築港起工式に參列の爲め二十四日朝鮮郵船鏡城丸にて來城せる總督府原土木部長中野本道知事一行の歡迎及び慰勞宴を二十四日午後七時より玉川樓に於て催せるが出席者主客八十餘名に達し一同の席定まるや主人側を代表して森郡守の挨拶あり來賓側を代表して原土木部長謝辭をのべ次に料亭選り拔きの美人連酒間を斡旋し宴は極めて盛會に午後十時過散會した

▲東拓大田支店披露宴（大田）東拓大田支店長植木治氏は廿九日前支店長坂本宮次氏と共に植木氏は新任、坂本氏は御暇乞の爲め市內官民有志を歷訪し午後七時より料亭富士家に官民有志を招待し盛宴を張つた

地方人事

▲新井鐵道協會理事　廿日家族同伴大連から來新宮元課長の案內で安發間視察の上同夜南行（新義州）
▲加藤鐵次郎氏（新義州銀行頭取）行用にて卅日平壤へ（新義州）
▲大島忠北道內務部長　着任挨拶其他用務を帶び三十一日上城滯在一週間の豫定（清州）
▲中村英氏（滿鮮時報社長）今回一身上の都合に依り滿日支局長を辭し專心滿鮮時報を經營する事となつた（安東縣）
▲森井國雄氏今回滿日安東縣支局長に就任（安東縣）
▲古谷虎雄氏（大電社長）來田中の處廿九日歸神（大田）
▲竹內清次郎氏（神戸商事株式會社支配人）同上（大田）
▲西崎貞吉氏（江景電氣取締役）二十九日來田即日歸江（大田）

靴革著荷御案內

象皮　キット皮　キャフ皮　ボックス皮
一米國ワグナー會社製
一米國プレミヤム會社製
一米國スタンダート會社製
右代理店として直輸入仕り候殊に大連港は無税港なるを以て內地に比し非常なる安價を以て販賣致し候間多少に不拘御用命仰付被下度候
滿洲代理店直輸入商　大連市但馬町通　前田洋行　電話七七六八・五七六二番　振替大連四九一番

十二年式　自動扇風機　多數新荷着
京城黃金町三丁目　山陽電氣商會（電話本局一四二五番）

エルネマン會社製
ミニアチユア　クラップ
ツロペン　クラップ
ベロ　クラップ
ボックス 各種在庫
ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へて居ます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價で御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
（アグフア）ロールフヰルム　フヰルムパック　普通、整色乾板　現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料
直輸出入商　奉天浪速通六　木村洋行
小賣部　岡田本店　支店　大連、哈爾賓

資本金五千萬圓　積立金參千五百五十萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助
支配人　永井　啓

最新輸入蠅取紙（アーボ）
蠅の襲來!!

（他に類似品あり御注意）
定價　十本　金六十錢　送料　五十本迄　三十錢　百本迄　四十錢
圓筒中にある紐を引けば帶の如く長くなり適所に天井よりつり下げて置けば手などにつく心配もなく蠅の取れること妙!!
一手販賣　合資會社　京日代理部　京城太平通　振替京城三〇〇番　電話本局長二六〇九番　二七四八番

婦人と子供

婦人講座

美しく見せる初夏の裝身法

注意すべき色の配合と調和 化粧は如何にすべきか

東京美容研究所 小口みち子

容貌の好い、地の膚の明るい姿態の下に、私共の美しさを、どう表現するかと云ふことは、誰れもが考へてゐる事だらうと存じます。そして又知り度くも思つておいでになること、存じます故、御參考までに心づきましたことを、少しばかり並べてみます。

今年は昨年一昨年あたりと全然違つて、淡色のものが、何によらず用ひられ、盛んに歡迎されて居ります。これは、これからの季節から考へまして、結構なことだと存じて居りますが、淡色のものを用ひる人によつて非常によかつたり、惡かつたりするものです。且つ又、淡色目のものを用ひます時より、身じまいに多く心をもちひませんと、引き立たないものです。それに又淡色の物より

色の配合 と云ふことが、ずうつと、難かしくなつてまゐりますから、餘程よく考へて物を選び、お化粧をなさいませんと、調和がとれず、をかしいものになるだらうと存じます。小物なぞは、お揃物と同色系統のものぢやなくて、而も肌とお揃物との調和のとれてゐるものがよろしいやうです。調和は殊に着て居りますものとは全然反對位の色のものをもちひまして、全體の調子を引き立たせるやうにしなければならないでせう。若しも裝飾をおもちひになるやうでしたならば、それは

お召物と 同色系統のものでよろしいでせう。近頃、裝飾だけの意味でショールをもちひますことが、大層流行つて居りますが、ショールは防寒用以外には全く不必要なものだと思ひます。襟掛けにさへならないのぢやないでせうか。それにあれをもちひます爲めに、折角すつきり裝しらへた姿を、壞すことにもなるだらうと存じますから、成るべくはお使ひにならない方が思はしく意氣だらうと存じます。セルとか單衣とかには、白木の疊くりの宜づきとか、塗りの駒下駄が、なんと云つてもふさわしいものです。

化粧法 洋傘と履物

化粧のことになりますが、淡色のものをもちひます時には、一層の注意が必要でして、固練白粉や練白粉でのお化粧はなるべく避けて戴きたいものです。

若しおもちひになるのでしたら、水白粉を主にして練白粉を從として戴きたいものです。

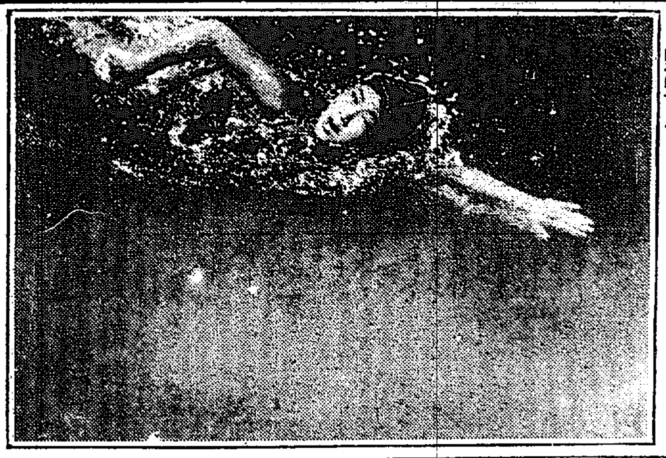
粉白粉と クリームとで化粧下或は水白粉でなさつたものがこれからの化粧として適當だと考へます。但この方が固練白粉なぞをもちひましたものより、遙かに自然で持ちも長く、化粧法も簡單ですから夏に限らず、このやり方が一般に行はれてまゐるやうになりますでせう。

洋傘は、雨が降つたら、すぼめて頭に挿へて逃げ出さなくてはならないやうな、全く裝飾的のものよりは、裝飾的でもあり實用的でもある美しいものが澤山出てまゐりましたやうですから、さうしたものをお持になる方がよろしからうと存じます。之は誰が少し選びますが、ついでですから御注意致しておきます。全然日本式の服裝をなさいました時には、洋傘をさしますより、

絹日傘を おさしになつた方がと考へられますが……。履物は、フェルト草履なぞは乘物ばかりに乘つて儀式にでもお出の時なら兎に角、一寸した訪問とか、散歩には歩いて歩き難くて、見て不意氣なものだと存じます。後まるなぞも儀式ばつた時にもちひるやうにして、不斷は是非疊くりの駒下駄とか、三枚下駄のやうなものが、ゴテゴテせず恐らしくて宜しう御座います。

髮の毛に 燒きゴテを當ることが流行致して居りますが、あれは髮の毛が非常にふえて見えますので、かもじのやうなものを入れて結ふ日本髮や束髮よりは、夏向きにはよろしいでせうが、あまりひどくコテを當まして、如何にも外國人の頭髮だけを一寸借りてまゐりましたと云ふ感じのものでは、調和を缺いでいけませんから、表面にはあまりコテを當てないやうにして、一寸見たのではコテが當つてゐるのか、さうぢやないのか解らない位の程度にし、襟毛を使つたりなにかして、自分の髮だけで、不自然ぢやなく、成るべく和服につり合ふやうに結上げて戴きたいと存じます。

大體こんなやうなことでよろしいかと存じますが、兎に角、淡色の配合の事ですから、身じまひよくして、すつきりとした感じを出すことに心掛けて戴ければよろしいと存じます



極東水泳競技の女子二百米突で第一着の榮冠を得た大連の飯村敏子さん

米國婦人に日本服流行

從來我國から米國へ輸出してみたキモノは餘り値段が高かつたので、ほんの一部の好事家か金持の間に喜ばれてゐたゞけで、一般の流行とまではならなかつたが、先頃米國方面で中古品を輸出してからと云ふものは値段も格安なので各方面から非常な歡迎を受け續々注文も入つて來るやうになつたが、かうした傾向は最近歐米に非常な流行をいたしてゐる東洋趣味から起つてゐるので、その品も出來るだけ異國情緒の色濃い方ほど受ける傾向に、どうで常用品ではないのだから一枚で種々の嗜好を現したものがよからうと、今度横濱の或るシャツ店では一枚で表を寝間模様、裏を返すと秋冬の時服模様となる輸出向キモノを試作し近日米國へ向け送ることになつたと

自動車漫畫旅行（五） 山坂を越えて

（多田生）

太田に入つた夜宿の庭に烈しい雨の音がしはじめた。然し翌朝は止んだので鳥致院に向ふことにした。道は昨日來た道で太田多數の名士の送迎に出會つた、儒城温泉等も又過つた

山坂に驅つても道は善い。運轉手金武君が『今日は私に切符をくれつて來たものがありますよ』皆耳を突き出して聞き、全鐵の切符を買ふ氣だつたらうかと大笑ひ、末坂山には難かゝつてゐた。

船に暈はぬ秘訣

頭を枕につけて横に寢よ 不安な氣持が一番惡い

之から休暇を利用して内地へ旅行する人が多くなるが船に乘りなれぬ人はわづかな波で船が揺れてもすぐ醉つてしまふそこで折角の旅行に不愉快な思ひをせねばならぬ事になつてしまふ、實際船醉といふものは丁度鰯病に苦しむやうに氣持の惡いものであるが然し船醉をしない秘訣もない譯でない乘つたらすぐに枕をかりて横に寢る事である、頭を枕につけて目をねむつてをれば大抵醉はない、船に弱い顔が、顔色がいゝとかわるいとかデッキを歩き廻つたりキヨロ〳〵方々を見るから餘計に早く醉ふのである、船に弱い人は兎角胃腸の弱い者であるから乘船する前になるべく消化のよい輕かな食事をとり平氣で乘るがよい、不安な氣持を抱く事が一番よくない、或る若い紳士がロンドンに行くとき藥局の附近で醉つて苦しんだといふが醉りには子供を伴れてきたので『自分が醉つては子供が可哀さうだ』と氣を張つてゐたら少しも醉はなかつたといふ、さうして歸つてから『氣一ッですね』といつた、全く氣持がしつかりしてをればさう心配はない、若し醉つた場合には上陸したらすぐ帶をゆるめて安靜にねるがよい、一時間位でケロリと癒るのが妙である。

蟻の驅除法

ナフタリンを用ゐよ

蟻が臺所に依つて出る處と出ぬ處とありますが蟻は甘い氣のものにすぐ集まつて來てお座敷や戸棚の中などに容赦なくやつて來ます。その蟻を防ぐに嚴重にして嚴重な方法と云ふのは蟻よけにも應用出來ますナフタリンを用いるとです、ナフタリンはその臭氣に依つて蟻を驅除する効果があります。外國ではジャムに砒素を混じてやりましたが却て蟻が澤山集まつたと云ふ失敗談もあります。ナフタリンで蟻を驅除するのはその蟻の細い通路が匂ひその蟻の出入りする穴を發見すると其處へナフタリンで防壁を築いておくと以後は決して蟻が出て來ません。

新童話 キウピイさん

中和 やなぎ利生

あの目玉のクル〳〵した黒い、愛くるしい、頭の尖つたキウピイさん！

兩手と兩足を前に突出して、心持北方をねめつけた樣な顔を見ると、腹の立つた時でも、ふき出したくなります。斯うした私の心を明るい方へ導くキウピイさん……イ……へ私に限らず皆さんでもキツトさうだと思ふ……。そのキウピイさんが私の家にも一ッ有ります。さうですネ。それは小さいのです。片手で握り込める位のです。七八年前でしたつけ、私の小さい時、田舎ではまだ誰も他に持つた者の居ない頃、小父さんからお土産に戴いたものです。嬉しかつたことは、今でもその頃の無邪氣さに、笑はされるものですもの。

今私の前にあるキウピイさんは、それは〳〵永い年月、或時は投げられ、幾多の人の手に持たれ、埃にまみれ、また或時は忘れられて、箱の中に藏ひ込まれて、窮屈なめにも逢つてるのです。

けれどそれ程痛むだ樣も見えませんが、左の頬に墨の跡が……それは……。ア……。私はその半圓の線の跡を見る度にまた懷しいことを思ひ出すのです。

◇ ◇ ◇

一昨年の夏のこと、机にもたれて私は何か惡戯書をして居りました。窓のアカシヤを通した緑い陽に、燒かれた微風が、明け放した縁側から時々、送り込まれて居ました。赤い蜻蛉の歌ふ音も、松蟲の小さい身體から、物を拔く樣な聲も、それらはみな、いやが上にも夏の暑さを、誘ふ樣でした。

その間に硯の蓋もとつたまゝ、私は惡戯の涼しい夢の世界に、引ずり込まれて終ひました。

人聲に夢の破れた時は、頭のだるさを覺えて不愉快でしたが、さつきまで、私が坐つてた所に、可愛いみいちやんがすまして、紙に何かしきりと、筆を押當けては書いて居りました。

かすつた跡が樣々な曲線や直線になつて、それが紙面を斜めにふさいで居りました。

『何してるの、みいちやん……』

四ッになる、みいちやんは何か分らぬことを云ひました。それでも返答のつもりでせう。唇をピク〳〵動かしてゐましたが、その後、私が何とも云はないので、みいちやんの顔色が普通でなくなりました。私はよくみいちやんの顔色の變るのを心得て居りました。こんな時には何に譯も居ないに限ると云ふことを……机に乘つかゝつてるキウピイさんを取りました。みいちやんに持たせるつもりで……、と見ると左の目の下に墨の跡の付いてることが始めて氣がつきました。

『みいちやんが したの？』私は優しく尋ねたつもりなのに、とう〳〵悲いのに顔を眞赤にして泣きだしました。

いつか『みいちやんが大きくなつたら？』と尋ねた時に『かあちやんに……』と平氣で答へた、將來の母ちやんは意久地なくもこの仕末……

みいちやんの泣く時はまた、たまらなく耳に立つ聲でした。さて、その聲のついたゝめ偶々キウピイは可愛ゆくなりましたのを一氣にする程の罪でないので、拭き取ることもせずにすませました。

その夏も涼しい風に追ひまくられ散らされて、靜な秋になりました。

みいちやんが罹つたのもその秋の半過ででした。それが僅か一週間位で歸らない人にならうとは誰しも思はない事でした。夏中の疲れが原因だつたのでせう。

木の香も新しい』一本の碑の裏に『オゝ、みいちやん』と私が拙い字で書き加へたものに代つてしまいました。母ちやんになると、オ……それは或は何の考へもなく言つたのかも知れません。けれど、母ちやんになるにはまだ十幾年といふ年の山や眼の海を前にして、みいちやんは私に叱られることも、顔をなさすことも出來ない、遙い處に臨てゝしまいました、桐の葉がカサッと音を殘して落ちました（終）＝五、十二、＝

家庭覺帳

◇辛子の最も美味しい溶き方 西洋料理の時、調味料に使ふ、辛子は溶き方で味が違つて來る。辛子粉は水で溶かないで牛乳で溶き、少量の醋を加へると味が大へんに引立つて來る。この溶きかたは普通のよりも永い間味が變らない

◇水飴をコップに注ぐとき 水飴ばかりではない、砂糖蜜等の樣な粘り氣のある物を、コップにつぐと、其一部分がコップの内側に着くから甚だ不經濟である。それで面倒でも、つぐ前に、コップを一度熱湯の中にくゞらせると決して着かずに好い。

茶殼の濕氣除け

梅雨期の前に用意せよ

茶殼の利用法は澤山あるがこれを能く乾燥して置いて、近く梅雨期に入つた際、毎日火鉢へくべてこれをいぶすと、不思議に室内の濕氣を攘ふことが出來る。梅雨期には是非濕氣よけを行ふことが必要であるから、茶殼は今から心掛けて、それを捨てずに乾燥させて置くが宜い

一日

豐田 皓星

小屋の中から
コツケツコウ
夜があけた

小山のすその
山れんげ
ニッコリ笑へば
日があがる

お家の屋根から
ヌロヌロと
煙がたつと
もうお正午

ポッポポッポの
ハトポッポ
のきにとまれば
日が暮れる

手輕に出來る夏帽子の洗濯

家庭でなくさみ半分に手輕に經濟的に出來る麥藁帽子の漂白法を紹介すると先づ帽子のチリをよく拂つて修酸五瓦に水一〇〇ミリ（約六勺）を加へ低度の熱を加へて溶かして修酸溶液を作つて擦り込み刷毛又は齒刷子の樣なもので徐々帽子の表面を擦する之だけでも修酸の還元力の作用で少しばかり脱色したものは相當の白さに漂白し得られるしかしまだ不充分な場合には過マンガン酸加里一瓦を水一〇〇ミリに溶かした液（紫赤色の液）で前記と同樣に擦し更に同樣な方法で刷毛で塗布する時は初めは赤紫色を呈するが漸次褐色を呈する樣になる、そこで此褐色を除去するには其上に酸性亞硫酸曹達液（トワルドル氏比重計にて濃度五度位）を塗布すればよい、かうした後手早く清水で洗ひ水を切つて乾かせば理想的の漂白麥藁帽が出來る上記藥品は普通藥店にあつて容易に買へる、分量も藥店で心得てゐる筈である。

六月一日ヨリ三日迄

夏物大賣出

永井衣服店

京城本町二丁目 電本一五一四

特製

サクラビール

ミヨシノサイダー

質に優良美味なる品質本位

▲東京内田特製品▼

京日特選 白ズック靴

一足 三圓八十錢（送料四十錢）

總ゴム底製にして調製の入念と製品の確實とは『東京内田』の靴として世に定評ある品。堅牢ゴム底と、精選せる白ズックを使用せし故他品に比し數倍の耐久力を有する實用靴としてお奬め致します。御注文は（足袋の文數）（靴の文數）御忘れなく御明記のこと

京城太平通 合資會社 京日代理部

振替京城三〇〇番 電話本局長 六〇〇九番 二七四八番

土木建築請負業 伊藤組

安東縣三番通四丁目 伊藤嘉二郎 電話四七二番 電略（イト）又ハ（イ） 出張所 平安北道義州

半衿地 帶上地 ケーソ帶 雜貨品

見切品澤山階上於

六月一日 二日 三日

日の丸マーケット

京城本町 日の丸小間物店

電本局一九二〇番

醸造元 大田 辻謙之助

東拓の鮮滿新放資
千二三百萬圓を鮮滿水利事業に

【東京電報】東拓は外債五千萬圓中一千二三百萬圓を鮮滿地方の水利事業に振り向くべく尾崎敬義氏を同地に派遣し努力之に當らしむべしと

金輸出解禁影響如何
我が物價の安定を見ん
住井三井物産支店長談

金輸出解禁になつたとの事であるが卅一日朝入手した電報によると未だ左うと決定したものではないらしい併しいづれは解禁になるであらうがそれがどう云ふ影響を財界に及ぼすかと云ふも、餘り大した影響はないと思ふ、即ち今日では日米の爲替も餘り相場が違はぬし、內地の物價も稍外國のものと一致して來たから今金輸出を解禁して輸入品が增加しても之れが爲め內地財界が脅威さるゝ事もあるまい、之には內地の資本家も反對はして居ない、只政友會の積極政策と幾分抵觸するからその所謂はよろこばぬかも知れぬ、然し大體にはいづれなるであらうしそれが爲め旣に常態に近よりつゝある物價の落ち付き方を少しでも早める事になれば結構である。それから之れは金の輸出解禁とは全然別の問題であるが政府は外資輸入を兎角好まぬ傾向がある。之れは一應丈けの事で個人としても澤山の金でも借りた時には頭が大きくなつて要らぬものも買ふと同じく外資でも借りると兎角不急な所へ金を固定さしたりし易いものである此點さへなければ金利が今日のやうに高い際には安い外資の輸入は結構な事である。朝鮮の如く資金調達に苦しむ所には外資でも取寄せられるなら殊更上非常に有利であるから一概に外資輸入を惡いとは云へない。

大した影響はあるまい
中村殖銀理事談

年來懸案であつた金が輸出解禁になつたとすればそれは云ふまでも無く我財界が安定したものと政府で認めた譯であらう、併し解禁が財界にどれ程の影響を及ぼすかと云ふと自分は先づ大した影響はないと答へるより他はない、以前ならば惡に角今日程も財界も旣に落ち付く處に落ち付きかゝつてる際であるから先づ大した影響はないと繰返すのみである。朝鮮の財界にどう云ふ關係があるかと云ふても今日では朝鮮と內地と區別して云ふ譯には出來ない、之も無論影響であらう

米新棉豫想
樂觀を許さず

米國新棉收穫豫想に關し最近の米國著名の新棉收穫豫想は今日迄發表されたるものを見ると何れも前途を悲觀せしむるもの多く反對豫想を擧げると

クロニクル七分五厘增加。フエンナーピーン一割一分增加。ナショナル、ゴンナース商會同上。エーノルデン商會九分七厘。ジャーナルオブコンマース一割。ジエー商會七分五厘

其の平均は一割に足らない。更に米國農務局の發表によるも一割二分增加を續じて居るが右は農民の植付見込を基礎とせるものであるから未だ之を以て正確と云ふを得ない而も其後に至つて發表された民間の豫想を見ると

	作柄豫想	收穫豫想 俵
テキサス	七三·七	一二、三〇〇、〇〇〇
日本棉花		
ゼイ商會	七〇·〇	一一、八〇〇、〇〇〇
フエンナーピーン	六六·〇	一一、三〇〇、〇〇〇
ナショナルヂンナース	七三·二	一二、四〇〇、〇〇〇

即ち收穫豫想は平均一千百九十萬俵に過ぎない而して之等各商會は米國に於ける綿業界並に統計界の代表的のものなれば自己の利益を包含せず全く眞面目なる統計として發表するものであるから大體に於て反對も大したるの增加を見ず作柄も天候其他の爲め良好ならざる事を斷縱する事が出來る由來植付未完了の當時は概して作柄は未だ大體にして判明を兼ねる時に減少する爭普國の米作と同樣である、斯く論じ來るも新棉の收穫も大增收を見る能はず一方財界の不振は更に回を更めず本邦紡績は更に困難を增加するであらうと觀測さるる

鮮鐵下旬業績
前旬に比し良好

鮮鐵五月下旬に於ける業績は對內地滿洲共に前旬に比し何れも增加の傾向にして滿洲關係としては三月以降旺盛を極めたる移入雜穀類が一時前旬に於いては減少を來したるも本旬に入るや又增加を來し前旬の十日平均二十車に對して同じく二十三車約六百九十噸の移入を見たるは目下滿洲雜穀市場に於ける雜穀が氣味にある朝鮮としては若干注意すべき傾向を示しつゝあるが更に雜穀以外の移入貨物は一日平均八十七車にして前旬に比して三車の增加を來し減少せるものは一日平均三車豆粕一車にして增加せるものは一日平均雜穀の三車其他の四車等なり內地移出に就ては一日平均百五十三噸にして前旬に比して四十二噸の增加を示せるが移出中に於ける主なるものの一日平均噸數は

種別	噸數	前旬と比較
米	七三噸	二五噸增
大豆	二〇	一七增
雜穀	六	一六增
肥料	七	一一減
木材	二五	五增
其他	二二	……

等にして一般に增加の跡を示し唯肥料に於て減少を來せるは一方滿洲の移入に於て肥料が著しく減少せることに關係するものにして一面に取扱ひ貨物中通過貨物大部を占むる事あり鮮內より直接移出さるゝものは雜穀に米位のものにして多くは通過輸送に依るものなるが如し更に內地よりの移入に於て前旬と對比して一日平均百八十五噸にして二十七噸の減少を來せり其主なるものは

種別	噸數	前旬と比較
生果	九噸	一三噸減
織物	三〇	三七減
其他	一四六	三三增

なるが前旬に比して減少したる原因

としては一般に困難になりたると加ふるに關稅撤廢の議に依つて一時若干移入增加を來したるも昨今日迄續けられつゝあるにあらざるかと

日本郵船總會

【東京電報】日本郵船會社には三十日株主總會を開き伊東社長の經過報告あり五分配當案を可決し取締役改選何れも重役重任決定せり

慶北繭相場

總督府入電左の如し五月三十日慶北大邱にて生繭十貫に付最高一二〇圓最低一〇〇圓の間にて總數量一〇〇貫の取引ありたり

山口銀行帳尻

五月二十八日現在山口銀行京城支店の預金は百〇六萬五千五百八十八圓貸出は百四十四萬千百八十一圓にして約九萬圓の貸出超過であるが此外同行は常に相當巨額の資金を朝鮮銀行に預金しあるも前記預金高の中內地筋の預金殆ど千萬ある由

商品市況

綿糸布（保合）材料大して變らざるも月末關係にて一般氣乘り薄く三品市場ボンヤリながら現物界は又大して變化なく市況保合當地適品相場は左の如し

粗布三エ一二百六十六圓九龍二百六十三圓大エ一二百五十八圓金剛山二百三十八圓金閣二百二十五圓龍管二百十二圓白頭山百八十五圓
綿布飛犬（十三手）十三圓九十錢世界島十二圓八十錢
晒金巾進軍十三圓七十五錢金鼎十三圓四十錢
綿絲原田（十六手）二百四十二圓双女二百二十二圓
晒木綿竹一圓十二錢

木炭（下押）賣行此處元不需要季で閑散を續け昨今興水炭十六七車の入荷を見て更に活氣を阻害され各品共十錢方を下押したるが枝炭は山元の秋口迄製產中止で品拂底の爲め手堅く保合つて居る値段は枝炭一圓二十五錢根炭一圓十錢白炭九十五錢で新羅南川產は興水炭に比し十錢落しの根炭一圓白炭八十五錢枝炭一圓十五錢位である

鮮魚（チリ高）需要相當旺盛は品共續いて小鯛鈍狀に氣配引締り各ひを呈すに著荷薄を來せるが本日相場は鯛五十五圓小鯛六十圓もえび四十八圓小えび二十圓ひらす二十五圓さば十圓さばら三十圓あぢ十八圓ひらめ二十圓いか四十五圓すゞき三十五圓はも三十五圓ほら四十圓にべ二十圓さより二十圓を唱へ目先尙ヂリ高を辿る模樣である

塗料（弱保合）金物界の變動に依つて相場を支配する本品は金物界の海外鈍重と內地の不人氣とで弱保合つて居るが賣行需要季で相當活躍振りを見せては居るが兎角活氣薄な商狀で亞鉛物白上等十二圓並十圓同物の色付き五圓より七圓廣鉛物の上物十四圓並九圓を唱へて居る先物は何れも金物界の沈靜で變化は少ない模樣である

薪（强硬）堅新松薪と多少手持ある薪も之とて半生の如きもので實需者嫌氣の內に弗々商內を見る位で市況至つて閑散ではあるが一般品薄の際とて堅新薪一錢方を撥ね松薪又幾分硬化せるも目先大した變化はなかるべく觀測さるる値段は堅新十貫七十錢松薪上物八十錢次物七十五錢である

雜記帳

▲騷擾とされてゐた金輸出禁止も近く解禁されるらしいが六月から貿易にも入るらしく相場も殆ど平價に復せんとしてゐる今日米國とは特別の關係をもつて財界に好影響があるだらうとの意見が多い、▲東拓外債は滿洲移民にも一部向けるらしいとの說がある、▲東拓外債の利子に就ては五六百萬圓とも云はれてゐるが最近の入電では千萬圓とも云ひ或は千二三百萬圓を投資するらしい今度東拓が更に新規水利事業に投資する事となれば朝鮮の水利事業は益々好調となつて來た、

株式（三十一日）
現株中値出來値

名柄		今週		來週	
京取	寄引	四九·五〇	……	四九·六〇	……
仁取	寄引	一〇四·〇〇	……	一〇五·〇〇	……
同新	寄引	四〇·〇〇	……	四〇·五〇	……
鮮銀	寄引	九二·五〇	……	九二·五〇	……
同新	寄引	三一·八〇	……	三一·八〇	……
殖銀	寄引	五四·八〇	……	五三·八〇	……
同新	寄引	一三·三〇	……	一三·七〇	……
韓銀	寄引	二一·七〇	……	二一·三〇	……
同新	寄引	四三·八〇	……	四三·八〇	……
漢銀	寄引	二一·五〇	……	二一·五〇	……
同新	寄引	四〇·五〇	……	四〇·五〇	……
商銀	寄引	一〇·〇〇	……	一〇·〇〇	……
東拓	寄引	二一·五〇	……	二一·五〇	……
同新	寄引	二二·五〇	……	二二·五〇	……
鮮七	寄引	二六·五〇	……	二六·五〇	……
朝紡	寄引	一一·〇〇	……	一一·〇〇	……
滿毛	寄引	七·五〇	……	七·五〇	……
京電	寄引	四六·〇〇	……	四六·〇〇	……
電興	寄引	三·五〇	……	三·五〇	……
釜商	寄引	二〇·〇〇	……	二〇·〇〇	……
朝郵	寄引	三一·八〇	……	三一·八〇	……
殖鐵	寄引	七·一〇	……	七·一〇	……
中鐵	寄引	二三·五〇	……	二三·五〇	……
同新	場前	……	……	……	……
圖門	寄引	……	……	……	……
京南	寄引	……	……	……	……
金剛	寄引	一四·八〇	……	一四·八〇	……
南鮮	寄引	七·七〇	……	七·七〇	……
滿鐵	寄引	一〇九·〇〇	……	一〇九·〇〇	……
同新	寄引	三五·〇〇	……	三五·〇〇	……
東亞	寄引	一三·〇〇	……	一三·〇〇	……
同新	寄引	二·五〇	……	二·五〇	……
現信	寄引	四·一〇	……	四·〇〇	……
勸信	寄引	五·五〇	……	五·五〇	……
朝信	寄引	六·〇〇	……	六·〇〇	……
殷信	寄引	七·四〇	……	七·二〇	……

乙の部

名柄		今週		來週	
安取	寄引	……	……	……	……
寄信	寄引	四·八〇	……	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七六·七〇	七六·五〇	七六·八〇	七六·五〇
大新	後	七七·三〇	七七·〇〇	七七·二〇	七六·六〇
仁取	前	一〇五·五〇	一〇六·五〇	……	……
仁取	後	一〇六·五〇	一〇六·七〇	一〇六·七〇	一〇六·五〇
同新	前	四〇·〇〇	四〇·一〇	……	……
同新	後	四〇·一〇	……	……	……
朝紡	前後	……	……	……	……
中新	前後	……	……	……	……
拓新	前後	……	……	……	……
安取	前	一六·六〇	一六·四〇	一六·四〇	一六·三〇
安取	後	一六·五〇	一六·四〇	……	……

大阪株式

銘柄	三十日前場寄付	三十一日後場大引
大株	一〇〇、一〇	……
同新	七八、一〇	……
郵船	一〇三、〇〇	……
同新	……	……
船商	……	……
同新	……	……
鐘紡	二九九、六〇	……
同新	二七九、〇〇	……
東紡	一二九、五〇	……
日魯	一一七、四〇	……

銘柄	三十一日前場大引	三十一日後場寄付
株大	一〇一、一〇	一〇〇、〇〇

銘柄		
同新	七八、二〇	七六、四〇
郵船	……	一〇二、五〇
同新	……	……
商船	三八、二〇	三七、七〇
同新	……	……
鐘紡	三〇〇、〇〇	三〇〇、〇〇
同新	二七九、八〇	二七七、一〇
東紡	……	一二九、八〇
日魯	一一七、一〇	一一六、九〇

大阪短期取引

○三十一日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七六、九〇	七七、三〇
鐘新	二八九、五〇	二八九、一〇
天取	……	……

○三十日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七六、六〇	七五、一〇
鐘新	二八八、五〇	二八七、八〇
天取	……	……

安東株式

○三十日後場

	寄付	大引
安取 當	一八、五〇	一八、六〇
先	一八、七〇	一八、八〇

○三十一日前場

	寄付	大引
安取 當	一八、五〇	一八、六〇
先	一八、六〇	一八、七〇

鎮平銀

○三十一日後場

	寄付	大引
當限	二二、七〇	二二、七〇
先限	二二、七〇	二二、七一

○三十日前場

	寄付	大引
當限	二二、六七	二二、六五
先限	二二、六八	二二、六四

▲前場仁取暴落

昨前場は大新安から不勢に終り後場は成行買で京取の場かつた外間も下押しを告げ商狀益々軟化の氣先を受け今朝更に大阪大新七十六圓九十錢の頭間へ瀑機を入れて大新錐狀を免かれず引際大阪の小戾しを入れて下支へ模樣となり小高下を呈したが仁取親は突發材料の爲めに散派の乘ずる所となり一舉五圓三十錢方の激落を演じた即ち週間物は京取は今週四十九圓五十錢の安値より七十錢と止め六十錢安來週は四十九圓六十錢と止めて六十錢安、安眞銀は二十錢高現銀新は五十錢高現信は四圓十錢、殷信は七圓四十錢と保合、短期は大新は六圓七十錢と保合に始めしも踏大阪高を入れてヂリ〃〃と返し大引八圓ドタと噴き一圓三十錢高仁取親は突發材料の爲めに散派の乘ずる所となり○六圓七十錢と急落したが安値は買物に支へて六圓六十錢と打止め五圓三十錢方暴落同新株は四十錢安の一本安取は十錢高に大引した

取引物件
一有價證券
一米
一綿糸、綿布
一麻袋
一粉
一毛皮

奉天
株式會社 滿洲取引所

▲後場區々

前場仁取暴落諸株鈍況の氣先後場は大阪大新七十六圓六十錢の安報を入れ氣配惡く大新は低落したが仁取親は反騰其他は保合を告げ閑散區々に大引した即ち週間物は京取今週保合來週二十錢高現信は今週四圓下夕と始め三圓九十錢と下放れしも四圓と返し十錢安短期は大新一圓安仁取親は三圓十錢方反騰仁新は十錢高安取は保合に大引した

分岐迄の保合
此の邊で練る順序

大阪の市況に伴れるの程度に差こそあれ殆んど大阪の寫眞相場を通日繰り返して居るのであるが過般の大阪高と京取の合併剩餘金振替拂込其他の材料相場が買方の人爲的の揚趾の一巡が聊か目立つて居た爲に人氣の衰へと共に早くも軟調を呈し依然たる保合人氣を續けて居り昨前場も大新安が響いて一部大口の利喰もあり賣崩しも現はれて下押しを告げ後場は大阪の保合で人氣は無かつたが大阪は矢張り弱くして下押しを告げ今朝は大阪の依然たる鈍況を入れて氣重く始まり殊に仁取の材料突發に依く崩落の安値はなかるべきも反撥は無く一層人氣を一層減入らし一般に不氣如く見られた

金融難の相場

旺んでも相場が安くても夫れ相當の氣力ある相場が繰返されるのである然るに相場が安値から安値に落ちて來て何れも相當買手を買つて居る上に銀行方面の警戒も嚴しく僅かに京取三十圓、仁取親七十圓、仁新三十圓位の見當で銀行に依つては更に金融を付けないものもあり安取現信其他の信託株の如きはテンデ銀行で相手しないと云ふ狀態であるから金融の付くべき途は新規の仕手に待つより外はないのであるが四圍が斯くなくては容易に新規の出動も得難く且目下の相場は金融難の相場で金融が何とか付けば惡い作らも今一つ活氣ある相場が見られるだらうと觀察する向もある

上半決濟期を控へては居るが相場は既に相當深値に落ちて來たのであるから尙安いとしても深くはないとの見解が多いのであるから此處から有資家筋の眞面目な買物が現はれても好いと見られ此等の買物が現はれれば今少し一般的にも買付いて來るであらうし今日の如く形容し難い無氣力な市況も無いのであらうが更に角大阪がまだ安定しないのと仕手が極度に枯れて來て全く行詰たかのやうな狀態である爲めに確かりした買物が現れないのであるから仕方がない換言すれば金融詰りが極度に達して來て居る其爲めであるから之れが緩和が多少でも緩漫であれば買人氣が

乘となつたが仁取の崩落は特殊の材料に因るものである所から引前大阪の大小高を入れ先高見越の買物もあつて大新は反騰を告げ其他の銘柄も下支へて割合底固い所が窺はれた然し京取としては買方は五十圓を中心と見る一方賣方は四十八九圓以下と見る振合で若し四十五圓まで行けば四十圓臺維持は困難だとも觀る極端なる弱氣もあつて何れかと云へばまだ賣人氣が多く四圍の事情から殊更され易き傾きがあつて兎角無氣力を脫せないが一方買方中には目を閉ぢて買つて置けば前途には取引所の身柄取引期間の延長合併剩餘金の振替拂込等の好材料があるのだからイツカはモノ云ふ機會も到來するであらうとの賴みから材料惚れに小口の買物がバラつく傾きがあり斯くて京取としては五十圓關門から四十八九圓所を練り直さねばならず仁取親は恐らく惜き仁新は四十圓からまり安値は十七八所が關門となつて今後分岐の目標となり、其間に大阪の純況が單純なる呼吸か行悩か六月決濟期に於ける金融事情の如何亦は京取に於ける前途の材料實現期節の如き四圍の還境を見定め其上硬軟何れかの策動となつて何れにか分岐するの趨勢があつた

大株配當內定

大株今期の配當は業績の不振を免かれなかつた爲めに當事者は早くより前期より一分減の八分配當とする事に內意を定めてあつたらしく昂の長期が其の標準で配當を決して居たが來月三四日頃重役會を開き決算案を決定する筈であるが矢張八分に配當に內定することとしそのためには前期に幾分の餘裕が殘してあつたのを表に現はし次期の繰越は少額に止めて遣り繰りをなすものである と

仁取親反騰

仁取親株は前場突發材料から暴落したが後場は人氣の落くと共に其買物を入れて寄り付百〇八圓七十錢より百二十錢高に始め九圓ドタ九圓五十錢と戾し大引更に九圓七十錢と昂げて三圓十錢方反騰した

現信低落

現信株は後場洪股杙より百十枚古見より百枚喰分物の賣浴せあり四圓ドタと寄り三圓九十錢と押し新安値に落込んだが近來同社の內容を云々されつゝあると四圍の事情から是以下の安値はなかるべきも反騰は無かるべしと見られた

出來高

▲甲部千五百二十枚累計十四萬五千五百六十枚▲乙部出來ず累計三千二百十六枚▲短期三千二百十六枚累計八十六萬八百三十枚

算定 仁取百〇九圓、仁新四十八圓、安取十八圓、大新七十七圓

日步 仁取五十錢仁新二十錢、中新五錢、拓新十五錢、朝新五錢、大新五十五錢、鐘新一圓、安取十錢、

諸株喰合尻
三十一日現在

▲取組高千六百三十枚代引五百十枚

賣方 有田三〇、洪柱二〇、吉見二五〇、金龍一〇、田中八〇、李剛一三〇、新田三九〇、定岡九〇、橋下四〇、坂田二〇、趙一〇

買方 白井七〇、犬島一一〇、川崎一〇、中村一九〇、中津留九〇、圖三〇、市川三二〇

▲大新取組高五千百枚代引千八百二十枚買方十三店

▲安取取組高三千百二十枚代引四百八十枚買方八店賣方十七店

▲仁新取組高八千三百八十枚代引千二百四十枚買方八店賣方十六店

▲京取今週取組高四千九百九十枚內提供株二千二百六十枚買方十二店

▲同來週取組高千六百九十枚內提供株六百八十枚買方十三店賣方十六店

後場手振 ▲大新賣方中村、北村、定岡、買方市川、李宵、金秀▲仁取親賣方金龍、新田、田中、橋下、買方中村、趙、李宵、北村、市川、有田出來高三十枚▲現信洪柱、吉見、買方新田、市川、坂田、田中出來高三百十枚

後場步み ▲大新七七、二〇 六、九〇 八〇 七〇 七、〇〇（大引）▲仁取親一〇八、七〇 九、〇〇 一〇九、七〇（大引）

仁川期米
前場新甫待

昨後場防地の跳返しに再び强氣筋の寄氣買いを呼び二十八圓九十九錢と跳返して打止めしが今朝大阪寄三十五圓十四錢と八丁高を入れしも二節の三十四圓九十七錢を中心に出來さりしも先に買氣を殺がれ當中出來ずさりしも物廿八圓九十九錢と同時に寄付きたり

▲第二節 中出來ず大阪三節九十一錢の安移りに先八十九錢より八十錢と押し强氣の防戰に九錢と小戾しせしも大阪弱八十六錢の安移りに三錢

▲第三節 中八圓十錢先八十五錢に始め七十九錢と押し八十錢と頭重く引

▲第四節 中出來ず先八十錢に始め賣退きに七錢と締り五錢と引

▲第五節 中出來ず先八十六錢に始め小口買方の嫌氣に二錢と押し三錢引

▲第六節 中八圓十錢先八十錢に始め丸々の賣物に七十六錢と押し小口の手仕舞ひに九錢と大引せり

大取組で越月

今朝は月末納めの取引とて何れも新甫待ちに乘出し人なく只小口の手仕舞ひと一部の玉整理の商內とにて二十八圓七八十錢處に一上一下を繰返し至極平穩の裡に中限に廻つたが硬軟の態度は依然として讓りなく八萬餘石の大取組で越月する事となつた今其の仕手關係を見ると買方は丸々の三萬千八百石⊖の一萬六千四百石⊕の一萬五千六百石ス丸の六千二百石⊖の四千九百石で又た賣方は丸の三萬九千二百石⊖の二萬千三百石⊖の一萬五千九百石⊕の四千四百石で主力筋の玉の出具合ひといひ納の値段といひ總ての點に於て双方互歩々々である丈けに先行きは一入興味が深い譯である

中限に注目

定期が之れ迄で始終正米より割高を演じて來たのと年初以來餘りにトン〃拍子に高くなり過ぎたる其の爲めに根からの强氣も兎角買躊躇の傾きがあつたが正米が依然强硬である爲めのみか昨今は一層出廻りを稀薄ならしめ相場は日を逐ふて高くなる一方なれば地方筋や地場の正米師か定期に向つて追々買氣を進めて來る其の上に期正米の納は縮少して茲迄込むべき餘地はなくなつたのと弗々天災氣分も加はつて從來の壓迫的人氣は自然に去り却つて幾分の熱狂的色を帶びて來た樣であるが果して此以上未だトン〃〃拍子に高くなるとしても地場は阪地も當市場も共に下落成に傾いておまけに期正米の納寄せは人氣の轉換を物語るものとして玄人筋は弗々皮肉賣りを試みる向がある等定期其物の本來が人氣の反對を辿り易い事を思ふとマバラの買氣旺盛を以て越月する現在の先限が中限に廻つて後如何に成行くか其の勝敗が見物であらう

米況（卅一日）
後場例休

○卅一日前場　卅一日後場

	前場	後場
當寄	二八、八九	……
止め	二八、七九	……
高値	二八、九九	……
安値	二八、七六	……

▲前場公定値

節	値
一節	二八、九九
二節	二八、八四
三節	二八、八〇
四節	二八、八二
五節	二八、八三
六節	二八、七九

	中限	先限
限段入	二八、〇八	二八、八九
取組高	一萬五千三百石	八萬二千九百石

出來高 七萬五千三百石　累計 五一、五〇〇石

賣買差引殘

買方		賣方	
⑦	二〇〇〇〇	⑦	一二〇〇〇
㊀	二六〇〇〇	丸々	二七〇〇〇
㊂	一四〇〇〇	⑨	一七〇〇〇
㊄	八〇〇〇	㊂	三〇〇〇〇
㊅	五〇〇〇〇	丸成	六九〇〇〇
川	三〇〇〇〇		
令德	一六〇〇〇		
ス丸	一〇〇〇〇		
金李	五〇〇〇		
丸久	八〇〇〇		
三輪	九〇〇〇		
丸張	二〇〇〇		
金益	九〇〇		

各地の受渡

地名	受渡石數	受渡値段
東京	八千九百石	卅二圓五十五錢
兵庫	二萬七千六百石	卅一圓十錢
名古屋	三千七百石	卅一圓七十八錢
桑名	三千六百石	卅二圓九十五錢
金澤	一萬六百石	卅一圓十三錢
高岡	四千三百石	卅圓七十三錢

米界餘聞

前日納會を告げた五限は內地各市場を通じて相當の受渡しが行はれて居るが當地は其の受手が定期師で居るので地場のより當用口が安い多いのと其れは地米買附難の爲め急に受手が現れた結果だとか世の中は窮すれば通ずるの譬へで買方はマバラでも迂かり見縊られない▲明一日から發會の新甫八限は本天災期の米だと云ふので又復西四五十丁內外の大上鞘を買はれるであらうとの人氣だから中々强氣なものだ斯ふして毎月大上鞘を買はれて其れが成功して居る時代であるから一概には云へないが餘り人氣が先高見越しに偏倚し過ぎると肥料の足りない畦豆と等しく外面に見ゆる鞘丈けが大きくて內面の實が貧弱な事になりはすまいか▲殊に季節柄躊躇して居た現物師が鼓譟、掛りで硬化して正米を買ふ定期を買ふと云ふ風に熱狂して來た處は特に注目を拂ふべき要があらう▲其の上六月は總てに對する決算期ではあるしおまけに政府の處分米は未だ相當殘つて居るなど相場師の惡口じやないが正米師が買附いて來る樣にならねば當つても妙味がないとは此の邊の事を云ふたものかも知れない何れにせよ六月は面白い月らしい

•京城穀物

正米現物

（昨物は日一と揃りの一日）方にて手持筋は猛々强く二等合格二十九圓八十錢四等二十八圓十錢處の唱へなるが此邊商は買附困難の模樣なり殊に地摺玄米は殆ど品ガスレの模樣ありて一段の高氣配を呈し穀良都上物二十八圓揃みを唱へられ合格品と共の値開きなき迄に至れり籾は引締り市中相場は三十三圓八十錢より四圓間際を唱へらるゝに至り精米筋は眼先原料の買附難に益々腰强き振合なり

延　六月末限二十八圓七十七錢▲七月中限二十九圓〇四錢

大豆 龍山物仁川渡しの二十一圓二十錢長端二十圓七十錢處にて前日と變らざる唱へなるが底意頗る手堅き風情なり

仁川正米

定期の一服風情に買氣を殺がれ今朝は丸ゝ三等二十八圓五十錢四等二十七圓九十錢より上物八圓揃み地摺玄米二十六圓二十錢籾八錢五厘より八錢二厘見當なるも取引更に行はれざる模樣なり

釜山正米

各地期米の跡安移りに買人見送りの姿にて十錢安の穀良都二十八圓八十五錢神力二十八圓六十錢處にて千五百俵出來

延　六月末限二十八圓九十三錢より九十錢七月中限二十九圓三十五錢より四十一錢出來高三千石

大豆 正米の氣甘に連れて十錢安の十八圓五十錢にて百七十個出來

群山正米

晴現物二十八圓七十錢六月末限二十八圓二十八錢七月中限二十八圓七十錢出來高二萬六千四百石

大邱正米

七月中限二十八圓九十五錢より九十二錢出來高一萬石

東京期米

	卅一日前場	卅一日後場
先寄	三五、七七	……
二節	七九	……
三節	七〇	……
四節	七〇	……
五節	六二	……
六節	六四	……

大阪期米

	卅一日前場	卅一日後場
當寄	……	……
止め	……	……
中寄	三三、四九	……
止め	三三、二一	……
先寄	三五、一四	……
二節	九七	……
三節	九一	……
四節	八七	……
五節	八六	……
六節	八九	……
七節	九〇	……
八節	八九	……
九節	八六	……
十節	八五	……

兵庫期米

	卅一日前場	卅一日後場
寄付	三四、五五	……
止め	三四、三二	……

下關期米

	卅一日前場 寄付	止め	卅一日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三五、三二	三五、三六	……	……

桑名期米

卅一日	前場	後場
寄付	三五、二七	三五、一九
止め	三四、九九	三五、〇六

各地期米

○三十日後場止め
東京三五、七六　大阪三五、〇六
兵庫三四、五一　下關三三、五五
桑名三五、二八　名古屋三四、四〇
熊本三三、一五　金澤三二、八五

大阪三品

休會

夏物大賣出
六月一日ヨリ
五日間
毛斯着尺地
新柄陳列會
京城本町
まる三吳服店
電本一五七番

（兒童保健相談所）
イケタ小兒內科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目
電話（病室二三四番 自宅五〇四番）
院長 池田季教

定休日廢止謹告
從來月二回（十日廿五日）の定休日を相定め居候處御華客樣方の御不便不尠に鑑み爾今定休日を廢し一層御便宜相圖り可申上候間不相變御引立の程奉願上候
三越吳服店

開業拾週年紀念のため
六月一日より向ふ一週間
和洋定食 御一人前
金五十錢
和食五品
洋食四品コーヒー付
五人前以上は迅速にお屆けいたします
旭町一丁目
玉水食堂
電話本局二四五一番

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石
銀器 銅器 錫器
活動寫眞機
幻燈機
各種材料
京城本町壹丁目
株式會社 大澤商會京城支店
電本二六二番・三九番・四八〇番
振替貯金口座京城二三二

東豆川改良特撰枝炭
改良特撰根炭
特徵
價格公設市場同等品ハ同値段小炭ナキ事、小石混合セザル事、中味ノ量五貫以上アル事、即時無料配達ノ事
右精々判安御下命ニ應ジ可申候
朝鮮總督府遞信局・各消防所・各警察署・監獄署・各官舍組合・京城銀行會社指定店
太平通り
合資會社 京日代理部
電話本局長 六〇〇九番・二七四八番

朝鮮信託株式會社
營業科目
信託 金錢、有價證券、金錢債權、動產、不動產ノ信託
代理 財產ノ管理
保證 債務ノ保證、其他一般信託業務
營業案內進呈
京城明治町一丁目 電話本局一五九番
仁川本町 電一二三番

（內科）（外科）
岩田病院（入院隨意）
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所指定
正五位勳三等功四級
岩田末彥
京城長谷川町 電話一六二〇

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

第百三十四回

藤『イヤ先生が御承知下されば何れ藤吉よりお迎ひの人數を差出します、先生の御休息遊ばす所の支度をいたさんければなりません、必ずとも御遠慮はございませんな』半『木下氏半兵衛は武士でござる右三ヶ條を御承知あれば如何で此の半兵衛御違約をいたさう、然らばお使ひの來るのをお待受けいたすであらう』茲で竹中重治は愈々藤吉郎の處へ來ることになる、藤吉郎は一先づ洲股へ歸つて栗山の此方へ藤吉郎自ら迎へに出、竹中の好むべき饗應を致す、實に其善盡至れり盡せり、出來上つた、さて竹中の支度が整ひ、其處で竹中をば藤吉郎自ら栗山へ迎り越し、洲股城へ案内をいたすことになる、イヤ竹中に其服從ひの時聽なこと、藤吉郎は時節の到來へ始終機嫌を聞きに來る

ことに就ては先づ西美濃三人衆、此人々を味方に引入れなければ迚も彼の城郭を破ることは出來ません半『ウム』藤『先生、之れだけ藤吉郎がお願ひいたしまするが、三人衆を味方に引入れる御良策をお授けを願ひたい』半『アハヽヽ、木下氏夫れでは三ヶ條の約束に違約いたさうしやるな、イヤ城攻めの事に就ては決して助言は入れない、齋藤家を攻めることは相談をして呉れるなと那れ程申してある我等が、斯樣斯樣いたせと三人衆を味方に引入れることに助を入れるは城攻をばいたす事に就て御協力をいたすも同樣、夫れは木下無駄だ』藤『然らば先生、三人衆を招くと云ふ計略が出來たならば……』半『夫れは構はん、夫れは貴公の心にある、決して半兵衛夫をば東や角申さん貴公が御器量

で以て三人衆を清洲お館へお味方させるならば重治は一言も申す處はない』藤『然らば貴郎のお名前を拜借いたしますが之はお差支ございませんか』半『夫は貴公の勝手だ、半兵衛重治が我が名前を借つてはならんと云つた處で貴公の一了簡、お尋ねなくていたしたら夫れまでの事だ況んば貴公の計略で三人衆が此方へ來る、そりや三人衆の器量の足らん處、どうも止むことを得ない』藤『誠に恐れ入りました』藤吉郎、何も言はない、御存の用意をいたして半兵衛の機嫌を取つて四方山の話、何しろ半兵衛の機嫌を損ねぬやう、藤吉郎の滑稽諧謔、流石の竹中先生も腹を捻つて笑壺に入る、扨て藤吉郎は暇を退る、其後淺野彌兵衛を呼んで藤『彌兵衛や彌』『へ』藤『我等は清洲へ參るが、先生が藤吉は如何いたしたといふお尋ねの時は清洲へ行つたと云ふてはならんぞ』

お決して重治に就ては相談と云ふことをしない、其中に今日と過ぎ明日と成る一日藤吉郎藤『先生』半『何か木下郎用か』藤『定めしお一人でお徒然で入らつしやいませう』半『アハヽヽイヤ木下氏、貴公が十二分の扱ひ、半兵衛重治不足なるものはなし、徒然の時は書見をいたす、古今の歴史に眼を晒さば居ながらにして天下を知ると云ふ、イヤ半兵衛斯きは徒然といふやうなことは存ぜんで』藤『恐れ入りました』半『何を木下御心配ちや』藤『是れは恐れ入りました』半『大分御心配があるやうだやな』

戸塚金ぷら　南山町の川長

節いたして居る事が分りますか、藤吉郎は出さん積りであるが、何がさて體も小さければ膝つ玉も小さいと見え、面へ現れましたものと見えます』半『ウム、何が御心配ちや』藤『左樣實は稲葉山攻めのことに就て、洲股して、私は入れん、お尋ねはいたさんと藤吉郎お約束をいたしましたが』半『ウム』藤『されば其事に就て藤吉郎お願ひはいたしません』半『ウム』藤『先生、稲葉山攻めと云ふ

東拓苗代良好

東拓京城支店管内の苗代は百七十町歩なるが本年は充分なる降雨ありたる爲發育極めてよく六月上旬には一部の移植に着手し得べき模樣である同支店では先づ或一部落の苗代品評會を催したが六月一日には水原郡下に在る所管内の苗代競進會を開く事に決定し影山技師を同地へ出張せしめた

岡崎市教育視察團　愛知

岡崎市教育視察團一行九名は六月十四日午後六時四十五分入城の筈

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル

マラリア特効丸

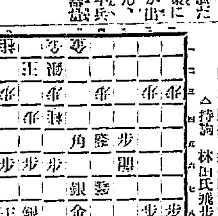
販賣店各地藥店ニアリ　本舗　龍山元町二ノ八八　林藥房

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ一　溝呂木將棋所

香角交　▲七段　溝呂木光治（東京）　△四段　林田竹松（大阪）　香落番

（圖は南號指了迄の局面）　△持駒　林田氏飛歩歩



▲四六成銀　△同成桂　△同角　▲五六歩　△九三桂　▲七一金　△八一桂　▲同金　△六四角　▲同歩　△六八銀　▲五二香　△六七桂　▲三九角　△四八歩　▲二八角　（以下次號）

物理療法

エッヂカーレント何々やラヂオレーヤの種類に有らず

京城日報社代理部に於て一般に施術す　電話本六〇〇九番内廿四

適應症

▲X線療法……るいれき、結核、わきが、頑癬、肉腫、關節炎、骨髓炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等

▲『K.S.式デアテルミー』『ファラヂゼチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食道癌病、睾丸炎、關節炎、縮小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臓病に効有るもの多し

▲冷灼及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

暦

六月一日（舊暦四月十八日）

一白▲暗剣北方▲土曜▲内午▲先負▲除▲胃宿

▼一白▲ 落着きのない日轉居旅行開業等不利失せ物用心卯の西が吉

▼二黒▲ 心を勞してばかりみて利得は少い半面物第一の日坤と艮が吉

▼三碧▲ 好運の日思はぬ儲け事に廻り合はする待人必ず來る巽が吉

▼四緑▲ 慌てゝは駄目落着いて事を行ふて收益の多い日西と巽が吉

▼五黄▲ 念に念を入れても破れ易なる日大服引見合巽と東と乾が吉

▼六白▲ 損に比べて利の多い日正しい事は行ふて益々吉東と乾が吉

▼七赤▲ 目上の引立に逢ふ事ある日怠らなければ甚だ吉乾が吉

▼八白▲ 足元の見えぬ事がある進むよりは退くに利巽と坤と乾が吉

▼九紫▲ 心に迷ひを生じ易い日飲食物注意西と艮が吉

大阪市教育視察團　大阪

市東區教育會主催視察團一行約三十名は六月五日午後七時五十分入城朝鮮ホテルに一泊六日午前十時五分平壤へ向出發し滿洲各地を經て同月十三日京城へ引返し一泊の上歸阪の筈

關釜連絡船

釜山發　午前九時四十分　午後七時三十分　午後十時

一日　朝昌慶丸　夕新羅丸　夜景福丸

二日　朝昌慶丸　夕高麗丸　夜景福丸

三日　朝昌慶丸　夕新羅丸　夜壯丸

りん病　いは毒

百圓進呈

淋病藥主藥は治療劑として梅毒主藥は驅梅劑として内服藥とし醫藥學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗成績を公表せる高貴藥なる事を保證せす若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

圖あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來談あれ

請合藥　別八円　特四円　並二円／別四円　特三円　並一円

關西發賣元　有田ドラッグ　大阪市南區三休橋北詰　電話船場一六一四番　二三四四番

關東發賣元　有田ドラッグ　東京日本橋區通四丁目　電話本局三三八四番　一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さす

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

朝鮮：京城南大門外　同黄金町電車通　同鐘路四　龍山練兵町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二　太田春日町一　全州高砂町　釜山辨天町　元山本町二　仁川宮町二　馬山郡町一　羅南生駒町　新義州常盤町　群山東榮町　平壤郵便本局前　大邱弓町　晉州大安洞　甘浦港　慶南統營面　光州本町　兼二浦本町

滿州：安東縣四番通　大連岩代町　沙河口京町　奉天松島町　四平街北四條路　撫順高砂町　長春東一條通　哈爾賓傅家甸

支那：營口永世街　北京前門外　上海瑪禮遜路　廣東大平路　漢口日本租界　天津北旭街　青島新市場通　濟南普利門外

にせドラッグあり有田ドラッグ

最上醤油

朝鮮仁川港

高杉醤油釀造場

賛化病院

京城明治町一丁目　電話二四〇番

醫學博士　古城憲治

内科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限り施療す

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .73 500 tablets ¥ 3.09

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

老衰及腦溢血の卓効藥

◎ミツワ複方人參錠

主効　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臓肥大、脂肪心、心臓内膜炎、心嚢炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臓炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し、効力を確認せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を生ぜしめ、且血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度減少及血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臓疾患に卓効を現はし、腎臓炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良並に貧血の諸徴を回復し、衰老を防ぎて能く活力を增進する等の著効を奏す。

定價　一百錠入金七十錢　五百錠入金參圓　内地以外は關税運賃を加ふ

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、動悸の亢ぶり易い人　一、心臓部の緊めらるゝやうな人　一、心臓部の苦しい人　一、心臓部の痛い人　一、心臓に故障のある人　一、呼吸の促つて苦しい人

一、胸内の苦しい人　一、中風中氣の人　一、半身不隨の人　一、卒中を豫防したい人　一、動脈の硬くなつて居る人　一、手足の冷ゆる人

一、水腫のある人　一、身體の倦怠い人　一、筋肉の萎縮んで居る人　一、皮膚の弛んで居る人　一、顔色の蒼褪めて居る人

一、頭痛に惱む人　一、眩暈に苦しむ人　一、時々氣を失ふ人　一、精力を强くしたい人　一、元氣長く活動したい人　一、延命長壽を願ふ人

一、理非判斷の出來ぬ人　一、記憶の不良い人　一、神經衰弱の人　一、血の道の人　一、腎臓炎の人　一、陰萎や遺精で懊悩する人

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す。代用不苦。

12・6

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.

Price 45 Sen. 80 Sen and 1.40 Sen

毛髪を漆黒且艶麗ならしむる

小平理學博士推奬　冷壓製頭髪用純椿油

冷壓純粹　ミツワ椿油

定價　大壜金壹圓四拾錢　中壜金八拾錢　小壜金四拾五錢　内地以外は關税運賃を加ふ

ミツワ椿油は普通の椿油とは、全然違つた方法で製造されてゐるので、品質も亦他と異つて、頗る優良の特徴を有せる椿油で本邦人の毛髪の衛生と美髪とに、最も適合せるものである。

冷壓法　本品は他の椿油の製造法と異り、絶對に熱を加へず、强力なる壓搾機で搾取したものである。

純粹　些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。

冷壓法で製造された純粹な椿油は獨りミツワ椿油のみである。

浸透性　毛髪の組織によく浸み込み、毛の發育を助けて、毛が切れたり裂けたりせず、毛折れになり易き癖を防ぐ。

不乾性　不乾性に富むを以て、毛髪は常に艶々しく、其の色も漆黒ならしめる。

浸透性と不乾性とは椿油の特徴であるが本品は冷壓法の製造なるが故に、完全に此兩特徴を具備して、毛髪の發育を助け、毛髪を常に漆黒ならしむる理想的の頭髪油である。

◎ミツワ固煉油

ミツワ椿油を基礎とせるコスメチツク使用椿油附

定價　金貳拾錢

萬一最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦）、振替貯金口座東京七一〇

送達品目録申込次第送呈。

ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店

9・1

藥舗へ行つたら必ずミツワ家庭藥とお尋ねなさい

一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内

火傷、表皮剝脱、皮膚糜爛に卓効ある

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ泥膏

主要成分（チオノール、酸化亞鉛、ルクム（詳細説明書記載））

定價　一壜金貳拾錢

適應　表皮剝脱、靴擦傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚糜爛、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、蕁麻疹、濕疹等

ミツワ泥膏の成分の中、チオノールは無臭イヒチオールと稱へられるもので、防腐の作用があつて、血管を收縮させ、炎症を消すといふ效がある、次に酸化亞鉛は收斂藥であつて、之を創面などに塗ると、微細な被膜が出來て、外から來る刺戟を防ぎ、分泌液を吸收して、創面を乾かし、組織を緊めるものである。それ故表皮剝脱や靴擦傷にミツワ泥膏を塗ると、忽ち疼痛も無く治る。又火傷其の他で、紅くなつたり、腫れたり、水疱が出來たときや、皮膚の爛れたり、潰れたりしたときに、ミツワ泥膏を塗れば、灼けるやうな感覺も疼痛も止まつて、新しい皮膚が出來る。又濕疹即ち俗に謂ふくさや胎毒に用ふると、痒痒が薄らぎ、ジクジクするのが乾いて了ふと云ふ卓效がある。其の他毛瘡、蕁麻疹、漆瘡等にも頗る良い效驗を現はすものである。

▼如斯人は◎ミツワ泥膏を用ふべし▲

一、表皮剝脱をした人　一、靴擦傷をした人　一、火傷して水疱の出來た人　一、火傷して皮膚の爛れた人　一、火傷して皮膚の痛む人

一、凍瘡の出來た人　一、凍瘡の潰れた人　一、皮膚龜裂のきれた人　一、龜裂の出來た人　一、腫物などで皮膚の爛れた人

一、毛瘡の人　一、漆にかぶれた人　一、蕁麻疹の出來た人　一、胎毒の發した人　一、濕疹の出來た人

右の他青年男女に必要のミツワ家庭藥四方

◎ミツワ痤瘡膏

主要成分（レゾルチン、チゲノール、沈降硫黄、精製カンフル）

定價　一壜金貳拾錢

適應　痤瘡、皮脂漏、酒渣鼻、毛瘡、白癬、疥癬、粃糠疹、圓形禿等

▼如斯人は◎ミツワ痤瘡膏を用ふべし▲

一、痤瘡の出來た人　一、皮脂の出過ぎる人　一、顔面の膩ぎる人　一、酒渣鼻の人　一、毛瘡の人　一、しらくもの出來た人　一、はたけの出來た人　一、疥癬の出來た人

◎ミツワ養毛液

主要成分（サリチール酸、レゾルチン、丁幾、精製カンフル、キナ、グリセリン、酒精）

定價　一壜金七拾錢

適應　脱毛、雲脂の過多、其の他毛髪の疾病。

▼如斯人は◎ミツワ養毛液を用ふべし▲

一、毛の脱落ちる人　一、雲脂の多く出る人　一、毛の折れる人　一、毛の裂ける人　一、毛の發育を良くしたい人　一、毛の榮養を良くしたい人

◎ミツワ蟄蟲液

主要成分（アムモニア水、メントール、橄欖油、酒精）

定價　一壜金貳拾五錢

適應　蜂、虻、蚋、蚊、蚤、虱、床蟲、毛蟲、蛇毒類に螫された時。

▼如斯人は◎ミツワ蟄蟲液を用ふべし▲

一、蜂に螫された人　一、虻に螫された人　一、蚋に螫された人　一、蚤に螫された人　一、蚊に螫された人　一、虱に螫された人　一、毛蟲に螫された人　一、蛇に螫された人　一、床蟲（南京蟲）に螫された人　一、其他毒蟲類に螫された人　一、旅行時に未開地へ行く人

◎ミツワ鎭靜錠

主要成分（サイミナール、ブロームカリウム、ブローム、ナトリウム、ブローム、アムモニウム）

定價　百錠入金壹圓貳拾錢

適應　頭痛、眩暈、逆上、不眠、神經衰弱、神經過敏、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進、神經興奮、癲癇等

▼如斯人は◎ミツワ鎭靜錠を用ふべし▲

一、頭の重い人　一、頭の痛む人　一、顔面内の朦朧する人　一、逆上せる人　一、眩暈する人　一、眠れぬ人　一、神經の過敏な人　一、感情の亢奮する人　一、心臓に動悸の多いのに　一、心悸の亢ぶる人　一、些細の事を氣に惡る人　一、記憶の不良い人　一、精神の疲れ易い人　一、神經衰弱の人　一、ヒステリーの人　一、癲癇の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠　◎消化錠　◎制瀉錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解熱錠

◎驅蟲錠　◎清涼錠　◎解熱散　◎祛痰錠　◎鎭咳錠　◎結核錠

◎人參錠　◎複方人參錠　◎婦人藥　◎婦人錠　◎治淋藥　◎淋疾洗滌液

◎點眼液　◎鼻病液　◎齒痛液　◎含嗽錠　◎咽喉錠　◎傷痛液

◎腋臭藥　◎撒布藥　◎知覺藥　◎喘息藥　◎凍傷藥　◎白癬藥

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣規定申込次第送呈。副業として確實適當。

小山田醫學士撰　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込めば送呈す。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店

（3・1）